
A0J2リニューアルツール

MELSEC-A0J2(H)シリーズから A0J2 リニューアルツールを使用した 置換えの手引き

このたびは、当社の A0J2 リニューアルツール（以下：リニューアルツール）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

リニューアルツールを正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本書をよくお読みいただき、リニューアルツールの機能・性能を十分ご理解のうえ、正しくご使用くださるようお願いいたします。

ご注意

1. 許可なく、本書の無断転載をしないでください。
2. 記載事項は、お断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

 **三菱電機システムサービス株式会社**

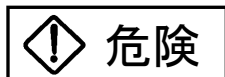
◆ 安全上のご注意

(ご使用前に必ずお読みください)

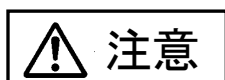
本製品のご使用に際しては、本書および本書で紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。

本書で示す注意事項は、本製品に関するもののみについて記載したものです。


この◆安全上のご注意では、安全注意事項のランクを「危険」、「注意」として区分してあります。



取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。



取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損傷だけの発生が想定される場合。

なお、 注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

本書は必要なときに読めるよう大切に保管すると共に、必ず最終ユーザまでお届けいただくようお願いいたします。

設計上の注意事項



- 外部電源の異常や本製品の故障時でも、システム全体が安全側に働くように本製品の外部で安全回路を設けてください。誤出力、誤動作により、事故の恐れがあります。
 - ① 非常停止回路、保護回路、正転／逆転などの相反する動作のインタロック回路、上限／下限など機械の破損防止のインタロック回路などは、本製品の外部で回路構成してください。
 - ② 出力ユニットトランジスタなどの故障によっては、出力が常時 ON、常時 OFF 状態になる可能性があります。重大な事故につながるような出力信号については、外部で監視する回路を設けてください。
- 出力ユニットにおいて、定格以上の負荷電流または負荷短絡などによる過電流が長時間継続して流れた場合、発煙・発火の恐れがありますので、各出力チャンネルの外部にヒューズなどの安全回路を設けてください。
- Q シーケンサ電源及び本インタフェースユニットのユニット電源立上げ後に、外部供給電源を投入するように回路を構成してください。外部供給電源を先に立ち上げると、誤出力、誤動作により事故の恐れがあります。

設計上の注意事項

注意

- A0J2 リニューアルツールと合わせて使用される Q シーケンサのベースは、A0J2 シリーズと異なり FG と同電位となっております。
- 制御線や電源ケーブルは、主回路や動力線などと束線したり、近接したりしないでください。100mm 以上を目安として離してください。ノイズにより、誤動作の原因になります。
- 出力ユニットでランプ負荷、ヒータ、ソレノイドバルブ等を制御するとき、出力の OFF→ON 時に大きな電流(通常の 10 倍程度)が流れる場合がありますので、定格電流に余裕のある出力ユニットの選定を行ってください。

シーケンサ固定台セット取付け上の注意事項

注意

- 本製品に強い衝撃を与えないでください。変形、破損が生じると、機能を損ない正常な取付けができなくなるおそれがあります。
- 強固な盤へ、規定の本数、サイズのネジでしっかり固定してください。

インタフェースユニット取付け上の注意事項

注意

- 本製品は本ユーザーズマニュアルに記載の一般仕様で使用してください。一般仕様の範囲以外の環境で使用されると、感電、火災、誤動作、製品の損傷あるいは劣化の原因になります。
- 本製品の導電部分には直接触らないでください。誤動作、故障の原因になります。

配線上の注意事項

危険

- 配線作業は、必ず電源を外部にて全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。
- 配線作業後、通電、運転を行う場合は、必ず製品に付属の端子カバーを取り付けてください。端子カバーを取り付けないと、感電の恐れがあります。

注意

- FG 端子および LG 端子は、シーケンサ専用の D 種接地（第三種接地）以上で必ず接地を行ってください。感電、誤動作のおそれがあります。
- 本製品への配線は、製品の定格電圧および端子配列を確認した上で正しく行ってください。定格と異なった電源を接続したり、誤配線をする、と、火災、誤動作の原因になります。
- 端子ネジの締付けは、規定トルク範囲で行ってください。端子ネジの締付けがゆるいと、短絡、火災、誤動作の原因となります。端子ネジを締め過ぎると、ネジや製品の破損による落下、短絡、誤動作の原因になります。
- 製品内に、切粉や配線クズなどの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。

立上げ・保守上の注意事項



危険

- 通電中に端子に触れないでください。感電の原因になります。
- 清掃，端子ネジの増し締めは，必ず電源を外部にて全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと，感電の恐れがあります。
端子ネジの締め付けがゆるいと，短絡，誤動作の原因になります。
ネジを締め過ぎると，ネジや製品の破損による落下，短絡，誤動作の原因になります。



注意

- 製品の分解，改造はしないでください。故障，誤動作，けが，火災の原因となります。
- ユニットの着脱は，必ず電源を外部にて全相遮断してから行ってください。
全相遮断しないと，ユニットの故障や誤動作の原因になります。

廃棄時の注意事項



注意

- 本製品を廃棄するときは，産業廃棄物として扱ってください。

改定履歴

※本手引きの番号は最終頁の左下に記載してあります。

日付	※本手引きの番号	改定内容
2007年10月	X903070804	初版 Web 掲載
2008年01月	X903070804A	機種追加 シーケンサ接続ケーブル ・ SC-A0JQC30M ・ SC-A0JQC50M 一部修正 第5章
2008年06月	X903070804B	機種追加 インタフェースユニット ・ SC-A0JQIF24T ・ SC-A0JQIF28AR ・ SC-A0JQIF32A-S1 ・ SC-A0JQIF32D-S1 取付板 ・ SC-A0JQPT5 形状変更 シーケンサ固定台セット ・ SC-A0JQSES-U1 ・ SC-A0JQSEL-U1 ・ SC-A0JQSEL-U2 ・ SC-A0JQSES-F ・ SC-A0JQSEL-F 取付板 ・ SC-A0JQPT1 ・ SC-A0JQPT2 ・ SC-A0JQPT3 一部修正 安全上のご注意, 第1章, 第2章, 第5章
2008年09月	X903070804C	機種追加 インタフェースユニット ・ SC-A0JQIF24S ・ SC-A0JQIF28AS ・ SC-A0JQIF28DS ・ SC-A0JQIF56AS ・ SC-A0JQIF56DS 一部修正 第1章, 第2章, 第5章
2008年10月	X903070804D	一部修正 第1章
2009年01月	X903070804E	機種改良 取付板 ・ SC-A0JQPT4
2009年08月	X903070804F	一部修正 第5章
2010年03月	X903070804G	機種追加 インタフェースユニット ・ SC-A0JQIF32A ・ SC-A0JQIF32D
2012年04月	X903070804H	一部修正 第5章
2013年08月	X903070804I	一部修正 第5章

本書によって、工業所有権その他の権利の実施に対する保証、または実施権を許諾するものではありません。また本書の掲載内容の使用により起因する工業所有権上の諸問題については、当社は一切その責任を負うことができません。

目次

安全上のご注意	A-1
改定履歴	A-4
目次	A-5
第1章 はじめに	1
1.1 概要	1
1.2 特長	1
1.3 置換え時の注意事項	1
1.4 一般仕様	2
1.5 トライアック出力ユニットの使用上の注意事項	3
第2章 A0J2 リニューアルツールの選定	4
2.1 各部名称	4
2.2 基本構成	5
2.3 製品一覧	6
2.4 置換えタイプ選定方法	9
2.5 インタフェースユニット置換の組合せ表	10
2.6 リニューアルツールを使用したQシーケンサへの置換え例	13
2.7 インタフェースユニット電源仕様	17
2.8 CC-Link ユニットへの置換え時の供給電源の注意事項	18
第3章 シーケンスプログラムの置換え上の注意事項	19
3.1 シーケンスプログラムの置換え	19
3.2 I/O アドレスについて	19
第4章 トラブルシューティング	20
4.1 入出力ユニットの機能確認	20
4.2 入力ユニットのトラブル対策	22
第5章 補足	24
5.1 インタフェースユニット仕様	24
5.2 A0J2 (H) シリーズとインタフェースユニットの性能比較	45
5.3 NET MINI コンパクトタイプとインタフェースユニットの性能比較	62
5.4 外形仕様	79
5.5 インタフェースユニットケース シルク図仕様	88
5.6 電源端子台仕様	93
5.7 Q32SB, Q63B, Q35B, CC-Link ユニット, 外部供給電源(DC24V)の取付手順	94

第1章 はじめに

1.1 概要

A0J2リニューアルツールは、ご使用中のA0J2(H)システムを簡易的にQシリーズへ置換えるためのツールです。既設入出力ユニットの配線端子台をそのまま装着できるインタフェースユニットと、Qシーケンサ取付用部材および接続ケーブルで構成されています。

1.2 特長

- ・ A0J2(H)シリーズ入出力ユニットの既設配線をそのまま活用するため、配線工事および確認時間が短縮できます。
- ・ インタフェースユニットの入出力信号変換機能により、入出力仕様の異なるユニットもDC入出力ユニットで置換えができます。
- ・ 設置環境により、積み上げタイプ、平置きタイプ、別置きタイプの3タイプから選択できます。
- ・ 積み上げタイプ、平置きタイプでは盤面に追加工の必要がなく、既設の取付け穴を使用してリニューアルツールを取付けることができます。
- ・ Qシリーズだけでなく、AnS(小形)シリーズやCC-LinkのFCNコネクタタイプのDC入力/出力ユニットへの置換えも可能です。

※AnS(小形)シリーズは[別置きタイプ]のみ対応

1.3 置換え時の注意事項

- ・ プログラム変換作業やI/O割付等のパラメータ設定作業等が必要となる場合がありますので、A0J2HCPUからQCPUへ置換えるときは、三菱電機株式会社発行の『MELSEC-A0J2HシリーズからQシリーズへの置換えの手引き』L(名)08056を参照してください。
- ・ A0J2CPUはGX Developerでは対応しておりません。当社窓口までお問合せください。
- ・ 置換え作業を行なうにあたりQシリーズの各ユニットのマニュアルを参照いただき、機能、仕様、使い方を確認の上、使用していただきますようお願いいたします。既設ユニットとリニューアルツールで性能・仕様の異なる点は、『5.2項, 5.3項の性能比較表』を参照ください。
- ・ 置換え作業を行なった場合は、必ずシステム全体の動作確認を行った上で本稼動に移行してください。
- ・ インタフェースユニットは入力電源としてDC24Vが必要となります。A0J2シリーズよりも消費電流が増加しますので、電流容量を超える場合は別途外部電源をご用意ください。
- ・ シーケンサ接続ケーブルを接続する、インタフェースユニットの、コネクタロックレバーはずれ防止用のレバーホルダは、既設のユニットに使用していた物をご使用ください。
- ・ トライアック出力ユニットは既設ユニットと異なり、ヒューズが内蔵されておりません。負荷短絡した場合に、外部機器及びユニットの焼損を防止する目的で、外部端子の各コモンにヒューズを取付けて頂く必要があります。

詳細は1.5項『トライアック出力ユニットの使用上の注意事項』を参照ください。

1.4 一般仕様

項目	仕様					
使用周囲温度	0~55℃ *1					
保存周囲温度	-25~75℃ *1*2					
使用周囲湿度	JIS B 3502, IEC61131-2 に適合 レベル RH-2 (5~95%RH, 結露なきこと) *3					
保存周囲湿度	JIS B 3502, IEC61131-2 に適合 レベル RH-2 (5~95%RH, 結露なきこと) *3					
耐振動	JIS B 3502, IEC 61131-2 に適合		周波数	加速度	振幅	X, Y, Z 各方向 10 回 (80 分間)
		断続的な振動 がある場合	10~57Hz	—	0.075mm	
			57~150Hz	9.8m/s ²	—	
		連続的な振動 がある場合	10~57Hz	—	0.035mm	
57~150Hz	4.9m/s ²		—			
耐衝撃	JIS B 3502, IEC 61131 - 2 に適合 (147 m/s ² , X, Y, Z 方向各 3 回)					
使用雰囲気	腐食性ガスのないこと					
使用標高	JIS B 3502, IEC 61131 - 2 に適合 (2000m 以下) *4					
設置場所	制御盤内					
オーバボルテージ カテゴリ	JIS B 3502, IEC 61131 - 2 に適合 (カテゴリ II 以下) *5					
汚染度	JIS B 3502, IEC 61131 - 2 に適合 汚染度 2 以下 *6					

*1 : 使用／保存周囲温度は、JIS B 3502, IEC 61131 - 2 の規定を超える必要条件を満たしています。

*2 : AnS シリーズのユニットと組み合わせる場合は、-20~75℃以内で保存してください。

*3 : AnS シリーズのユニットと組み合わせる場合は、10~90%RH 以内で使用してください。

*4 : 標高 0m 付近で発生しうる大気圧以上に加圧した環境下では使用できません。故障する可能性があります。

*5 : その機器が公衆電線網から構内の機械装置に至るまでのどこの配線部に接続されていることを想定しているかを示す。カテゴリ II は、固定設備から給電される機器などに適用される。定格 300V までの機器の耐サージ電圧は、2500V。

*6 : その機器が使用される環境における導電性物質の発生度合を示す座標。汚染度 2 は、非導電性の汚染しか発生しない。ただし、たまたまの凝結によって一時的な導電が起こりうる環境。

1.5 トライアック出力ユニットの使用上の注意事項

SC-A0JQIF24S, SC-A0JQIF28AS, SC-A0JQIF28DS, SC-A0JQIF56AS, SC-A0JQIF56DSの出力は既設ユニットと異なり、ヒューズが内蔵されておられません。

出力は負荷短絡した場合に、外部機器及びユニットの焼損を防止する目的で、外部端子の各コモンにヒューズを取付けて頂く必要があります。

インタフェースユニットに同梱されているヒューズセットをご使用ください。ヒューズホルダは同梱のなべ小ねじ(M3×8)を使用し、制御盤に固定してください。

取付け方法は当社ホームページ (URL <http://www.melco.co.jp/business/>) から「A0J2リニューアルツールシーケンサ固定台セット/ベースアダプタ 置換えマニュアル」(X903070803)を参照ください。

ヒューズを追加で購入の際は当社へお問合せください。

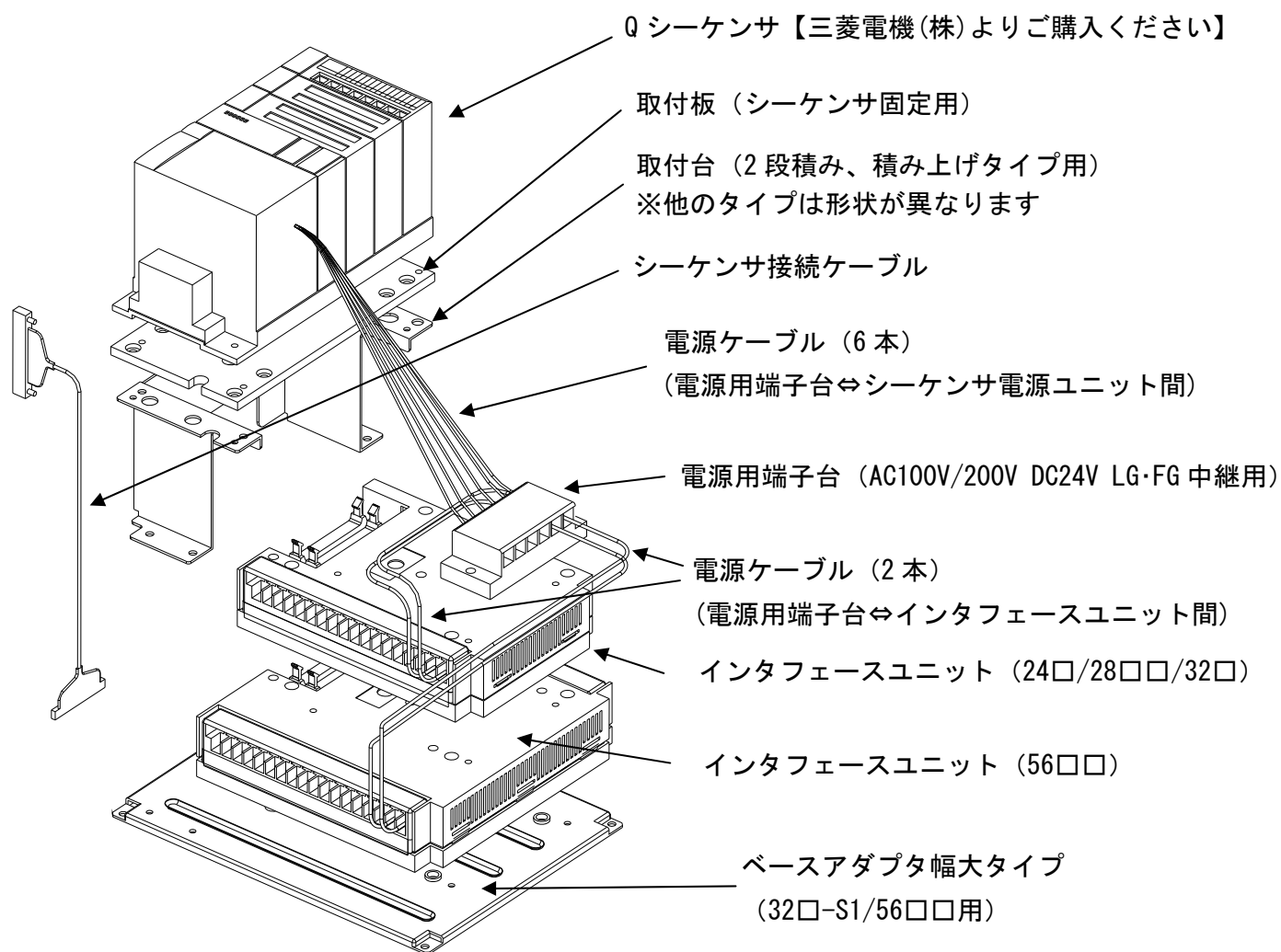
ヒューズとヒューズホルダの形名、仕様

No	名称	形名	メーカー	仕様
1	ヒューズ*	216 3.15MXP	リテルヒューズ*	3.15A
2	ヒューズホルダ*	F-64-AD	サト-パ-ツ	外形寸法 35mm×19mm×11mm 耐電圧 AC1500V 1min
3	ホルダカバー	F-64-1C		—

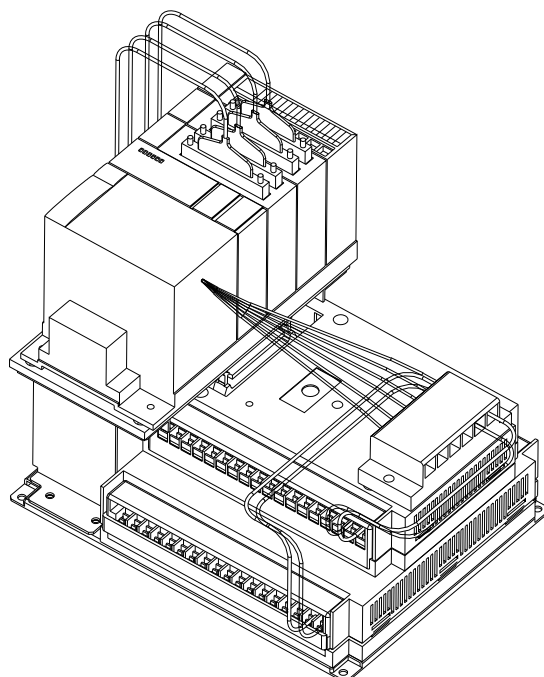
第2章 A0J2 リニューアルツールの選定

2.1 各部名称

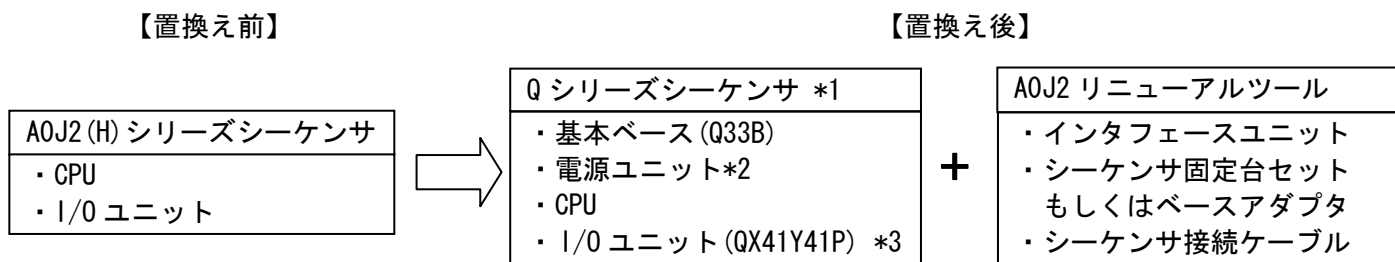
(例) インタフェースユニット2段積み、シーケンサ積み上げタイプ



組立後形状



2.2 基本構成



*1 : Q シリーズシーケンサは三菱電機㈱よりご購入ください。

*2 : インタフェースユニットは一部機種を除き、外部 DC24V 電源が必要です。

Q62P を使用することで DC24V のサービス電源が使用可能です。電流容量をご確認の上ご使用ください。電流容量を超える場合は別途外部電源をご用意ください。

(詳細は『2.7 インタフェースユニット電源仕様』を参照ください)

*3 : QX41Y41P を使用する事で、既設のプログラムを有効に利用できます。

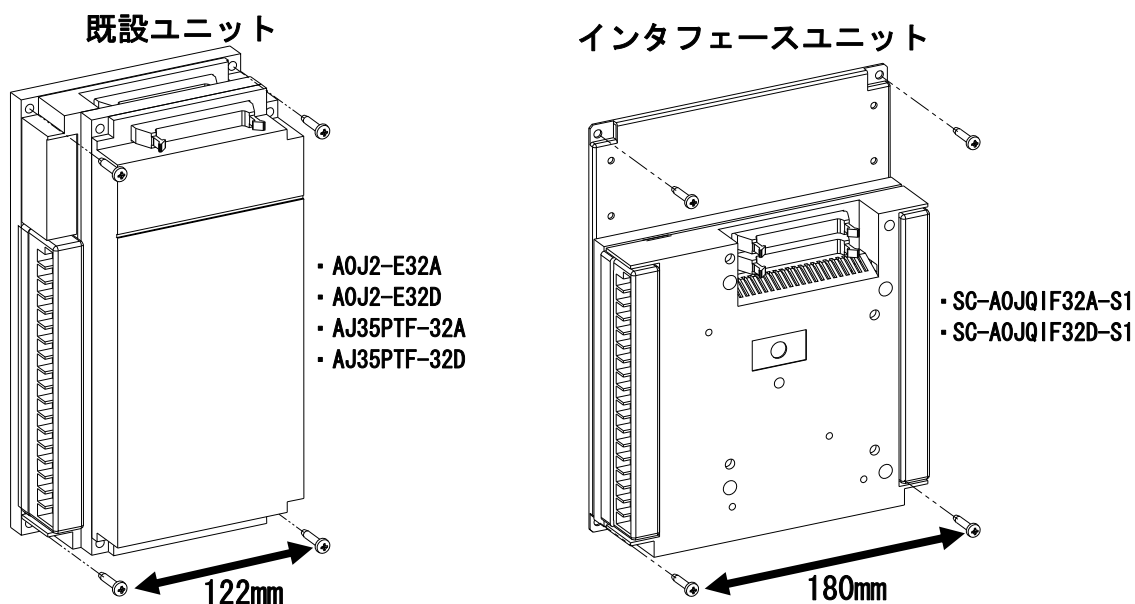
(詳細は『3.2 I/O アドレスについて』を参照ください)

2.3 製品一覧

■インタフェースユニット

No.	インタフェース ユニット	生産中止機種		備考
		A0J2シリーズ *5	NET MINI コンパクトタイプ *5	
1	SC-A0JQIF24R	A0J2-E24R	AJ35PTF-24R	リレー出力：24点
2	SC-A0JQIF24S *2 *3	A0J2-E24S	AJ35PTF-24S	トライアック出力：24点
3	SC-A0JQIF24T	A0J2-E24T	AJ35PTF-24T	トランジスタ出力：24点
4	SC-A0JQIF28AR *4	A0J2-E28AR	AJ35PTF-28AR	AC入力：16点 リレー出力：12点
5	SC-A0JQIF28AS *2 *3	A0J2-E28AS	AJ35PTF-28AS	AC入力：16点 トライアック出力：12点
6	SC-A0JQIF28DR	A0J2-E28DR	AJ35PTF-28DR	DC入力：16点 リレー出力：12点
7	SC-A0JQIF28DS *3	A0J2-E28DS	AJ35PTF-28DS	DC入力：16点 トライアック出力：12点
8	SC-A0JQIF28DT	A0J2-E28DT	AJ35PTF-28DT	DC入力：16点 トランジスタ出力：12点
9	SC-A0JQIF32A *4	A0J2-E32A	AJ35PTF-32A	AC入力：32点
10	SC-A0JQIF32A-S1 *1 *4	A0J2-E32A	AJ35PTF-32A	AC入力：32点
11	SC-A0JQIF32D *4	A0J2-E32D	AJ35PTF-32D	DC入力：32点
12	SC-A0JQIF32D-S1 *1 *4	A0J2-E32D	AJ35PTF-32D	DC入力：32点
13	SC-A0JQIF56AR	A0J2-E56AR	AJ35PTF-56AR	AC入力：32点 リレー出力：24点
14	SC-A0JQIF56AS *2 *3	A0J2-E56AS	AJ35PTF-56AS	AC入力：32点 トライアック出力：24点
15	SC-A0JQIF56DR	A0J2-E56DR	AJ35PTF-56DR	DC入力：32点 リレー出力：24点
16	SC-A0JQIF56DS *2 *3	A0J2-E56DS	AJ35PTF-56DS	DC入力：32点 トライアック出力：24点
17	SC-A0JQIF56DT	A0J2-E56DT	AJ35PTF-56DT	DC入力：32点 トランジスタ出力：24点

*1：SC-A0JQIF32A-S1とSC-A0JQIF32D-S1は、既設ユニットと取付寸法が異なります。SC-A0JQIF56□□ユニットと外形寸法が同じです。空きスペース確認の上、新規に盤にM4のネジ穴を開ける必要があります。



*2：出力同時ON点数、最大負荷電流が、周囲温度の条件により変わります。各ユニットの仕様については、『5.1 インタフェースユニット仕様』を参照ください。

*3：トライアック出力は既設のユニットと異なりヒューズが内蔵されていません。各コモンに外付けヒューズを取付けて頂く必要があります。ヒューズセットはインタフェースユニットに同梱されています。

詳細は1. 5項『トライアック出力ユニットの使用上の注意事項』を参照ください。

*4：入力同時ON点数が、周囲温度の条件により変わります。各ユニットの仕様については、『5.1 インタフェースユニット仕様』を参照ください。

*5：当社のインタフェースユニットは一覧表記載の既存ユニット以外の置換えには使用できません。

■シーケンサ接続ケーブル

No.	形名	備考
1	SC-A0JQC03M	ケーブル長：0.35m (MILコネクタ-FCNコネクタ)
2	SC-A0JQC10M	ケーブル長：1.0m (MILコネクタ-FCNコネクタ)
3	SC-A0JQC20M	ケーブル長：2.0m (MILコネクタ-FCNコネクタ)
4	SC-A0JQC30M	ケーブル長：3.0m (MILコネクタ-FCNコネクタ)
5	SC-A0JQC50M	ケーブル長：5.0m (MILコネクタ-FCNコネクタ)

※上記長さ以外は、別途ご相談ください。

■取付板

No.	形名	備考
1	SC-A0JQPT1	Qシリーズ：Q32SB用(受注生産品)
2	SC-A0JQPT2	CC-Linkリモート：AJ65SBTCF1-32D, AJ65SBTCF1-32T用(受注生産品) 1個もしくは2個装着可能
3	SC-A0JQPT3	Qシリーズ：Q63B用(仕込み生産品)
4	SC-A0JQPT4	外部DC24V電源取付板(受注生産品) (外部電源推奨品 TDK ラムダ製 HWS15-24/A 及び HWS30-24/A 用)
5	SC-A0JQPT5	Qシリーズ：Q35B用(受注生産品)

※使用するQシリーズ(ベースユニット)、CC-Linkリモートにより、別途必要となります。

(シーケンサ固定台セットにはQ33B用の取付板が標準装備されています。)

※SC-A0JQPT4を使用の際、小型インタフェースユニット(SC-A0JQIF24□、SC-A0JQIF28□□、SC-A0JQIF32□)上にHWS30-24/A HFPを取り付ける場合はユニット右側から電源が外側に出る為、3mmの空きスペースが必要です。

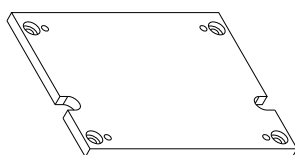
※SC-A0JQPT5は、固定台セット(SC-A0JQSES-U1, SC-A0JQSES-F)には取付けできません。

(SC-A0JQSEL-U1, SC-A0JQSEL-U2, SC-A0JQSEL-Fには取付け可能です。)

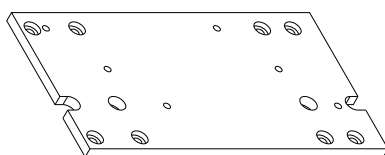
置換える際は、現状取付け位置から左右それぞれ28mm以上の空きスペースが必要です。

※受注生産品の取付手順は『5.7 Q32SB, Q63B, Q35B, CC-Link ユニット, 外部供給電源(DC24V)の取付手順』を参照ください。

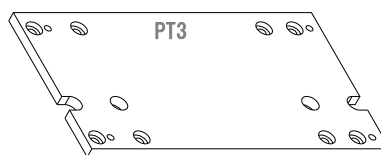
取付板一覧



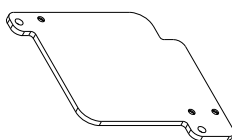
SC-A0JQPT1



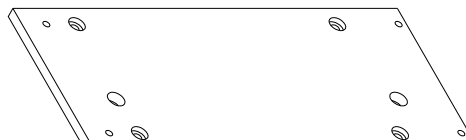
SC-A0JQPT2



SC-A0JQPT3



SC-A0JQPT4

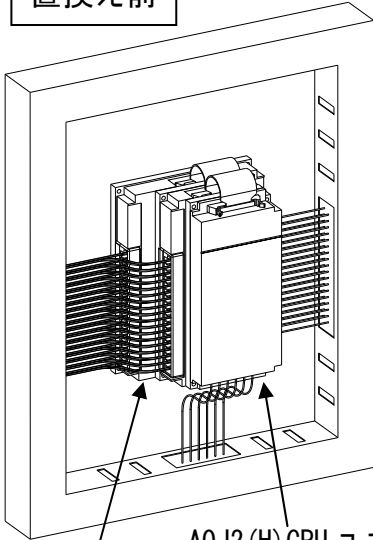


SC-A0JQPT5

※取付板は形状変更が行われています。
変更前の物は形状が図と若干異なります。

2.4 置換えタイプ選定方法

置換え前

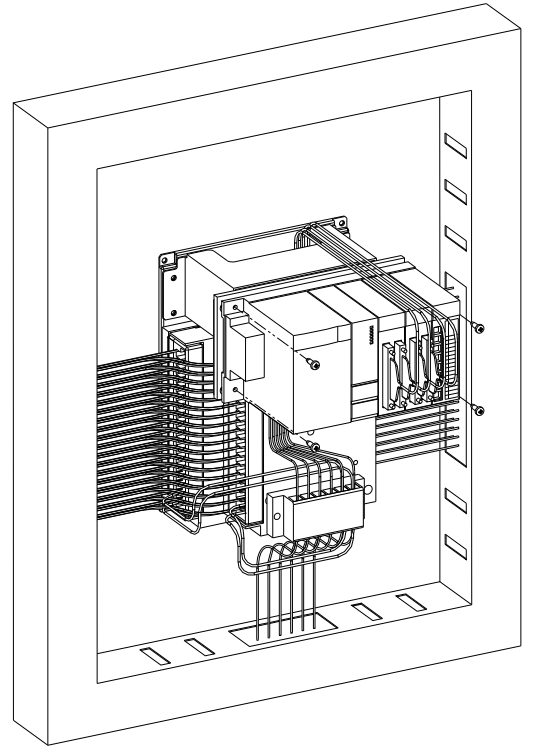


A0J2 (H) CPU ユニット

A0J2 (H) シリーズ入出力ユニット

《積み上げタイプ》

設置場所の奥行き方向に空きスペースがある場合、既設の盤設置面に Q シーケンサを積み上げできます。
 ※「積み上げタイプ」は、奥行き寸法が、インターフェースユニット 1 段積み時 195mm 以上、2 段積み時 236mm 以上、および、現状取付け位置から上部に 30mm 以上の空きスペースが必要です。また、24□/28□□/32□ 1 段積み置き換える場合は、左右それぞれ 29mm 以上の空きスペースが必要です。



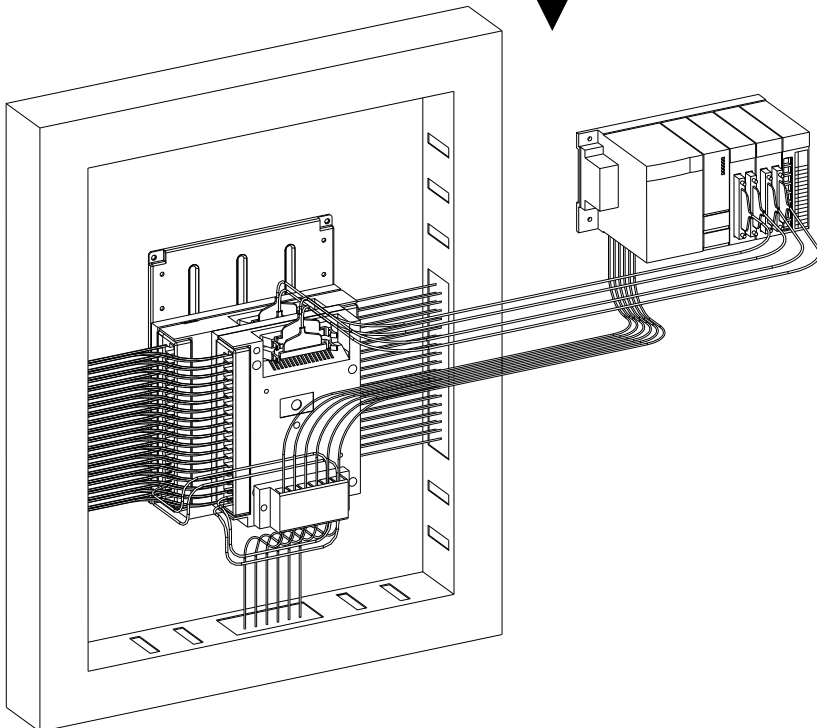
置換え後

置換え後

置換え後

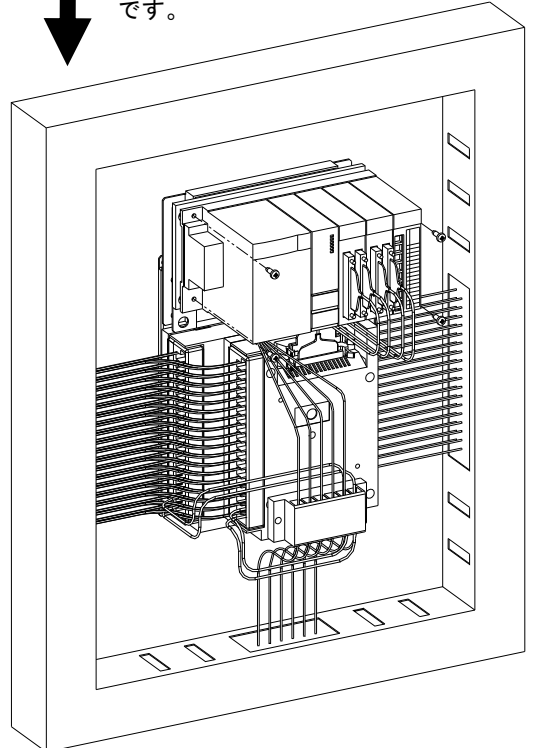
《別置きタイプ》

既設の盤設置面と違う場所に Q シーケンサを設置出来ます。



《平置きタイプ》

設置場所の上部に空きスペースがある場合、既設の盤設置面上部に Q シーケンサを平置きできます。
 ※「平置きタイプ」は、現状取付け位置から上部に 92mm 以上、および、奥行き寸法が、インターフェースユニット 1 段積み時 76mm 以上、2 段積み時 35mm 以上の空きスペースが必要です。また、24□/28□□/32□ 1 段積み置き換える場合は、左右それぞれ 29mm 以上の空きスペースが必要です。



2.5 インタフェースユニット置換えの組合せ表

本製品はQシリーズだけでなく、AnS（小形）シリーズやCC-LinkのFCNコネクタタイプのDC入力／出力ユニットへの置換えも可能です。

積み上げタイプ *1

生産中止機種		置換え機種					
・ AOJ2 (H) シリーズ 入出力ユニット AOJ2-E□□ ・ NET MINI コンパクトタイプ AJ35PTF-□□		代替シーケンサ入出力ユニット			AOJ2 リニューアルツール		
1 段目	2 段目	Qシリーズ	AnS シリーズ *2	CC-Link *3	インタフェース ユニット *4	シーケンサ 固定台セット	シーケンサ 接続ケーブル
24R/24S/24T	—	QY41P	—	AJ65SBTCF1-32T	SC-AOJQIF 24R/24S/24T	SC-A0JQSES-U1	SC-A0JQC03M × 1 本
28AR/28AS /28DR/28DS/28DT	—	QX41Y41P (QH42P)	—	AJ65SBTCF1-32D + AJ65SBTCF1-32T	SC-AOJQIF 28AR/28AS /28DR/28DS/28DT	SC-A0JQSES-U1	SC-A0JQC03M × 2 本
32A/32D	—	QX41	—	AJ65SBTCF1-32D	SC-AOJQIF 32A/32D	SC-A0JQSES-U1	SC-A0JQC03M × 1 本
32A/32D *5	—	QX41	—	AJ65SBTCF1-32D	SC-AOJQIF 32A-S1/32D-S1 *5	SC-A0JQSEL-U1	SC-A0JQC03M × 1 本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	—	QX41Y41P (QH42P)	—	AJ65SBTCF1-32D + AJ65SBTCF1-32T	SC-AOJQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	SC-A0JQSEL-U1	SC-A0JQC03M × 2 本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	24R/24S/24T	QX41Y41P (QH42P) + QY41P	—	— *6	SC-AOJQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT + SC-AOJQIF 24R/24S/24T	SC-A0JQSEL-U2	SC-A0JQC03M × 3 本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	28AR/28AS /28DR/28DS/28DT	QX41Y41P (QH42P) × 2	—	— *6	SC-AOJQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT + SC-AOJQIF 28AR/28AS /28DR/28DS/28DT	SC-A0JQSEL-U2	SC-A0JQC03M × 4 本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	32A/32D	QX41Y41P (QH42P) + QX41	—	— *6	SC-AOJQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56TR + SC-AOJQIF 32A(-S1)/32D(-S1)	SC-A0JQSEL-U2	SC-A0JQC03M × 3 本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	QX41Y41P (QH42P) × 2	—	— *6	SC-AOJQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT + SC-AOJQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	SC-A0JQSEL-U2	SC-A0JQC03M × 4 本

*1：「積み上げタイプ」は、奥行き寸法が、インタフェースユニット1段積み時195mm以上、2段積み時236mm以上、および現状取付け位置から上部に30mm以上の空きスペースが必要です。また、24□/28□□/32□ 1段積み置き換える場合は、左右それぞれ29mm以上の空きスペースが必要です。

*2：別置きタイプのみの対応となります。

*3：CC-Link使用時は取付板(SC-A0JQPT2)を別途購入ください。

*4：SC-A0JQIF24S、SC-A0JQIF28□S、SC-A0JQIF56□Sの出力は既設のユニットと異なりヒューズが内蔵されていません。各コモンに外付けヒューズを取付けて頂く必要があります。ヒューズセットはインタフェースユニットに同梱されています。

詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの使用上の注意事項』を参照ください。

*5：SC-A0JQIF32A-S1 と SC-A0JQIF32D-S1 は、既設ユニットと取付け寸法が異なります。SC-A0JQIF56□□ユニットと外形寸法が同じです。詳細は『2.3 製品一覧 ■インタフェースユニット』を参照ください。

*6：CC-Link を 2 段積み時に使用したい場合は、2 段目用の CC-Link ユニットは、既設の盤面と違う場所に設置してください。(既設スペースには CC-Link ユニット 2 台までしか設置できません。)

平置きタイプ *1

生産中止機種		置換え機種					
・ AOJ2 (H) シリーズ 入出力ユニット AOJ2-E□□ ・ NET MINI コンパ 特タイプ AJ35PTF-□□		代替シーケンサ入出力ユニット			AOJ2 リニューアルツール		
1 段目	2 段目	Qシリーズ	AnS シリーズ *2	CC-Link *3	インタフェース ユニット *4	シーケンサ 固定台セット	シーケンサ 接続ケーブル
24R/24S/24T	—	QY41P	—	AJ65SBTCF1-32T	SC-A0JQIF 24R/24S/24T	SC-A0JQSES-F	SC-A0JQC03M × 1 本
28AR/28AS /28DR/28DS/28DT	—	QX41Y41P (QH42P)	—	AJ65SBTCF1-32D + AJ65SBTCF1-32T	SC-A0JQIF 28AR/28AS /28DR/28DS/28DT	SC-A0JQSES-F	SC-A0JQC03M × 2 本
32A/32D	—	QX41	—	AJ65SBTCF1-32D	SC-A0JQIF 32A/32D	SC-A0JQSES-F	SC-A0JQC03M × 1 本
32A/32D *5	—	QX41	—	AJ65SBTCF1-32D	SC-A0JQIF 32A-S1/32D-S1 *5	SC-A0JQSEL-F	SC-A0JQC03M × 1 本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	—	QX41Y41P (QH42P)	—	AJ65SBTCF1-32D + AJ65SBTCF1-32T	SC-A0JQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	SC-A0JQSEL-F	SC-A0JQC03M × 2 本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	24R/24S/24T	QX41Y41P (QH42P) + QY41P	—	— *6	SC-A0JQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT + SC-A0JQIF 24R/24S/24T	SC-A0JQSEL-F	SC-A0JQC03M × 3 本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	28AR/28AS /28DR/28DS/28DT	QX41Y41P (QH42P) × 2	—	— *6	SC-A0JQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT + SC-A0JQIF 28AR/28AS /28DR/28DS/28DT	SC-A0JQSEL-F	SC-A0JQC03M × 4 本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	32A/32D	QX41Y41P (QH42P) + QX41	—	— *6	SC-A0JQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT + SC-A0JQIF 32A(-S1)/32D(-S1)	SC-A0JQSEL-F	SC-A0JQC03M × 3 本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	QX41Y41P (QH42P) × 2	—	— *6	SC-A0JQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT + SC-A0JQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	SC-A0JQSEL-F	SC-A0JQC03M × 4 本

*1: 「平置きタイプ」は、現状取付け位置から上部に92mm以上、および、奥行き寸法が、インタフェースユニット1段積み時76mm以上、2段積み時35mm以上の空きスペースが必要です。また、24□/28□□/32□ 1段積み置き換える場合は、左右それぞれ29mm以上の空きスペースが必要です。

*2: 別置きタイプのみに対応となります。

*3: CC-Link使用時は取付け板(SC-A0JQPT2)を別途購入ください。

*4: SC-A0JQIF24S、SC-A0JQIF28□S、SC-A0JQIF56□S の出力は既設のユニットと異なりヒューズが内蔵されていません。各コモンに外付けヒューズを取付けて頂く必要があります。ヒューズセットはインタフェースユニットに同梱されています。詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの使用上の注意事項』を参照ください。

*5: SC-A0JQIF32A-S1 と SC-A0JQIF32D-S1 は、既設ユニットと取付け寸法が異なります。SC-A0JQIF56□□ユニットと外形寸法が同じです。詳細は『2.3 製品一覧 ■インタフェースユニット』を参照ください。

*6: CC-Link を 2 段積み時に使用したい場合は、2 段目用の CC-Link ユニットは、既設の盤面と違う場所に設置してください。(既設スペースには CC-Link ユニット 2 台までしか設置できません。)

別置きタイプ

生産中止機種		置換え機種					
・ A0J2 (H) シリーズ 入出力ユニット A0J2-E□□ ・ NET MINI コンパ [®] クタイプ [®] AJ35PTF-□□		代替シーケンサ入出力ユニット			A0J2 リニューアルツール		
1 段目	2 段目	Qシリーズ	AnS シリーズ	CC-Link	インタフェース ユニット *1	ベース アダプタ	シーケンサ 接続ケーブ ル *2
24R/24S/24T	—	QY41P	A1SY41P	AJ65SBTCF1-32T	SC-A0JQIF 24R/24S/24T	SC-A0JQBSS	お客様指定 ×1本
28AR/28AS /28DR/28DS/28DT	—	QX41Y41P (QH42P)	A1SH42P (A1SH42)	AJ65SBTCF1-32D + AJ65SBTCF1-32T	SC-A0JQIF 28AR/28AS /28DR/28DS/28DT	SC-A0JQBSS	お客様指定 ×2本
32A/32D	—	QX41	A1SX41	AJ65SBTCF1-32D	SC-A0JQIF 32A/32D	SC-A0JQBSS	お客様指定 ×1本
32A/32D *3	—	QX41	A1SX41	AJ65SBTCF1-32D	SC-A0JQIF 32A-S1/32D-S1 *3	SC-A0JQBSL	お客様指定 ×1本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	—	QX41Y41P (QH42P)	A1SH42P (A1SH42)	AJ65SBTCF1-32D + AJ65SBTCF1-32T	SC-A0JQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	SC-A0JQBSL	お客様指定 ×2本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	24R/24S/24T	QX41Y41P (QH42P) + QY41P	A1SH42P (A1SH42) + A1SY41P	AJ65SBTCF1-32D + AJ65SBTCF1-32T ×2	SC-A0JQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT + SC-A0JQIF 24R/24S/24T	SC-A0JQBSL	お客様指定 ×3本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	28AR/28AS /28DR/28DS/28DT	QX41Y41P (QH42P) ×2	A1SH42P (A1SH42) ×2	AJ65SBTCF1-32D ×2 + AJ65SBTCF1-32T ×2	SC-A0JQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT + SC-A0JQIF 28AR/28AS /28DR/28DS/28DT	SC-A0JQBSL	お客様指定 ×4本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	32A/32D	QX41Y41P (QH42P) + QX41	A1SH42P (A1SH42) + A1SX41	AJ65SBTCF1-32D ×2 + AJ65SBTCF1-32T	SC-A0JQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT + SC-A0JQIF 32A(-S1)/32D(-S1)	SC-A0JQBSL	お客様指定 ×3本
56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	QX41Y41P (QH42P) ×2	A1SH42P (A1SH42) ×2	AJ65SBTCF1-32D ×2 + AJ65SBTCF1-32T ×2	SC-A0JQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT + SC-A0JQIF 56AR/56AS /56DR/56DS/56DT	SC-A0JQBSL	お客様指定 ×4本

*1: SC-A0JQIF24S、SC-A0JQIF28□S、SC-A0JQIF56□S の出力は既設のユニットと異なりヒューズが内蔵されていません。

各コモンに外付けヒューズを取付けて頂く必要があります。ヒューズセットはインタフェースユニットに同梱されています。

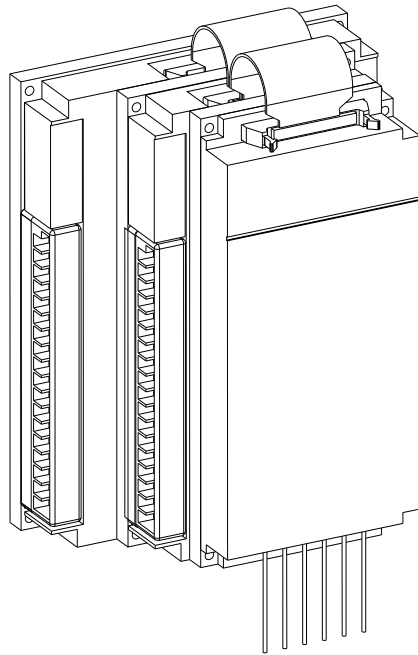
詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの使用上の注意事項』を参照ください。

*2: 「お客様指定」は「シーケンサ接続ケーブル」項より必要な長さのケーブルをお選びください。

*3: SC-A0JQIF32A-S1 と SC-A0JQIF32D-S1 は、既設ユニットと取付け寸法が異なります。SC-A0JQIF56□□ユニットと外形寸法が同じです。詳細は『2.3 製品一覧 ■インタフェースユニット』を参照ください。

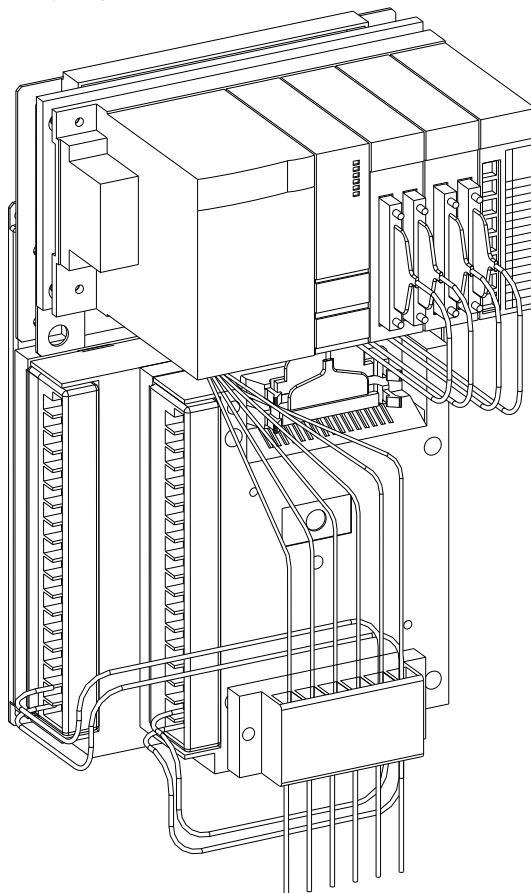
2.6 リニューアルツールを使用したQシーケンサへの置換え例

置換え前 『2 段積み (CPU 付)』



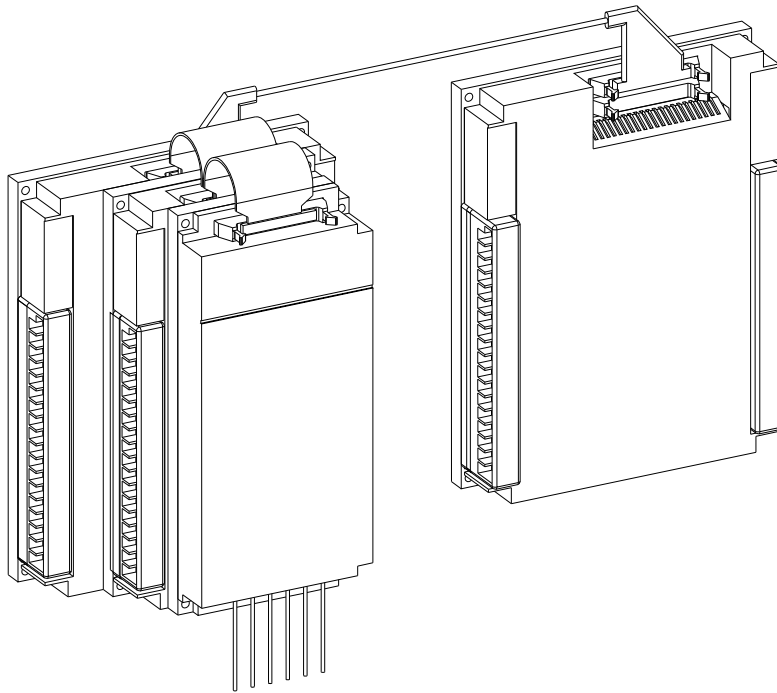
置換え後 『2 段積み (Q33B 使用)』

※下図は平置きタイプ(大形)です



※インタフェースユニットはユニット電源 (DC24V) が別途必要な為、A0J2 (H) シリーズよりも、消費電流が増加します。
DC24V 電源の電流容量を超える場合は、別途外部供給電源をご用意ください。
詳細は「2.7 インタフェースユニット電源仕様」を参照ください。

置換え前『2 段積み (CPU 付) + 1 段積み』

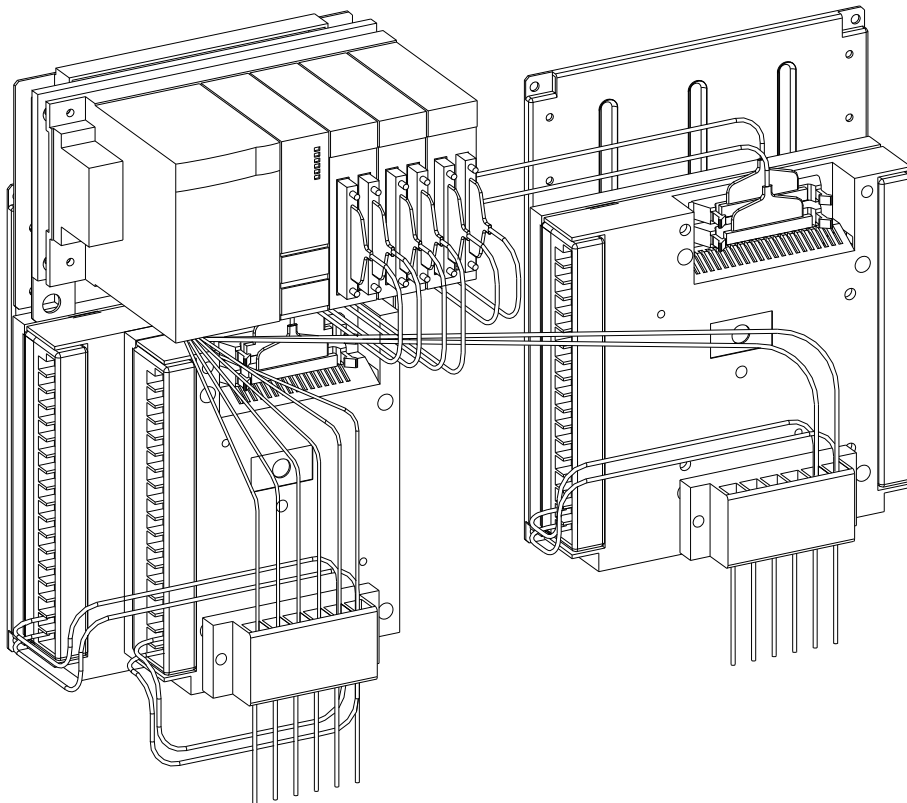


置換え後『2 段積み (Q33B 使用) + 1 段積み (別置きタイプ)』

※ (2 段積み+1 段積み) のときは Q シーケンサ 1 セットで設置できます。

※ 下図は平置きタイプ (2 段積み) + 別置きタイプ (1 段積み) です。

積み上げタイプ (2 段積み) + 別置きタイプ (1 段積み) も置換え可能です。

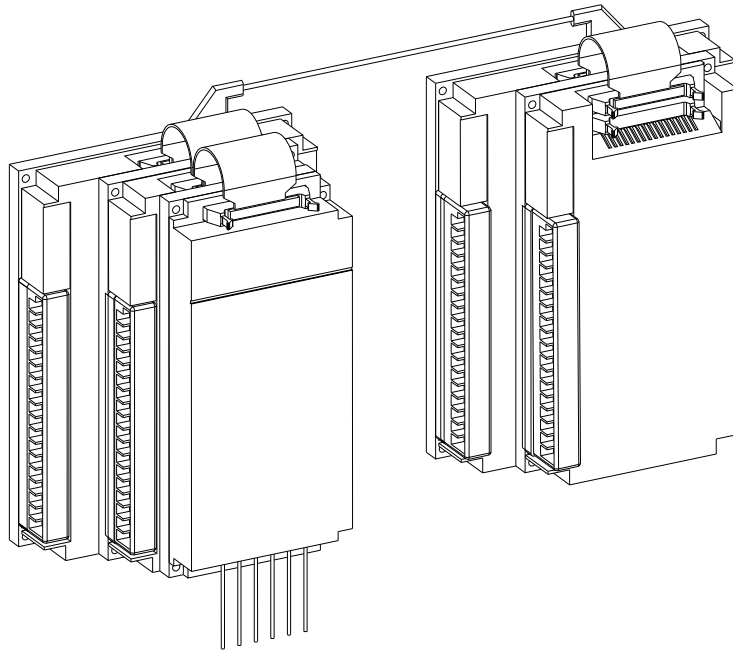


※ インタフェースユニットはユニット電源 (DC24V) が別途必要な為、A0J2 (H) シリーズよりも、消費電流が増加します。

DC24V 電源の電流容量を超える場合は、別途外部供給電源をご用意ください。

詳細は「2.7 インタフェースユニット電源仕様」を参照ください。

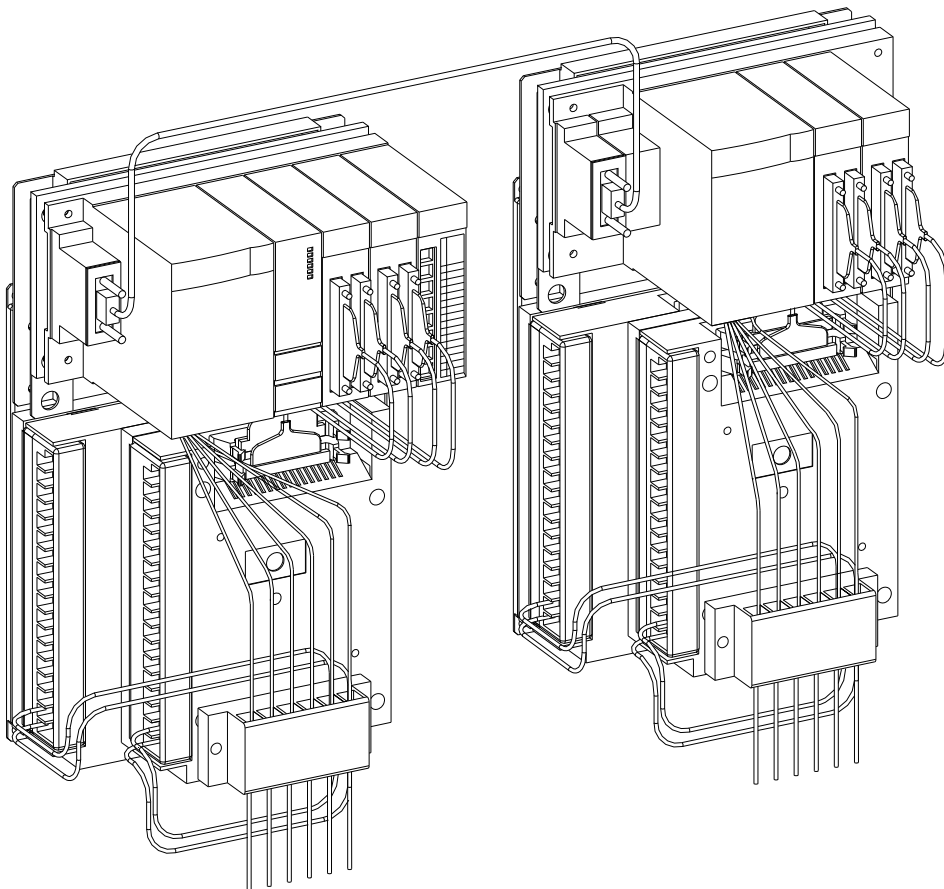
置換え前『2 段積み (CPU 付) +2 段積み』



置換え後『2 段積み (Q33B 使用) +2 段積み (Q63B 使用)』

※Q63B 取付板 (SC-A0JQPT3) を使用することで、Q63B の取付けが可能です。

※下図は平置きタイプ (2 段積み) です。積み上げタイプ (2 段積み) も置換え可能です。



※インターフェースユニットはユニット電源 (DC24V) が別途必要な為、A0J2 (H) シリーズよりも、消費電流が増加します。

DC24V 電源の電流容量を超える場合は、別途外部供給電源をご用意ください。

詳細は「2.7 インターフェースユニット電源仕様」を参照ください。

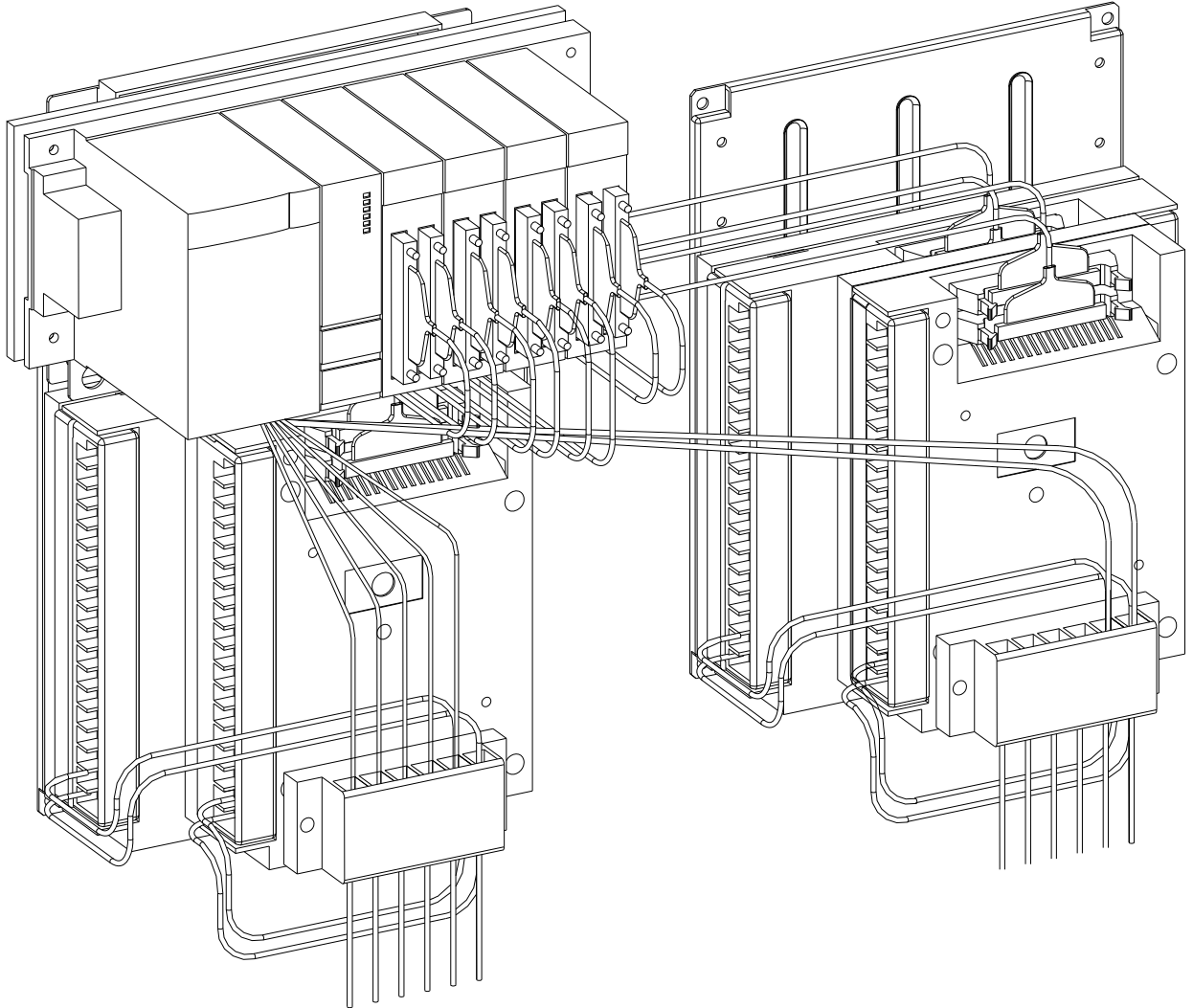
置換え後『2 段積み (Q35B 使用) + 2 段積み (別置きタイプ)』

※Q35B 取付板 (SC-A0JQPT5) を使用することで、Q35B の取付けが可能です。

置換える際は、現状取付け位置から左右にそれぞれ 28mm 以上空きスペースが必要です。

※下図は平置きタイプ (2 段積み) + 別置きタイプ (2 段積み) です。

積み上げタイプ (2 段積み) + 別置きタイプ (2 段積み) も置換え可能です。



※インターフェースユニットはユニット電源 (DC24V) が別途必要な為、A0J2 (H) シリーズよりも、消費電流が増加します。

DC24V 電源の電流容量を超える場合は、別途外部供給電源をご用意ください。

詳細は「2.7 インターフェースユニット電源仕様」を参照ください。

2.7 インタフェースユニット電源仕様

インタフェースユニットはユニット電源(DC24V)追加の為、A0J2(H)シリーズよりも、消費電流が増加します。別途外部供給電源をご用意ください。

当社のリニューアルツールに組付け可能な電源はQシリーズシーケンサのQ62P電源及び、下表のスイッチング電源になります。電流容量をご確認の上ご使用ください。

スイッチング電源を組付けの際には別途電源取付板(SC-A0JQPT4)が必要となります。

リニューアルツールに組付け可能なスイッチング電源、及び電源取付板

品名	メーカー	形番
スイッチング電源	TDK ラムダ	HWS15-24/A HFP
		HWS30-24/A HFP
電源取付板	当社製	SC-A0JQPT4

※上記、外部供給電源の取付手順は『5.7 Q32SB, Q63B, Q35B, CC-Link ユニット, 外部供給電源(DC24V)の取付手順』を参照ください。

ユニット電源の消費電流、A0J2(H)シリーズ電源の電流容量、及びリニューアルツールに組付け可能な電源の電源容量は下表に記載します。置換え時に参照ください。

インタフェースユニット電源仕様

・SC-A0JQIF24□ (SC-A0JQIF24R は消費電流の増加はありません)

形名	24S	24T
電流	370mA	70mA
電圧	DC24V±10%	

・SC-A0JQIF28□□

形名	28AR	28AS	28DR	28DS	28DT
電流	105mA	290mA	100mA	285mA	130mA
電圧	DC24V±10%				

・SC-A0JQIF32□(-S1)

形名	32A(-S1)	32D(-S1)
電流	210mA	200mA
電圧	DC24V±10%	

・SC-A0JQIF56□□

形名	56AR	56AS	56DR	56DS	56DT
電流	210mA	580mA	200mA	570mA	260mA
電圧	DC24V±10%				

※2段積みの場合は消費電流は2台分になります。

※ユニット電源端子位置については『5.1 インタフェースユニット仕様』を参照してください。

※シーケンサ 入出力ユニットの消費電流分も含んでいます。

既設電源及び、リニューアルツールに組付け可能な電源の仕様

形名	既設電源		リニューアルツールに組付け可能な電源		
	A0J2HCPU	A0J2-PW (A0J2 増設電源)	Q62P (Q シーケンサ電源)	HWS15-24/A HFP (TDK ラムダ製)	HWS30-24/A HFP (TDK ラムダ製)
電流容量	0.5A	1.5A	0.6A	0.65A	1.3A
仕様電圧	DC24V				

2.8 CC-Linkユニットへの置換え時の供給電源の注意事項

『CC-Link ユニット』のユニット電源 (DC24V) が追加となるため『CC-Link ユニット』 + 『インタフェースユニット』は『NET MINI コンパクトタイプユニット』に対して、消費電流が異なります。既設の DC24V 電源の電流容量を超える場合は、下記の表を参考にして別途、外部供給電源をご用意下さい。なお、インタフェースユニットの消費電流は前頁のインタフェースユニット電源仕様を参照してください。

NET MINI コンパクトタイプユニット消費電流

・AJ35PTF-24□

形名	24R	24S	24T
電流	120mA	200mA	130mA
電圧	DC15.6~31.2V		

・AJ35PTF-28□□

形名	28AR	28AS	28DR	28DS	28DT
電流	120mA	140mA	120mA	150mA	110mA
電圧	DC15.6~31.2V				

・AJ35PTF-32□

形名	32A (-S1)	32D (-S1)
電流	110mA	110mA
電圧	DC15.6~31.2V	

・AJ35PTF-56□□

形名	56AR	56AS	56DR	56DS	56DT
電流	150mA	230mA	150mA	230mA	160mA
電圧	DC15.6~31.2V				

CC-Link ユニット消費電流

	AJ65SBTCF1-32D	AJ65SBTCF1-32T
電流	45mA	60mA
電圧	DC20.4~26.4V	

※CC-Link ユニット及びインタフェースユニットと電源 (DC24V) 間の配線は、お客様にて手配をお願いします。

※既設システムの電源 (DC24V) の電流容量が不足する場合は別途電源が必要です。

第3章 シーケンスプログラムの置換え上の注意事項

3.1 シーケンスプログラムの置換え

A0J2 リニューアルの際、シーケンスプログラムの置換え(流用)が必要です。

A0J2HCPU から QCPU へ置換えるときは、GX Developer で行います。

A0J2CPU は GX Developer で置換えできません。プログラム変換を行いたい場合は当社の窓口までお問合せください。

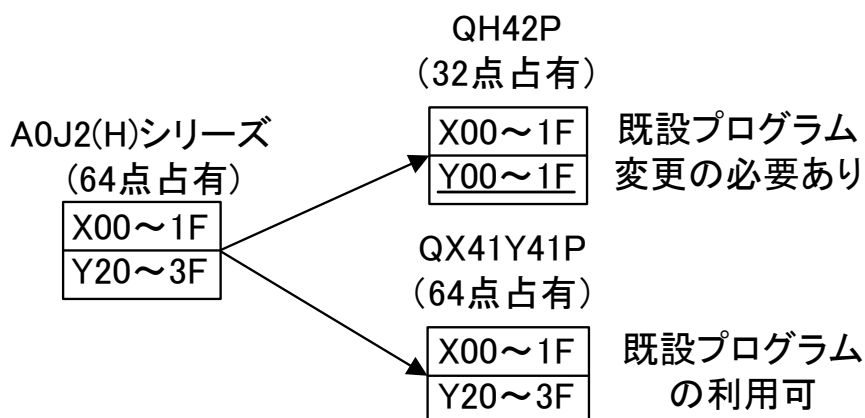
3.2 I/Oアドレスについて

A0J2(H)CPU の入出力ユニットの I/O 割付は、インタフェースユニットの入出力点数にかかわらず、1 ユニットの占有 I/O 点数は 64 点固定(前半入力 32 点、後半出力 32 点)です。

よって 64 点入出力ユニット QX41Y41P、又は 32 点入力ユニット QX41×1 枚、32 点出力ユニット QY41P×1 枚の順に並べることで、I/O 割付をそのまま置換えが可能です。

ただし入出力混合ユニット QH42P を使用する際は出力 32 点の I/O アドレスを入力の I/O アドレスと同一となるよう、シーケンスプログラムを変更する必要があります。

A0J2(H)シリーズと Q シーケンサユニットの I/O 割付

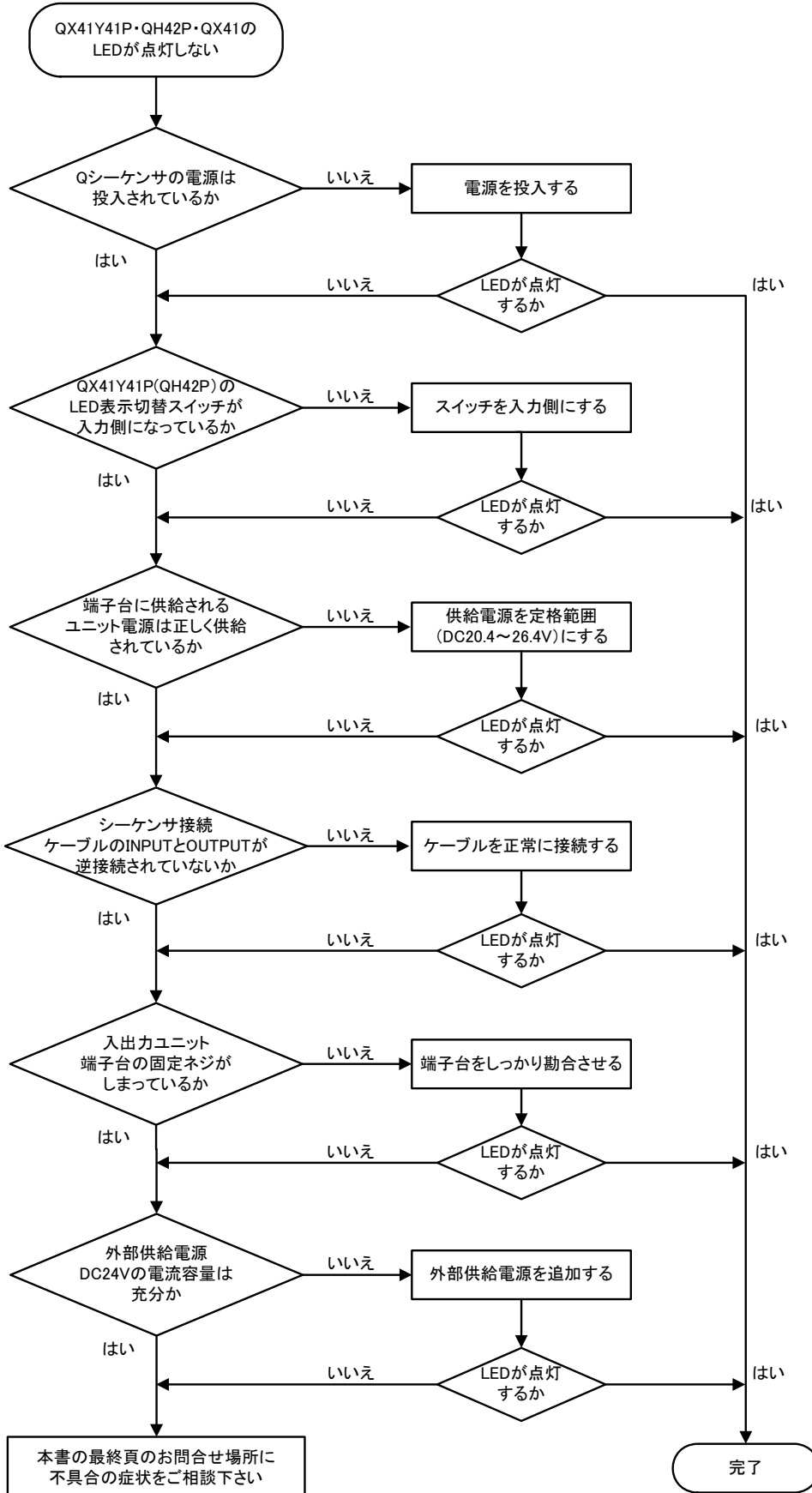


シーケンスプログラムの置換えについての詳細は、三菱電機株式会社発行の『MELSEC-A0J2H シリーズから Q シリーズへの置換えの手引き』L(名)08056 を参照してください。

第4章 トラブルシューティング

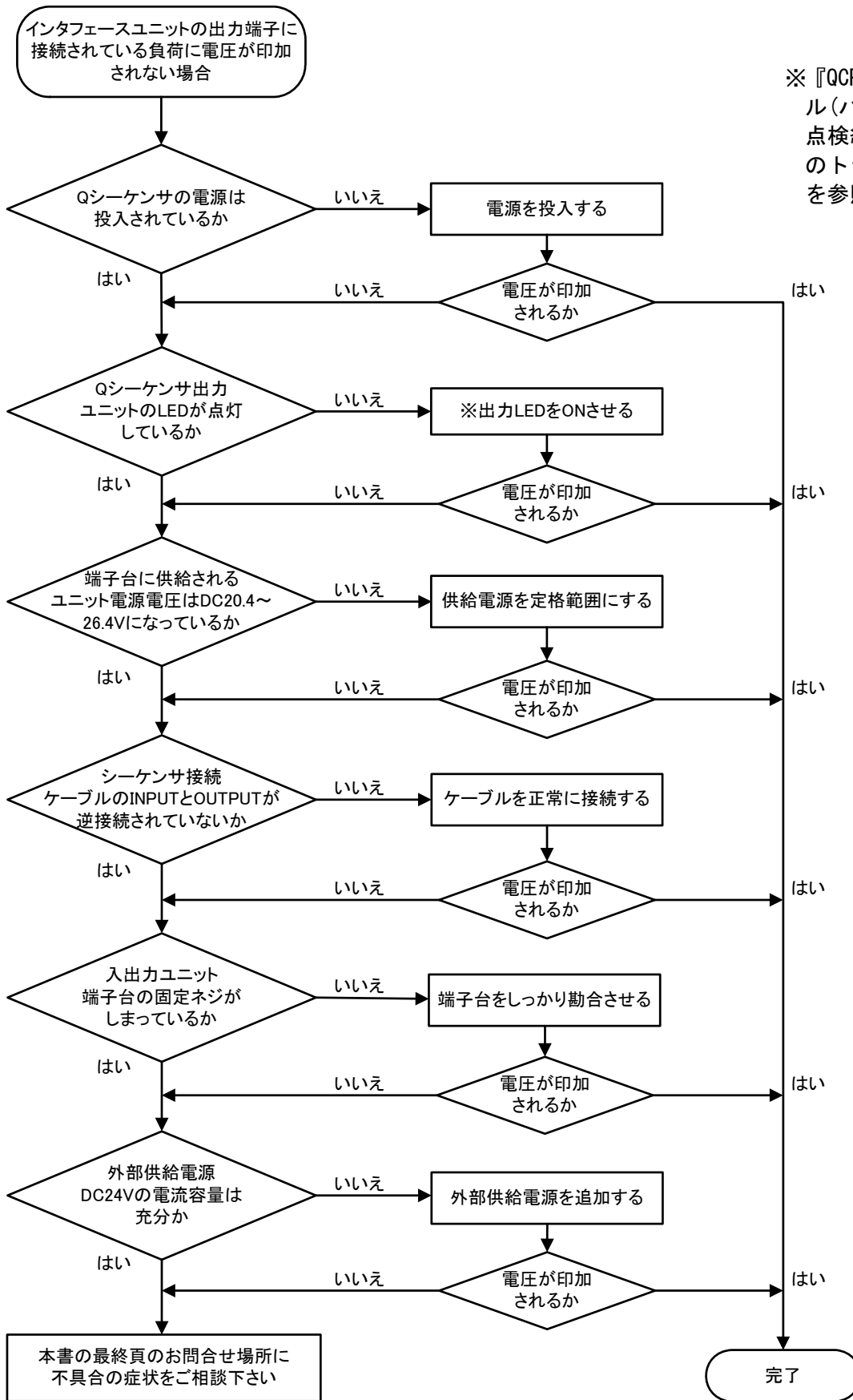
4.1 入出力ユニットの機能確認

1) シーケンサ入力ユニットの入力LEDが点灯しない場合



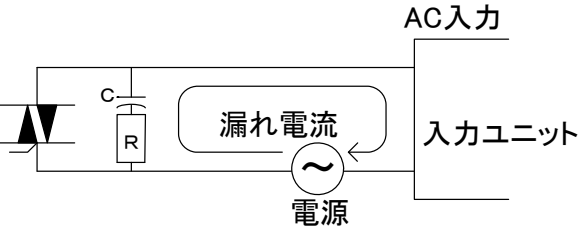
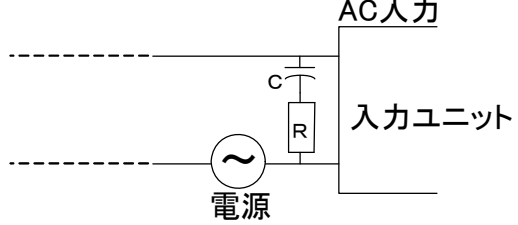
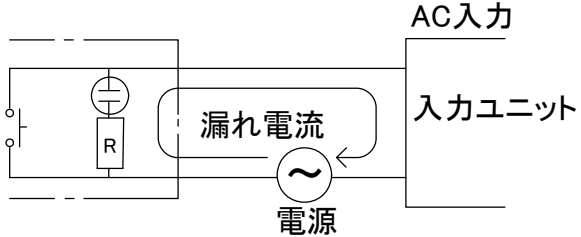
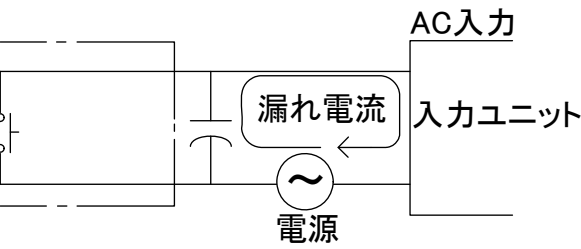
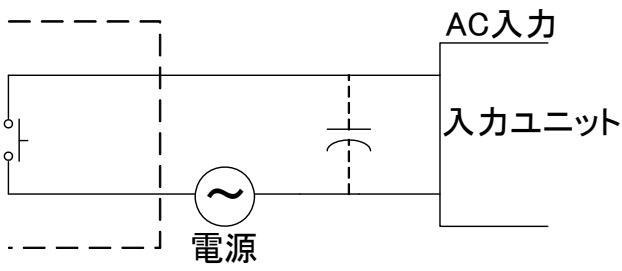
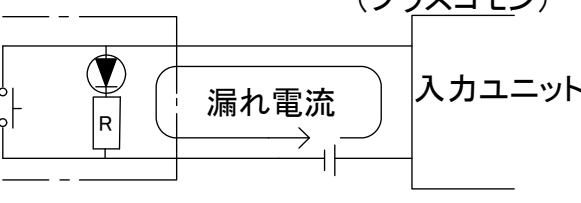
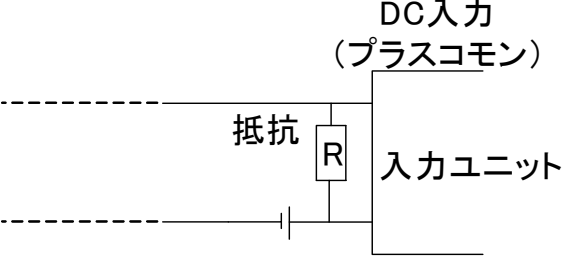
2) インタフェースユニットの出力端子に接続されている負荷に電圧が印加されない場合

※『QCPU ユーザーズマニュアル(ハードウェア設計・保守点検編)』SH(名)－080472のトラブルシューティングを参照してください。

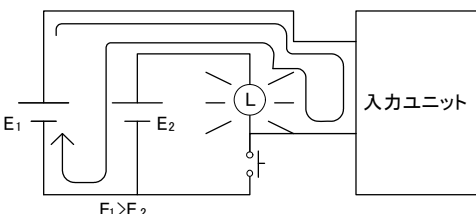
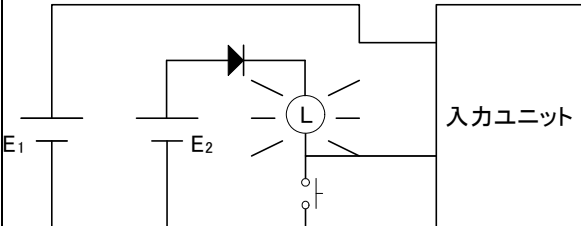


4.2 入力ユニットのトラブル対策

入力回路のトラブルとその対策

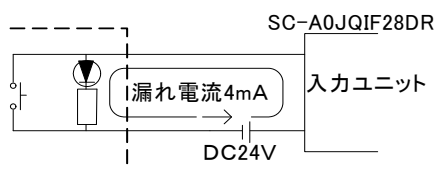
	状 況	原 因	対 策
例 1	入力信号がOFFしない	<ul style="list-style-type: none"> ・入力スイッチの漏れ電流 (無接点スイッチでの駆動等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入力ユニットの端子間電圧がOFF電圧値を下回るような適当な抵抗を接続する。  <p>CRの定数は、$0.1 \sim 0.47 \mu\text{F} + 47 \sim 120 \Omega$ (1/2W) を推奨します。</p>
例 2	入力信号がOFFしない	<ul style="list-style-type: none"> ・ネオンランプ付リミットスイッチによる駆動 	<ul style="list-style-type: none"> ・例1に同じ ・又は、まったく回路を独立して別途、表示回路を設ける。
例 3	入力信号がOFFしない	<ul style="list-style-type: none"> ・配線ケーブルの線間容量による漏れ電流 ツイストペア電線の線間容量Cは $C = 100\text{pF/m}$ 位です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・例1に同じ ・ただし、下図のように電源が入力機器側にある場合には発生しない。 
例 4	入力信号がOFFしない	<ul style="list-style-type: none"> ・LED表示付スイッチによる駆動 	<ul style="list-style-type: none"> ・入力ユニットに流れる電流がOFF電流を下回るような、適当な抵抗を下図のように接続する。 

入力回路のトラブルとその対策（のつづき）

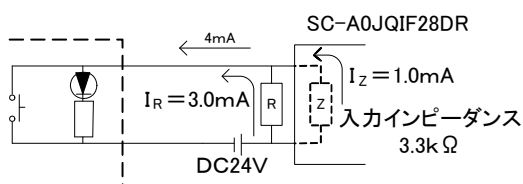
状況	原因	対策
例 5 入力信号がOFFしない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 電源使用による回り込み 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 電源を 1 電源にする。 ・ 回りこみ防止ダイオードを接続する。(下図) 
例 6 ノイズにより誤入力する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応答時間の設定によっては、ノイズを入力として取り込んでしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応答時間の設定を変更する。(シーケンサ入出力ユニット側) 例： 1ms → 5ms (周期性のある過大ノイズの場合には、応答時間を短く設定した方が効果がある場合があります。) 以上により効果がない場合には、過大ノイズが入らないように基本的な対策として、動力線と I/O 線の束線を避けるおよび、同一電源で使用するリレー、コンダクタ等のノイズ発生源にはサージアブソーバを付加し抑制するなどのノイズ対策を実施する。

<例 4 の計算例>

SC-A0JQIF28DR に LED 表示付スイッチが接続され、漏れ電流が 4mA あった場合。



(1) SC-A0JQIF28DR の OFF 電流は 1.0mA を満足していないため OFF しません。そのため抵抗を次のように接続します。



(2) 接続抵抗 R の値の算出は SC-A0JQIF28DR の OFF 電流 1.0mA を満足させるため、接続抵抗に 3.0mA 以上流れるような抵抗 R を接続すればよいので、

$$I_R : I_Z = Z \text{ (入力インピーダンス)} : R$$

$$R \leq \frac{I_Z}{I_R} \times Z \text{ (入力インピーダンス)} = \frac{1.0}{3.0} \times 3.3 = 1.1 [\text{k}\Omega]$$

$R < 1.1 \text{ k}\Omega$ となります。

抵抗 R を 1.0 kΩ とすると、抵抗 R の電力容量 W は、

$$W = (\text{入力電圧})^2 \div R = 26.4^2 \div 1000 = 0.697 \text{ (W)}$$

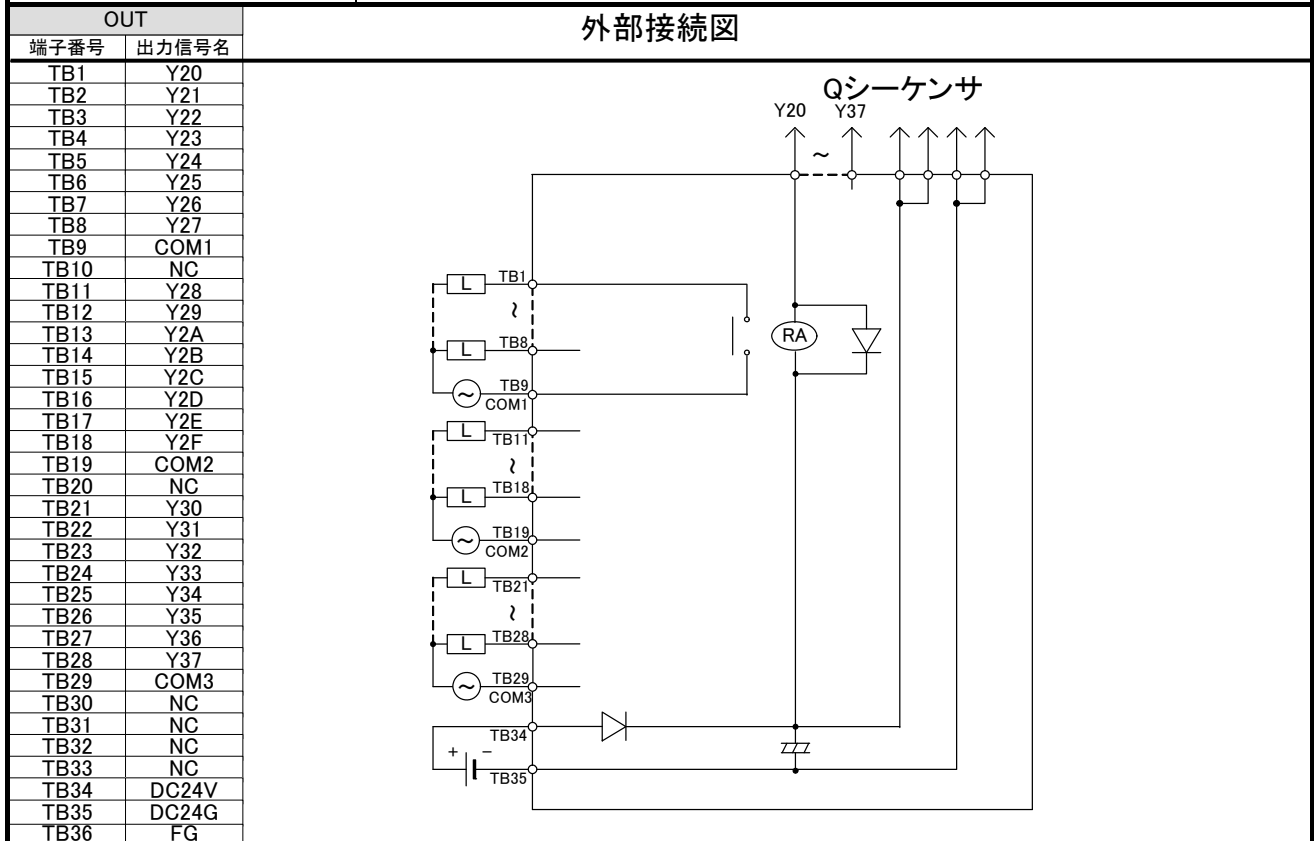
(3) 抵抗の電力容量は実際の消費電流に対して 3~5 倍で選定しますので、1.0(kΩ)、2.1~3.5 (W) の抵抗を、問題となる端子に接続すればよいことになります。

第5章 補足

5.1 インタフェースユニット仕様

・ SC-A0JQ1F24R

出力仕様		
出力点数	24点	
絶縁方式	リレー絶縁	
定格開閉電圧・電流	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点, 5A/1コモン	
最小開閉負荷	DC5V/1mA	
最大開閉電圧	AC264V DC125V	
最大開閉頻度	3600回/時	
寿命	機械的	2000万回以上
	電氣的	定格開閉電圧・電流負荷 20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上
応答時間	OFF→ON	9ms以下*1
	ON→OFF	11ms以下*1
外部供給電源 (リレーコイル 駆動用電源)	電圧	DC24V±10%, リップル電圧 4Vp-p以下
	電流	230mA (DC24V 全点 ON)
サージキラー	なし	
コモン方式	8点1コモン(コモン端子: TB9, TB19, TB29)	
動作表示	なし	
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ)	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N・cm)	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	
質量	0.47kg	
外形寸法	182(H)×132(W)×41(D)mm *2	



*1: Qシーケンサユニットの応答時間は含まれません。

*2: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。

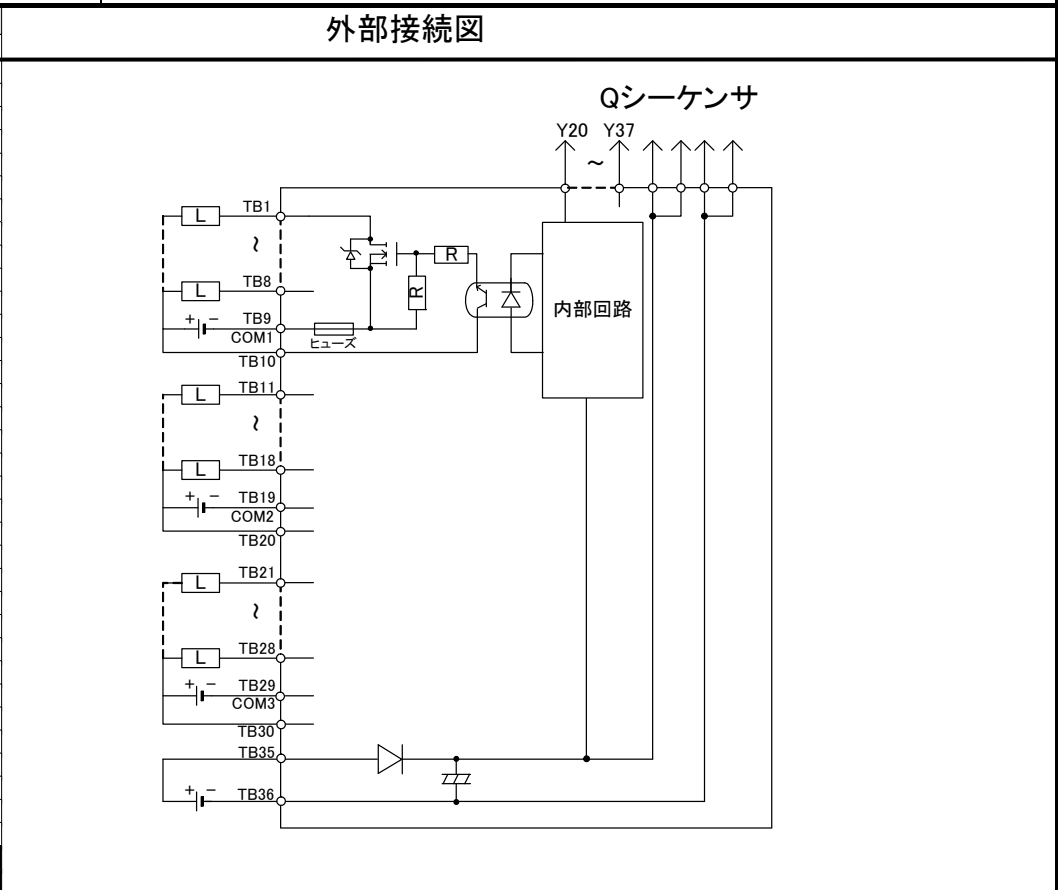
出力仕様		
出力点数	24 点	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	
定格負荷電圧	AC100-240V 47~63Hz	
最大負荷電圧	AC264V	
最大負荷電流	0.6A/1 点, 2.4A/1 コモン	
最小負荷電圧・電流	AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA	
最大突入電流	20A10ms 以下, 8A100ms 以下	
OFF 時漏洩電流	1.5mA (AC120V60Hz), 3mA (AC240V60Hz)	
ON 時最大電圧降下	1.5V 以下 (0.1~0.6A), 1.8V 以下 (0.1A 以下), 2.0V 以下 (10~50mA)	
温度ディレーティング	ディレーティング図参照 *1	
応答時間	OFF→ON	1ms 以下 *2
	ON→OFF	0.5 サイクル+1ms 以下 *2
ヒューズ	なし (各コモンにヒューズの取付けが必要) *3	
サージ キラー	CR アブソーバ	0.015 μ F+22 Ω
	バリスタ	バリスタ電圧 400~540V
コモン方式	8 点 1 コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)	
動作表示	なし	
ユニット電源	電圧	DC24V \pm 10% リップル電圧 4vp-p 以下
	電流	370mA
外線接続方式	36 点端子台コネクタ (M3 \times 6 ネジ)	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N \cdot cm)	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	
重量	0.46kg	
外形寸法	182 (H) \times 132 (W) \times 41 (D) mm *4	

OUT		外部接続図	ディレーティング図
端子番号	出力信号名		
TB1	Y20		
TB2	Y21		
TB3	Y22		
TB4	Y23		
TB5	Y24		
TB6	Y25		
TB7	Y26		
TB8	Y27		
TB9	COM1		
TB10	NC		
TB11	Y28		
TB12	Y29		
TB13	Y2A		
TB14	Y2B		
TB15	Y2C		
TB16	Y2D		
TB17	Y2E		
TB18	Y2F		
TB19	COM2		
TB20	NC		
TB21	Y30		
TB22	Y31		
TB23	Y32		
TB24	Y33		
TB25	Y34		
TB26	Y35		
TB27	Y36		
TB28	Y37		
TB29	COM3		
TB30	NC		
TB31	NC		
TB32	NC		
TB33	NC		
TB34	+		
TB35	-		
TB36	FG		

- *1: 既設ユニットと異なり、同時 ON 点数、最大負荷電流が周囲温度条件により変わります。
ディレーティング特性を確認の上、ご使用ください。
- *2: Q シーケンサユニットの応答時間は含まれません。
Q シーケンサユニットの応答時間を含めた場合、既設ユニットより応答速度が 1ms 長くなります。
- *3: 既設ユニットと異なりヒューズが内蔵されておりません。及びヒューズが遮断した際の CPU への信号は出力されません。
負荷短絡した場合に、外部機器及びユニットの焼損を防止する目的で各コモンに外付けヒューズを取付けて頂く必要があります。
ヒューズセットはインタフェースユニットに同梱されています。詳細は「1.5 トライアック出力ユニットの使用上の注意事項」を参照ください。
- *4: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。

出力仕様		
出力点数	24点	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	
定格負荷電圧	DC12/24V	
使用負荷電圧範囲	DC10.2~30V	
最大負荷電流	0.5A/1点, 4A/1コモン	
最大突入電流	4A 10ms以下	
OFF時漏洩電流	0.1mA以下	
ON時最大電圧降下	DC0.5V(TYP.)0.5A, DC0.8V(MAX.)0.5A	
応答時間	OFF→ON	1ms以下 *1
	ON→OFF	1ms以下 (抵抗負荷) *1
外部供給電源	電圧	DC12/24V(DC10.2~30V)
	電流	5mA (TYP. DC24V 8点1コモンON)
サージキラー	バリスタ (50.4~61.6V)	
コモン方式	8点1コモン (コモン端子: TB9, 19, 29)	
動作表示	なし	
ヒューズ	6.7A(交換不可) (ヒューズ遮断容量: 50A)	
ユニット電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p以下
	電流	70mA
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ)	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N・cm)	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-KS3A	
質量	0.35kg	
外形寸法	182(H) × 132(W) × 41(D)mm *2	

OUT	
端子番号	出力信号名
TB1	Y20
TB2	Y21
TB3	Y22
TB4	Y23
TB5	Y24
TB6	Y25
TB7	Y26
TB8	Y27
TB9	COM1
TB10	DC12/24V
TB11	Y28
TB12	Y29
TB13	Y2A
TB14	Y2B
TB15	Y2C
TB16	Y2D
TB17	Y2E
TB18	Y2F
TB19	COM2
TB20	DC12/24V
TB21	Y30
TB22	Y31
TB23	Y32
TB24	Y33
TB25	Y34
TB26	Y35
TB27	Y36
TB28	Y37
TB29	COM3
TB30	DC12/24V
TB31	NC
TB32	NC
TB33	NC
TB34	NC
TB35	+
TB36	-



*1: Qシーケンサユニットの応答時間は含まれません。
 *2: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含まれません。

・ SC-A0JQ1F28AR

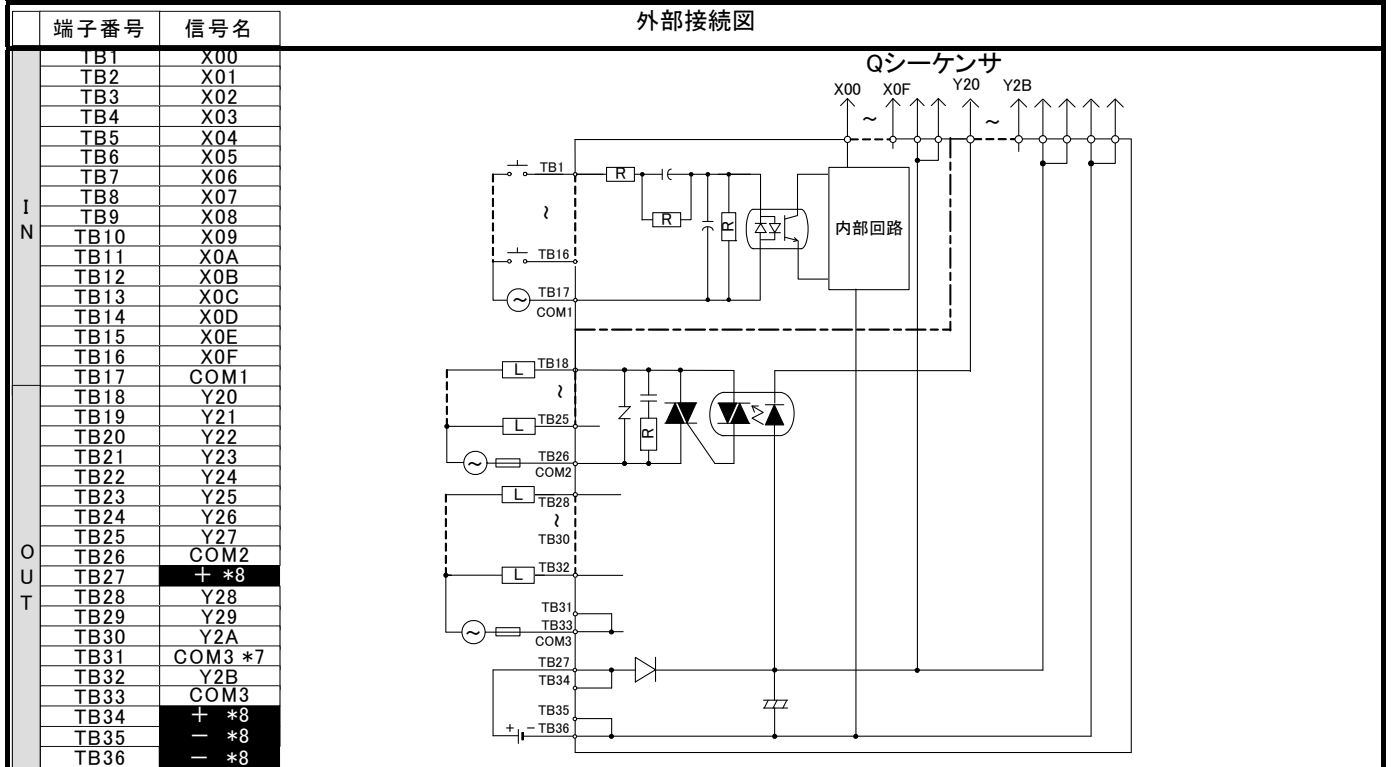
入力仕様		出力仕様			
入力点数	16点	出力点数	12点		
絶縁方式	フォトカブラ絶縁	絶縁方式	リレー絶縁		
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	定格開閉電圧/電流	DC24V 2A (抵抗負荷) /1点 AC240V 2A (COSφ=1) /1点 5A/1 コモン		
定格入力電流	10mA (AC100V 60Hz)				
使用電圧範囲	AC85~132V (50/60Hz±5%)				
最大同時入力点数	ディレーティング図参照 *1				
ON 電圧/ON 電流	AC80V 以上/6mA 以上 (50Hz, 60Hz)	最小開閉負荷	DC5V 1mA		
OFF 電圧/OFF 電流	AC26V 以下/1.7mA 以下 (50Hz, 60Hz) *2	最大開閉負荷	AC264V DC125V		
突入電流	最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	寿命	機械的 2000 万回以上 電氣的 定格開閉電圧・電流負荷 20 万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20 万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20 万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万回以上		
入カインピーダンス	約 10kΩ (60Hz), 約 12kΩ (50Hz)				
応答時間	OFF→ON			14ms 以下 (11ms TYP.) *3	
	ON→OFF			19ms 以下 (13ms TYP.) *3	
コモン方式	16点 1 コモン (コモン端子: TB17)				
動作表示	なし			OFF→ON	9ms 以下 *3
				ON→OFF	11ms 以下 *3
				外部供給電源 (リレーコイル 駆動用電源) 電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下
				電流	125mA (DC24V 全点 ON)
サージキラー	なし				
コモン方式	8点 1 コモン, 3点 1 コモン, 独立接点 (コモン端子: TB26, TB31, TB33)				
動作表示	なし	電圧	DC24V±10%		
ユニット電源	電流	リップル電圧 4Vp-p 以下			
		105mA			
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6 ネジ)				
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N・cm)				
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-KS3A				
質量	0.44kg				
外形寸法	182 (H) × 132 (W) × 41 (D) mm *4				

端子番号		信号名	外部接続図	ディレーティング図
I N	TB1	X00		
	TB2	X01		
	TB3	X02		
	TB4	X03		
	TB5	X04		
	TB6	X05		
	TB7	X06		
	TB8	X07		
	TB9	X08		
	TB10	X09		
	TB11	X0A		
	TB12	X0B		
	TB13	X0C		
	TB14	X0D		
	TB15	X0E		
	TB16	X0F		
	TB17	COM1		
O U T	TB18	Y20		
	TB19	Y21		
	TB20	Y22		
	TB21	Y23		
	TB22	Y24		
	TB23	Y25		
	TB24	Y26		
	TB25	Y27		
	TB26	COM2		
	TB27	+		
	TB28	Y28		
	TB29	Y29		
	TB30	Y2A		
	TB31	COM3		
	TB32	Y2B		
	TB33	COM4		
	TB34	DC24V		
	TB35	DC24G		
	TB36	-		

- *1: 既設ユニットと異なり、同時 ON 点数が周囲温度条件により変わります。ディレーティング特性を確認の上、ご使用ください。
- *2: OFF 電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF 電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流が OFF 電流仕様以上となる場合は、『4.2 入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。
- *3: Qシーケンサユニットの応答時間は含まれません
- *4: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含まれません。

・ SC-A0JQ1F28AS

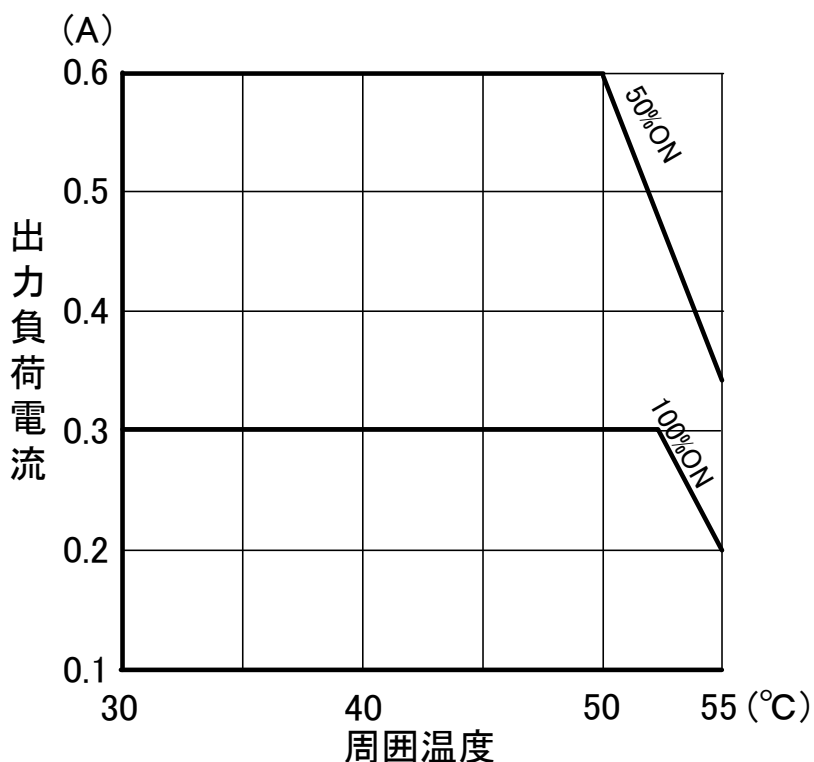
入力仕様		出力仕様	
入力点数	16点	出力点数	12点
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	絶縁方式	フォトカプラ絶縁
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	定格負荷電圧	AC100-240V 47~63Hz
定格入力電流	10mA (AC100V, 60Hz)	最大負荷電圧	AC264V
使用電圧範囲	AC85~132V (50/60Hz±5%)	最大負荷電流	0.6A/1点, 2.4A/1コモン
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	最小負荷電圧・電流	AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA
OFF電圧/OFF電流	AC26V以下/1.7mA以下*1	最大突入電流	20A10ms以下, 8A100ms以下
突入電流	最大300mA 0.3ms以内 (AC132V)	最大開閉頻度	3600回/時
入力インピーダンス	約10kΩ (60Hz), 約12kΩ (50Hz)	OFF時漏洩電流	1.5mA (AC120V60Hz) 3mA (AC240V60Hz)
応答時間	OFF→ON	ON時最大電圧降下 1.5V以下 (0.1~0.6A), 1.8V以下 (0.1A以下), 2.0V以下 (10~50mA)	
	ON→OFF		
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17)	温度ディレーティング	ディレーティング図参照 *3
動作表示	なし		
	ユニット電源	電圧	DC24V±10%
		電流	リップル電圧 4vp-p以下 290mA
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ)		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N・cm)		
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A		
重量	0.43kg		
外形寸法	182(H) × 132(W) × 41(D)mm *6		



↑ 注意事項*1~7、及びディレーティング図は次頁を参照ください。
 *8: ユニット電源+の端子が TB27, TB34 の 2箇所 であり、ユニット内部で接続されています。
 及び、ユニット電源-の端子が TB35, TB36 の 2箇所 であり、ユニット内部で接続されています。
電源線はどちらか片方に接続し、もう片方には何も接続しないでください。
誤って接続すると本ユニット、電源、及び接続先機器の故障原因になります。

- *1: OFF 電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF 電流値以下であることを確認してください。
 なお、漏れ電流が OFF 電流仕様以上となる場合は、置換えの手引き (X903070804) 『4.2 入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。
- *2: Q シーケンサユニットの応答時間は含まれません。
- *3: 既設ユニットと異なり、出力同時 ON 点数、最大負荷電流が周囲温度条件により変わります。
 デイレーティング特性を確認の上、ご使用ください。
- *4: Q シーケンサユニットの応答時間は含まれません。
 Q シーケンサユニットの応答時間を含めた場合、既設ユニットより応答速度が 1ms 長くなります。
- *5: 既設ユニットと異なりヒューズが内蔵されておりません。及びヒューズが遮断した際の CPU への信号は出力されません。
 負荷短絡した場合に、外部機器及びユニットの焼損を防止する目的で各コモンに外付けヒューズを取付けて頂く必要があります。
 ヒューズセットはインタフェースユニットに同梱されています。詳細は「1.5 トライアック出力ユニットの使用上の注意事項」を参照ください。
- *6: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。
- *7: COM3 の端子が TB31, TB33 の 2 箇所があり、ユニット内部で接続されています。
 TB33 は既設配線が接続されている為そのままの状態にし、TB31 は何も接続しないでください。

デイレーティング図



・ SC-A0JQIF28DR

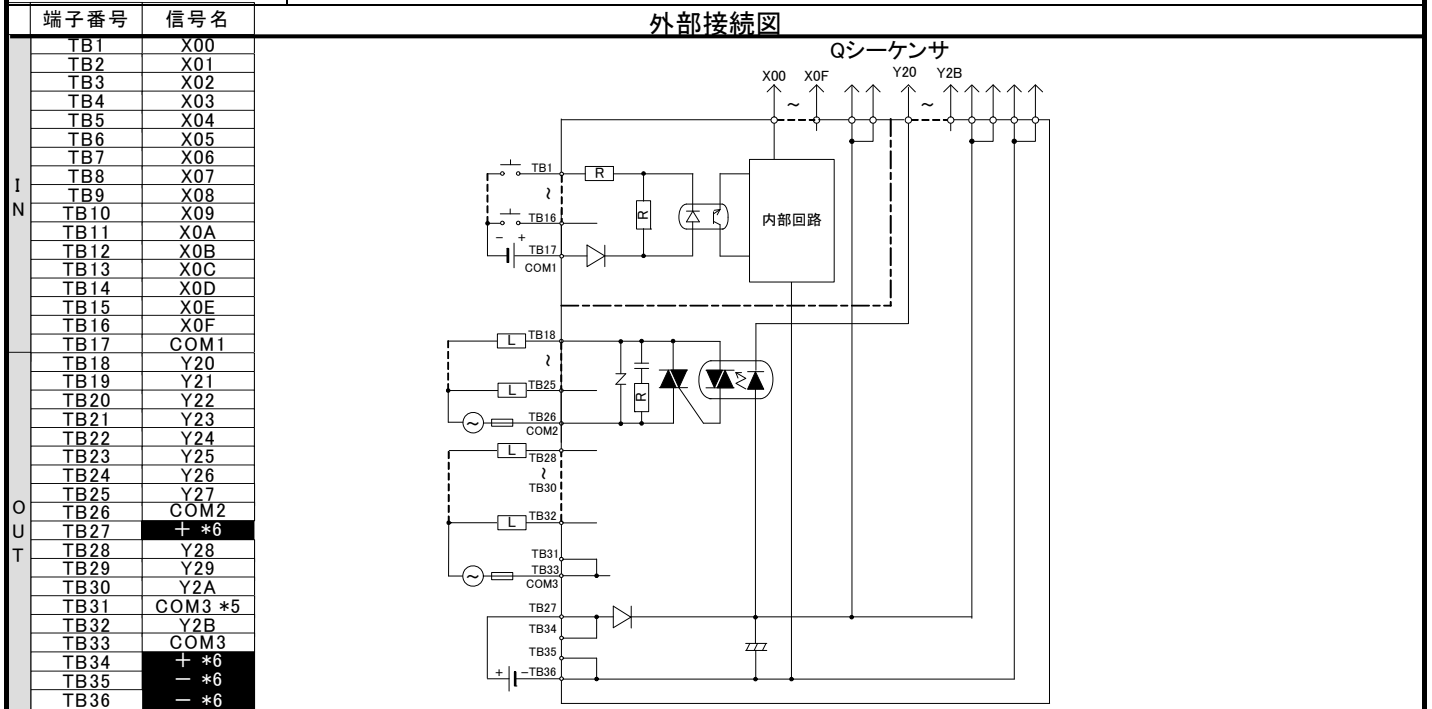
入力仕様		出力仕様				
入力点数	16点	出力点数	12点			
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	絶縁方式	リレー絶縁			
定格入力電圧	DC12V/DC24V	定格開閉電圧/電流	DC24V 2A (抵抗負荷) / 1点 AC240V 2A (COSφ=1) / 1点 5A/1 コモン			
定格入力電流	約 3mA/約 7mA					
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V (リップル率 5%以内)					
最大同時入力点数	100% (16点/1 コモン) 同時 ON	最小開閉負荷	DC5V 1mA			
ON 電圧/ON 電流	DC9.5V 以上/2.6mA 以上	最大開閉負荷	AC264V DC125V			
OFF 電圧/OFF 電流	DC6V 以下/1.0mA 以下	最大開閉頻度	3600 回/時			
入力抵抗	約 3.3kΩ	寿命	機械的	2000 万回以上		
入力形式	シンク入力 (入力電流が流れ出る形式)		電氣的	定格開閉電圧・電流負荷 20 万回以上		
応答時間	OFF→ON			5ms 以下 (1ms TYP.) *1	AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20 万回以上	
	ON→OFF			5ms 以下 (1ms TYP.) *1	AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20 万回以上	
コモン方式				16点 1 コモン (コモン端子: TB17)		DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万回以上
				応答時間	OFF→ON	9ms 以下 *1
				ON→OFF	11ms 以下 *1	
			外部供給電源 (リレーコイル 駆動用電源)	電圧	DC24V±10%	
				電流	リップル電圧 4Vp-p 以下 125mA (DC24V 全点 ON)	
			サージキラー	なし		
		コモン方式	8点 1 コモン, 3点 1 コモン, 独立接点			
動作表示		なし				
ユニット電源	電圧	DC24V±10%				
	電流	リップル電圧 4Vp-p 以下 100mA				
外線接続方式		36点端子台コネクタ (M3×6 ネジ)				
適合電線サイズ		0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N・cm)				
適合圧着端子		1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-KS3A				
質量		0.42kg				
外形寸法		182(H) × 132(W) × 41(D)mm *2				
端子番号	信号名	外部接続図				
I N	TB1	X00				
	TB2	X01				
	TB3	X02				
	TB4	X03				
	TB5	X04				
	TB6	X05				
	TB7	X06				
	TB8	X07				
	TB9	X08				
	TB10	X09				
	TB11	X0A				
	TB12	X0B				
	TB13	X0C				
	TB14	X0D				
	TB15	X0E				
	TB16	X0F				
	TB17	COM1				
O U T	TB18	Y20				
	TB19	Y21				
	TB20	Y22				
	TB21	Y23				
	TB22	Y24				
	TB23	Y25				
	TB24	Y26				
	TB25	Y27				
	TB26	COM2				
	TB27	+				
	TB28	Y28				
	TB29	Y29				
	TB30	Y2A				
	TB31	COM3				
	TB32	Y2B				
	TB33	COM4				
	TB34	DC24V				
	TB35	DC24G				
	TB36	-				

*1: Q シーケンサユニットの応答時間は含まれません。

*2: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。

・ SC-A0JQ1F28DS

入力仕様		出力仕様		
入力点数	16点	出力点数	12点	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	絶縁方式	フォトカプラ絶縁	
定格入力電圧	DC12V	DC24V	定格負荷電圧	AC100-240V 47~63Hz
定格入力電流	3mA	7mA	最大負荷電圧	AC264V
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)		最大負荷電流	0.6A/1点, 2.4A/1コモン
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上		最小負荷電圧・電流	AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下		最大突入電流	20A10ms以下, 8A100ms以下
入力抵抗	約3.3kΩ		OFF時漏洩電流	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る方式)		ON時最大電圧降下	1.5V以下(0.1~0.6A), 1.8V以下(0.1A以下), 2.0V以下(10~50mA)
応答時間	OFF→ON	5ms以下(1ms TYP.) *1		
	ON→OFF	5ms以下(1ms TYP.) *1		
コモン方式	16点1コモン(コモン端子: TB17)		応答時間	OFF→ON: 1ms以下 *2 ON→OFF: 0.5サイクル+1ms以下 *2
		ヒューズ		なし *3 (各コモンにヒューズの取付けが必要)
		サージキラー	CRアブソーバ バリスタ	0.015μF+22Ω バリスタ電圧400~540V
		コモン方式		8点1コモン(コモン端子: TB26) 4点1コモン(コモン端子: TB33)
動作表示		なし		
ユニット電源	電圧	DC24V±10%	リップル電圧	4vp-p以下
	電流	285mA		
外線接続方式		36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)		
適合電線サイズ		0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)		
適合圧着端子		1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A		
重量		0.41kg		
外形寸法		182(H)×132(W)×41(D)mm *4		



注意事項*1~5は次頁を参照ください。

*6: ユニット電源+の端子がTB27, TB34の2箇所であり、ユニット内部で接続されています。

及び、ユニット電源-の端子がTB35, TB36の2箇所であり、ユニット内部で接続されています。

電源線はどちらか片方に接続し、もう片方には何も接続しないでください。

誤って接続すると本ユニット、電源、及び接続先機器の故障原因になります。

*1: Q シーケンサユニットの応答時間は含まれません。

*2: Q シーケンサユニットの応答時間は含まれません。

Q シーケンサユニットの応答時間を含めた場合、既設ユニットより応答速度が 1ms 長くなります。

*3: 既設ユニットと異なりヒューズが内蔵されておりません。及びヒューズが遮断した際の CPU への信号は出力されません。

負荷短絡した場合に、外部機器及びユニットの焼損を防止する目的で各コモンに外付けヒューズを取付けて頂く必要があります。

ヒューズセットはインタフェースユニットに同梱されています。詳細は「1.5 トライアック出力ユニットの使用上の注意事項」を参照ください。

*4: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。

*5: COM3 の端子が TB31, TB33 の 2 箇所があり、ユニット内部で接続されています。

TB33 は既設配線が接続されている為そのままの状態にし、TB31 は何も接続しないでください。

・ SC-A0JQIF28DT

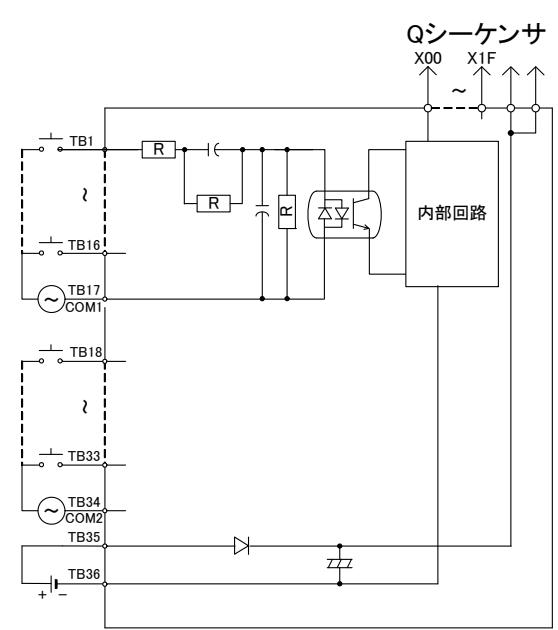
入力仕様		出力仕様	
入力点数	16点	出力点数	12点
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	絶縁方式	フォトカプラ絶縁
定格入力電圧	DC12V/DC24V	定格負荷電圧	DC12/24V
定格入力電流	約3mA/約7mA	使用負荷電圧範囲	DC10.2~30V
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V (リップル率5%以内)	最大負荷電流	0.5A/1点, 4A/1コモン
最大同時入力点数	100% (16点/1コモン) 同時ON	最大突入電流	4A 10ms以下
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	OFF時漏洩電流	0.1mA以下
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	ON時最大電圧降下	DC0.5V (TYP.) 0.5A DC0.8V (MAX.) 0.5A
入力抵抗	約3.3kΩ		
入力形式	シンク入力 (入力電流が流れ出る形式)	応答時間	OFF→ON: 1ms以下 *1 ON→OFF: 1ms以下 (抵抗負荷) *1
応答時間	OFF→ON		5ms以下 (1ms TYP.) *1
	ON→OFF	5ms以下 (1ms TYP.) *1	DC12/24V (DC10.2~30V)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17)	外部供給電源	電流
			5mA (TYP. DC24V 8点1コモンON)
		サージキラー	バリスタ (50.4~61.6V)
		コモン方式	8点1コモン (コモン端子: TB26) 4点1コモン (コモン端子: TB33)
動作表示	なし		
ユニット電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p以下	
	電流	130mA	
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ)		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N・cm)		
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-KS3A		
質量	0.36kg		
外形寸法	182(H) × 132(W) × 41(D)mm *2		
端子番号	信号名	外部接続図	
I N	TB1	X00	
	TB2	X01	
	TB3	X02	
	TB4	X03	
	TB5	X04	
	TB6	X05	
	TB7	X06	
	TB8	X07	
	TB9	X08	
	TB10	X09	
	TB11	X0A	
	TB12	X0B	
	TB13	X0C	
	TB14	X0D	
	TB15	X0E	
	TB16	X0F	
	TB17	COM1	
O U T	TB18	Y20	
	TB19	Y21	
	TB20	Y22	
	TB21	Y23	
	TB22	Y24	
	TB23	Y25	
	TB24	Y26	
	TB25	Y27	
	TB26	COM2	
	TB27	DC12/24V	
	TB28	Y28	
	TB29	Y29	
	TB30	Y2A	
	TB31	NC	
	TB32	Y2B	
	TB33	COM3	
	TB34	DC12/24V	
	TB35	+	
	TB36	-	

*1: Qシーケンサユニットの応答時間は含まれません。
*2: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含まれません。

・ SC-A0JQIF32A

入力仕様		
入力点数	32点	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	
定格入力電流	10mA (AC100V 60Hz)	
使用電圧範囲	AC85~132V (50/60Hz±5%)	
最大同時入力点数	ディレーティング図参照 *1	
ON 電圧/ON 電流	AC80V 以上/6mA 以上 (50Hz, 60Hz)	
OFF 電圧/OFF 電流	AC26V 以下/1.7mA 以下 (50Hz, 60Hz)*2	
突入電流	最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	
入カインピーダンス	約 10kΩ (60Hz), 約 12kΩ (50Hz)	
応答時間	OFF→ON	14ms 以下 (11ms TYP.) *3
	ON→OFF	19ms 以下 (13ms TYP.) *3
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	
動作表示	なし	
ユニット電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下
	電流	210mA
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ)	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N・cm)	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-KS3A	
質量	0.40kg	
外形寸法	182(H) × 132(W) × 41(D)mm *4	

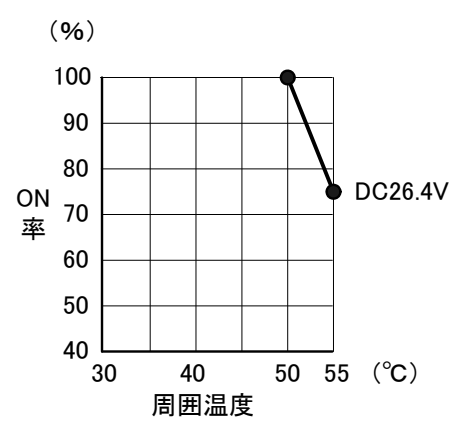
IN		外部接続図	ディレーティング図
端子番号	入力信号名		
TB1	X00		
TB2	X01		
TB3	X02		
TB4	X03		
TB5	X04		
TB6	X05		
TB7	X06		
TB8	X07		
TB9	X08		
TB10	X09		
TB11	X0A		
TB12	X0B		
TB13	X0C		
TB14	X0D		
TB15	X0E		
TB16	X0F		
TB17	COM1		
TB18	X10		
TB19	X11		
TB20	X12		
TB21	X13		
TB22	X14		
TB23	X15		
TB24	X16		
TB25	X17		
TB26	X18		
TB27	X19		
TB28	X1A		
TB29	X1B		
TB30	X1C		
TB31	X1D		
TB32	X1E		
TB33	X1F		
TB34	COM2		
TB35	+		
TB36	-		



Qシーケンサ

X00 X1F

内部回路



ON率 (%)

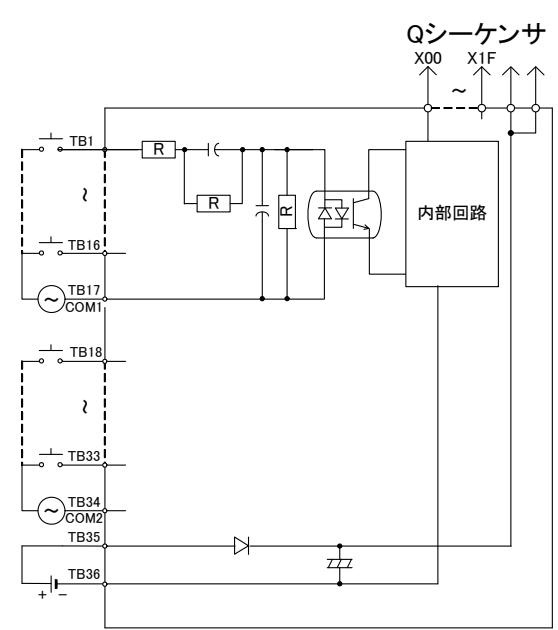
周囲温度 (°C)

DC26.4V

- *1: 既設ユニットと異なり、同時 ON 点数が周囲温度条件により変わります。ディレーティング特性を確認の上、ご使用ください。
(QH42P・QX41 の仕様によりディレーティングが必要)
- *2: OFF 電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF 電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流が OFF 電流仕様以上となる場合は、『4.2 入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。
- *3: Q シーケンサユニットの応答時間は含まれません。
- *4: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。

入力仕様		
入力点数	32点	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	
定格入力電流	10mA (AC100V 60Hz)	
使用電圧範囲	AC85~132V (50/60Hz±5%)	
最大同時入力点数	ディレーティング図参照 *1	
ON 電圧/ON 電流	AC80V 以上/6mA 以上 (50Hz, 60Hz)	
OFF 電圧/OFF 電流	AC26V 以下/1.7mA 以下 (50Hz, 60Hz)*2	
突入電流	最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	
入カインピーダンス	約 10kΩ (60Hz), 約 12kΩ (50Hz)	
応答時間	OFF→ON	14ms 以下 (11ms TYP.) *3
	ON→OFF	19ms 以下 (13ms TYP.) *3
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	
動作表示	なし	
ユニット電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4Vp-p 以下
	電流	210mA
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ)	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N・cm)	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-KS3A	
質量	0.58kg	
外形寸法	182(H)×190(W)×41(D)mm *4 *5	

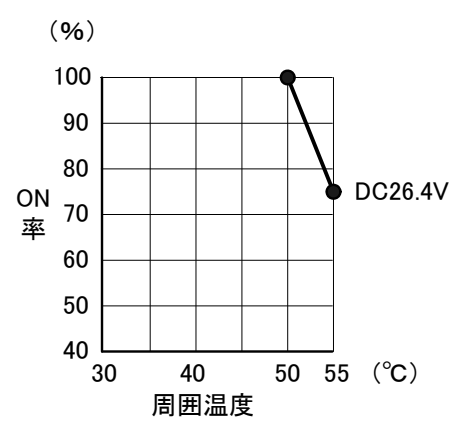
IN		外部接続図	ディレーティング図
端子番号	入力信号名		
TB1	X00		
TB2	X01		
TB3	X02		
TB4	X03		
TB5	X04		
TB6	X05		
TB7	X06		
TB8	X07		
TB9	X08		
TB10	X09		
TB11	X0A		
TB12	X0B		
TB13	X0C		
TB14	X0D		
TB15	X0E		
TB16	X0F		
TB17	COM1		
TB18	X10		
TB19	X11		
TB20	X12		
TB21	X13		
TB22	X14		
TB23	X15		
TB24	X16		
TB25	X17		
TB26	X18		
TB27	X19		
TB28	X1A		
TB29	X1B		
TB30	X1C		
TB31	X1D		
TB32	X1E		
TB33	X1F		
TB34	COM2		
TB35	+		
TB36	-		



Qシーケンサ

X00 X1F

内部回路



ON率 (%)

周囲温度 (°C)

DC26.4V

- *1: 既設ユニットと異なり、同時 ON 点数が周囲温度条件により変わります。ディレーティング特性を確認の上、ご使用ください。
(QH42P・QX41 の仕様によりディレーティングが必要)
- *2: OFF 電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF 電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流が OFF 電流仕様以上となる場合は、『4.2 入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。
- *3: Q シーケンサユニットの応答時間は含まれません。
- *4: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。
- *5: 既設ユニットと取付け寸法が異なります。SC-A0JQIF56□□ユニットと外形寸法が同じです。
詳細は「2.3 製品一覧 ■インタフェースユニット」を参照ください。

SC-A0JQIF32D

入力仕様		
入力点数	32点	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	
定格入力電圧	DC12V/DC24V	
定格入力電流	約3mA/約7mA	
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V (リップル率5%以内)	
最大同時入力点数	ディレーティング図参照 *1	
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	
入力抵抗	約3.3kΩ	
入力形式	シンク入力 (入力電流が流れ出る形式)	
応答時間	OFF→ON	5ms以下 (1ms TYP.) *2
	ON→OFF	5ms以下 (1ms TYP.) *2
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	
動作表示	なし	
ユニット電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下
	電流	200mA
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ)	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-KS3A	
質量	0.34kg	
外形寸法	182(H)×132(W)×41(D)mm *3	

IN		外部接続図	ディレーティング図
端子番号	入力信号名		
TB1	X00		
TB2	X01		
TB3	X02		
TB4	X03		
TB5	X04		
TB6	X05		
TB7	X06		
TB8	X07		
TB9	X08		
TB10	X09		
TB11	X0A		
TB12	X0B		
TB13	X0C		
TB14	X0D		
TB15	X0E		
TB16	X0F		
TB17	COM1		
TB18	X10		
TB19	X11		
TB20	X12		
TB21	X13		
TB22	X14		
TB23	X15		
TB24	X16		
TB25	X17		
TB26	X18		
TB27	X19		
TB28	X1A		
TB29	X1B		
TB30	X1C		
TB31	X1D		
TB32	X1E		
TB33	X1F		
TB34	COM2		
TB35	+		
TB36	-		

Qシーケンサ

周囲温度 (°C)	ON率 (%)
50	100
55	75

*1: 既設ユニットと異なり、同時 ON 点数が周囲温度条件により変わります。ディレーティング特性を確認の上、ご使用ください。

(QH42P・QX41の仕様によりディレーティングが必要)

*2: Qシーケンサユニットの応答時間は含まれません。

*3: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。

入力仕様		
入力点数	32点	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	
定格入力電圧	DC12V/DC24V	
定格入力電流	約3mA/約7mA	
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V (リップル率5%以内)	
最大同時入力点数	ディレーティング図参照 *1	
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	
入力抵抗	約3.3kΩ	
入力形式	シンク入力 (入力電流が流れ出る形式)	
応答時間	OFF→ON	5ms以下 (1ms TYP.) *2
	ON→OFF	5ms以下 (1ms TYP.) *2
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	
動作表示	なし	
ユニット電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下
	電流	200mA
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ)	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-KS3A	
質量	0.51kg	
外形寸法	182(H)×190(W)×41(D)mm *3 *4	

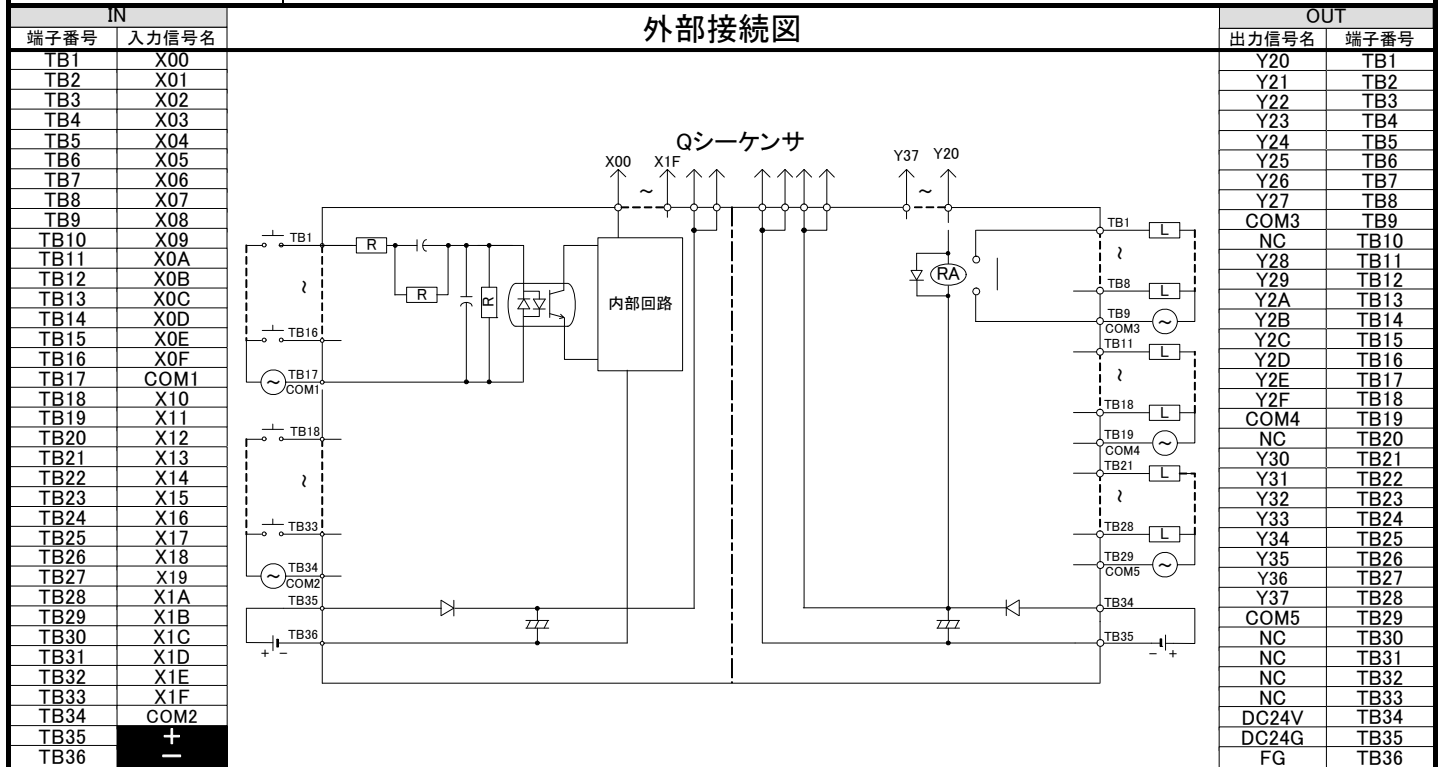
IN		外部接続図	ディレーティング図
端子番号	入力信号名		
TB1	X00		
TB2	X01		
TB3	X02		
TB4	X03		
TB5	X04		
TB6	X05		
TB7	X06		
TB8	X07		
TB9	X08		
TB10	X09		
TB11	X0A		
TB12	X0B		
TB13	X0C		
TB14	X0D		
TB15	X0E		
TB16	X0F		
TB17	COM1		
TB18	X10		
TB19	X11		
TB20	X12		
TB21	X13		
TB22	X14		
TB23	X15		
TB24	X16		
TB25	X17		
TB26	X18		
TB27	X19		
TB28	X1A		
TB29	X1B		
TB30	X1C		
TB31	X1D		
TB32	X1E		
TB33	X1F		
TB34	COM2		
TB35	+		
TB36	-		

周囲温度 (°C)	ON率 (%)
50	100
55	75

- *1: 既設ユニットと異なり、同時 ON 点数が周囲温度条件により変わります。ディレーティング特性を確認の上、ご使用ください。
(QH42P・QX41の仕様によりディレーティングが必要)
- *2: Qシーケンサユニットの応答時間は含まれません。
- *3: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。
- *4: 既設ユニットと取付け寸法が異なります。SC-A0JQIF56□□ユニットと外形寸法が同じです。
詳細は「2.3 製品一覧 ■インタフェースユニット」を参照ください。

・ SC-A0JQ1F56AR

入力仕様		出力仕様		
入力点数	32点	出力点数	24点	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	絶縁方式	リレー絶縁	
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	定格開閉電圧/電流	DC24V 2A(抵抗負荷) /1点	
定格入力電流	10mA (AC100V 60Hz)		AC240V 2A (COSφ=1) /1点	
使用電圧範囲	AC85~132V (50/60Hz±5%)		5A/1 コモン	
最大同時入力点数	60% (10点/1 コモン) 同時 ON	最小開閉負荷	DC5V 1mA	
ON 電圧/ON 電流	AC80V 以上/6mA 以上 (50Hz, 60Hz)	最大開閉負荷	AC264V DC125V	
OFF 電圧/OFF 電流	AC26V 以下/1.7mA 以下 (50Hz, 60Hz) *3	最大開閉頻度	3600 回/時	
突入電流	最大 300mA 0.3ms 以内 (AC132V)	寿命	機械的	
入力インピーダンス	約 10kΩ (60Hz), 約 12kΩ (50Hz)		電氣的	2000 万以上
応答時間	OFF→ON	電氣的	定格開閉電圧・電流負荷 20 万以上	
	ON→OFF		AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20 万以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20 万以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20 万以上	
コモン方式	16 点 1 コモン (コモン端子: TB17, TB34)	外部供給電源 (リレーコイル 駆動用電源)	電圧	DC24V±10%
動作表示	なし	電流	リップル電圧 4Vp-p 以下	
			210mA	
サージキラー	なし	コモン方式	8 点 1 コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)	
ユニット電源	電圧	DC24V±10%		
	電流	リップル電圧 4Vp-p 以下		
外線接続方式	36 点端子台コネクタ (M3×6 ネジ) 2 個			
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N・cm)			
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-KS3A			
質量	0.66kg			
外形寸法	182 (H) × 190 (W) × 41 (D) mm *2			



*1: Q シーケンサユニットの応答時間は含まれません。

*2: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。

*3: OFF 電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF 電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流が OFF 電流仕様以上となる場合は、『4.2 入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。

・ SC-A0JQ1F56AS

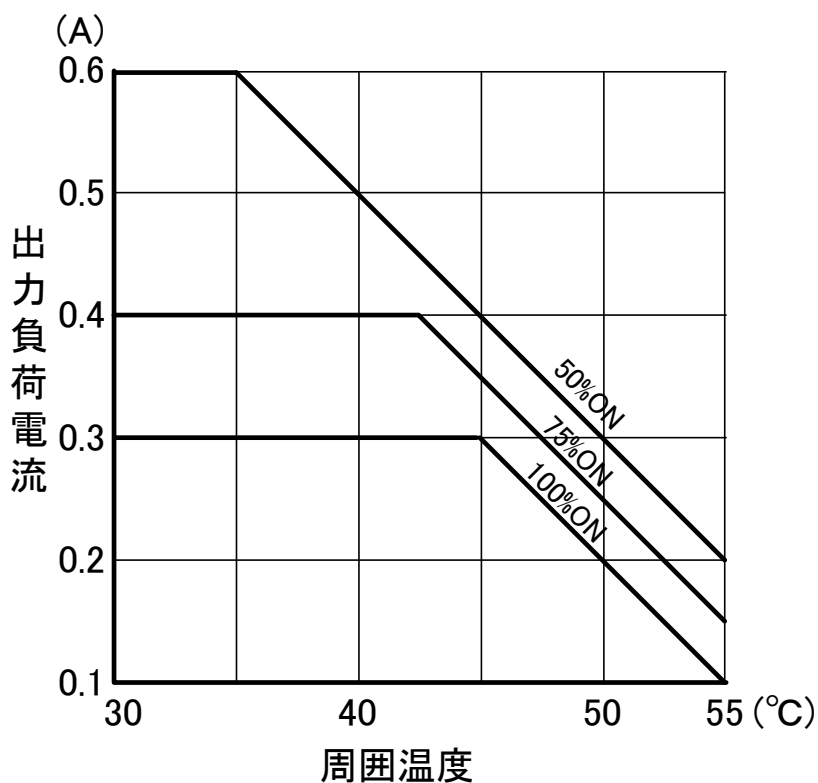
入力仕様		出力仕様	
入力点数	32点	出力点数	24点
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	絶縁方式	フォトカプラ絶縁
定格入力電圧	AC100-120V, 50/60Hz	定格負荷電圧	AC100-240V 47~63Hz
定格入力電流	10mA (AC100V, 60Hz)	最大負荷電圧	AC264V
使用電圧範囲	AC85~132V (50/60Hz+5%)	最大負荷電流	0.6A/1点, 2.4A/1コモン
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	最小負荷電圧・電流	AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA
OFF電圧/OFF電流	AC26V以下/1.7mA以下*1	最大突入電流	20A10ms以下, 8A100ms以下
突入電流	最大300mA, 0.3ms以内(AC132V)	OFF時漏洩電流	1.5mA (AC120V60Hz) 3mA (AC240V60Hz)
入カインピーダンス	約10KΩ (60Hz) 約12KΩ (50Hz)	ON時最大電圧降下	1.5V以下 (0.1~0.6A), 1.8V以下 (0.1A以下), 2.0V以下 (10~50mA)
応答時間	OFF→ON: 14ms以下 (11ms TYP.) *2 ON→OFF: 19ms以下 (13ms TYP.) *2	温度ディレーティング	ディレーティング図参照 *3
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	応答時間	OFF→ON: 1ms以下 *4 ON→OFF: 0.5サイクル+1ms以下 *4
最大同時入力点数	60% (10点/1コモン) 同時ON	ヒューズ	なし *5 (各コモンにヒューズの取付けが必要)
		サージキラー	CR アブソーバ パスタ 0.015μF+22Ω パスタ電圧 400~540V
		コモン方式	8点1コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)
動作表示	なし		
ユニット電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧 4vp-p以下	
	電流	580mA (TYP. 全点ON)	
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ) 2個		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N・cm)		
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A		
重量	0.66kg		
外形寸法	182(H) × 190(W) × 41(D)mm *6		

I N		外部接続図	OUT	
端子番号	信号名		信号名	端子番号
TB1	X00		Y20	TB1
TB2	X01		Y21	TB2
TB3	X02		Y22	TB3
TB4	X03		Y23	TB4
TB5	X04		Y24	TB5
TB6	X05		Y25	TB6
TB7	X06		Y26	TB7
TB8	X07		Y27	TB8
TB9	X08		COM3	TB9
TB10	X09		NC	TB10
TB11	X0A		Y28	TB11
TB12	X0B		Y29	TB12
TB13	X0C		Y2A	TB13
TB14	X0D		Y2B	TB14
TB15	X0E		Y2C	TB15
TB16	X0F		Y2D	TB16
TB17	COM1		Y2E	TB17
TB18	X10		Y2F	TB18
TB19	X11		COM4	TB19
TB20	X12		NC	TB20
TB21	X13		Y30	TB21
TB22	X14		Y31	TB22
TB23	X15		Y32	TB23
TB24	X16		Y33	TB24
TB25	X17		Y34	TB25
TB26	X18		Y35	TB26
TB27	X19		Y36	TB27
TB28	X1A		Y37	TB28
TB29	X1B		COM5	TB29
TB30	X1C		NC	TB30
TB31	X1D		NC	TB31
TB32	X1E		NC	TB32
TB33	X1F		NC	TB33
TB34	COM2		+	TB34
TB35	+		-	TB35
TB36	-		FG	TB36

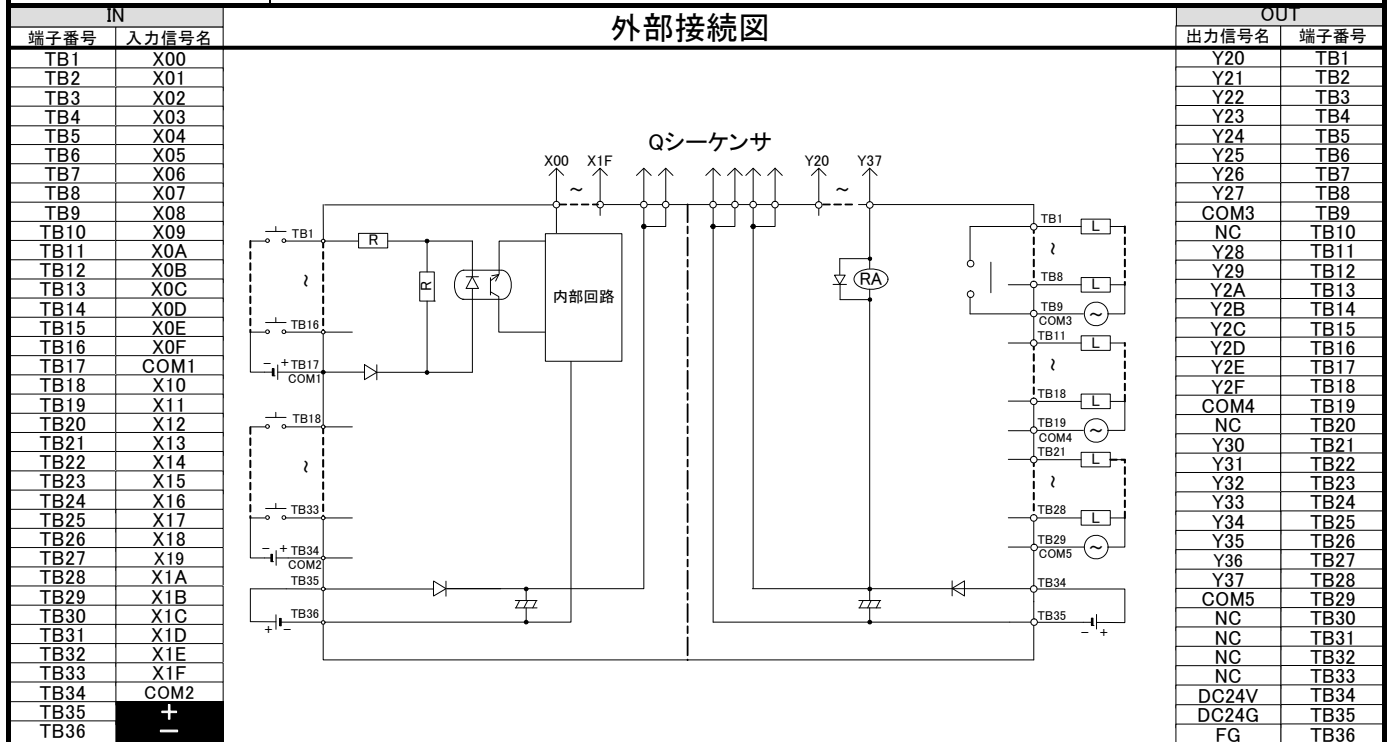
▲注意事項*1~6、及びディレーティング図は次頁を参照ください。
 *7: ユニット電源+の端子が IN 端子台 TB35, OUT 端子台 TB34 の 2 箇所にあり、ユニット内部で接続されています。
 及び、ユニット電源-の端子が IN 端子台 TB36, OUT 端子台 TB35 の 2 箇所にあり、ユニット内部で接続されています。
電源線はどちらか片方に接続し、もう片方には何も接続しないでください。
誤って接続すると本ユニット、電源、及び接続先機器の故障原因になります。

- *1: OFF 電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF 電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流が OFF 電流仕様以上となる場合は、置換えの手引き (X903070804) 『4.2 入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。
- *2: Q シーケンサユニットの応答時間は含まれません。
- *3: 既設ユニットと異なり、出力同時 ON 点数, 最大負荷電流が周囲温度条件により変わります。
ディレーティング特性を確認の上、ご使用ください。
- *4: Q シーケンサユニットの応答時間は含まれません。
Q シーケンサユニットの応答時間を含めた場合、既設ユニットより応答速度が 1ms 長くなります。
- *5: 既設ユニットと異なりヒューズが内蔵されておりません。及びヒューズが遮断した際の CPU への信号は出力されません。
負荷短絡した場合に、外部機器及びユニットの焼損を防止する目的で各コモンに外付けヒューズを取付けて頂く必要があります。
ヒューズセットはインタフェースユニットに同梱されています。詳細は「1.5 トライアック出力ユニットの使用上の注意事項」を参照ください。
- *6: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。

ディレーティング図

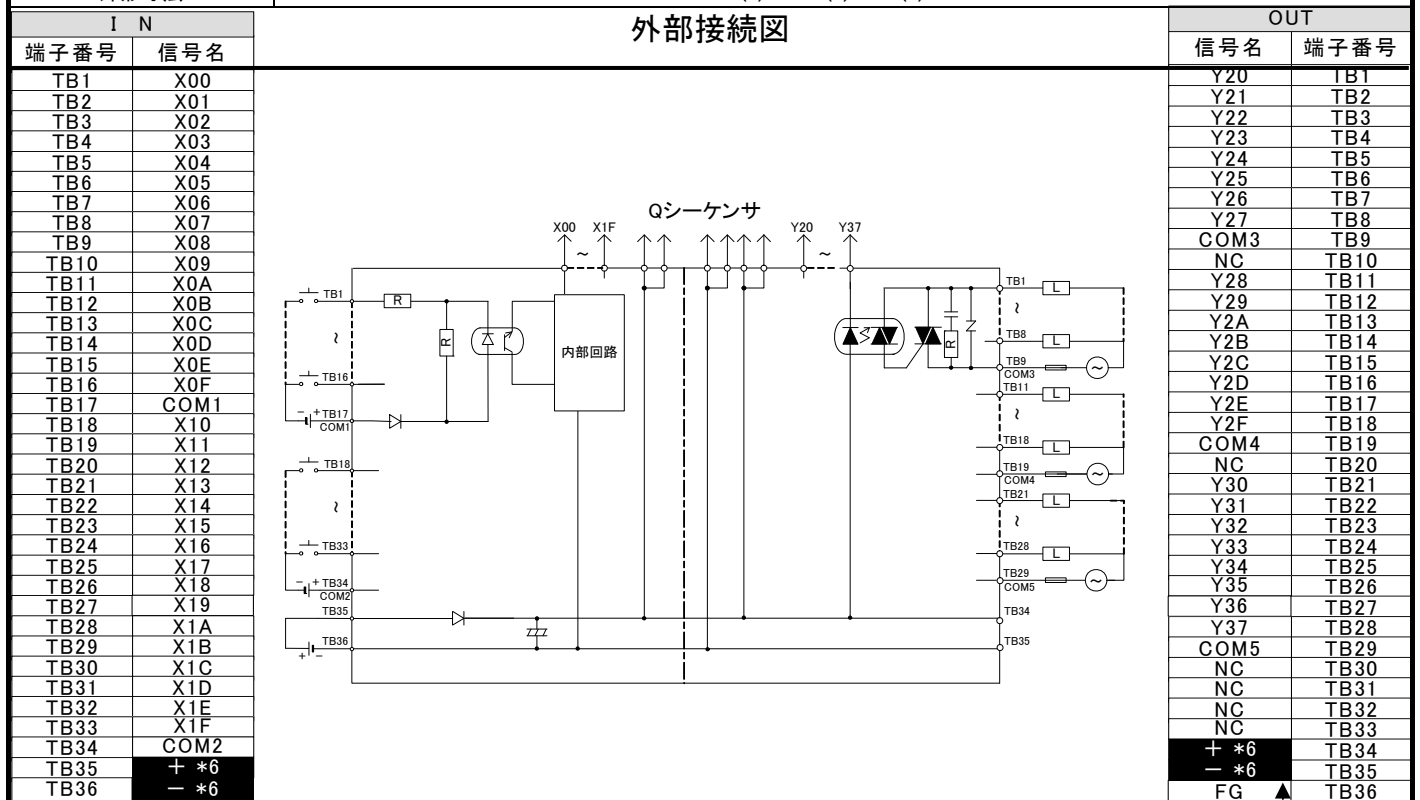


入力仕様		出力仕様		
入力点数	32点	出力点数	24点	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	絶縁方式	リレー絶縁	
定格入力電圧	DC12V/DC24V	定格開閉電圧/電流	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点	
定格入力電流	約3mA/約7mA		AC240V 2A(COSφ=1)/1点	
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)		5A/1コモン	
最大同時入力点数	60%(10点/1コモン)同時ON	最小開閉負荷	DC5V 1mA	
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	最大開閉負荷	AC264V DC125V	
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	最大開閉頻度	3600回/時	
入力抵抗	約3.3kΩ	寿命	2000万回以上	
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)		機械的	定格開閉電圧・電流負荷 20万回以上
応答時間	OFF→ON	電氣的	AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上	
	ON→OFF		AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上	
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)		DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	
動作表示	なし	応答時間	OFF→ON 9ms以下 *1	
		ON→OFF 11ms以下 *1		
ユニット電源	電圧	外部供給電源 (リレーコイル 駆動用電源)	電圧	DC24V±10%
			電流	リップル電圧 4Vp-p以下
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)2個	サージキラー	なし	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N・cm)	コモン方式	8点1コモン(コモン端子: TB9, TB19, TB29)	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-KS3A			
質量	0.62kg			
外形寸法	182(H)×190(W)×41(D)mm *2			



*1: Qシーケンサユニットの応答時間は含まれません。
 *2: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。

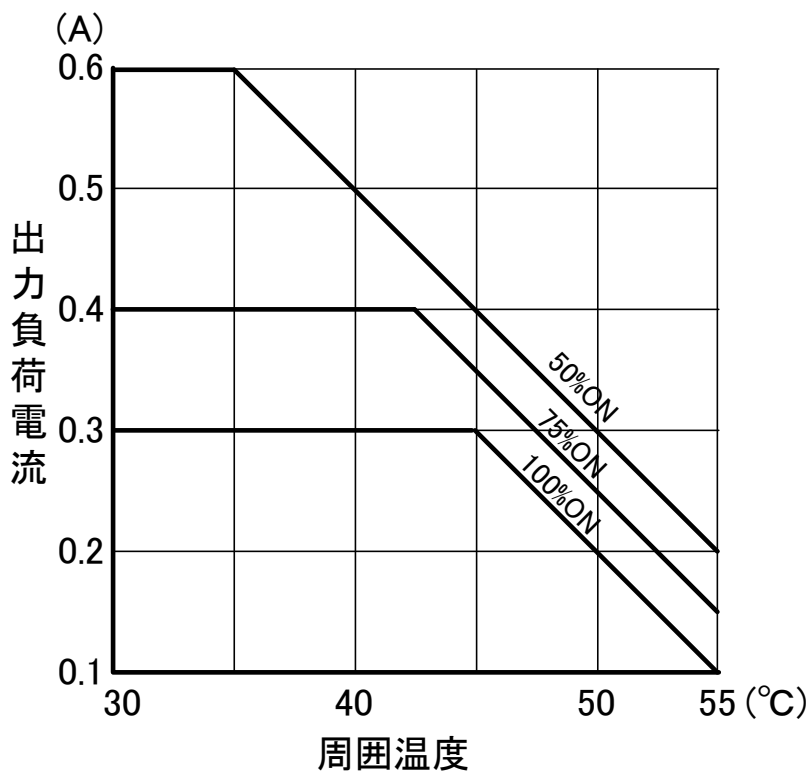
入力仕様		出力仕様		
入力点数	32点	出力点数	24点	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	絶縁方式	フォトカプラ絶縁	
定格入力電圧	DC12V	DC24V	定格負荷電圧	AC100-240V 47~63Hz
定格入力電流	3mA	7mA	最大負荷電圧	AC264V
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)		最大負荷電流	0.6A/1点, 2.4A/1コモン
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上		最小負荷電圧・電流	AC24V 100mA, AC100V/240V 10mA
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下		最大突入電流	20A10ms以下, 8A100ms以下
入力抵抗	約3.3KΩ		OFF時漏洩電流	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)
入力形式	シンク入力 (入力電流が流れ出る形式)		ON時最大電圧降下	1.5V以下(0.1~0.6A), 1.8V以下(0.1A以下), 2.0V以下(10~50mA)
応答時間	OFF→ON	5ms以下(1ms TYP.)*1	温度ディレーティング	ディレーティング図参照*2
	ON→OFF	5ms以下(1ms TYP.)*1		
コモン方式	16点1コモン(コモン端子:TB17, TB34)		応答時間	OFF→ON 1ms以下*3 ON→OFF 0.5サイクル+1ms以下*3
最大同時入力点数	60%(10点/1コモン)同時ON		ヒューズ	なし*4 (各コモンにヒューズの取付けが必要)
動作表示	なし		サージキラー	CR アブソーバ 0.015μF+22Ω バリスタ バリスタ電圧400~540V
	なし		コモン方式	8点1コモン (コモン端子:TB9, TB19, TB29)
	なし			
ユニット電源	電圧	DC24V±10% リップル電圧4vp-p以下		
	電流	570mA(TYP. 全点ON)		
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)2個			
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)			
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A, V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A			
重量	0.61kg			
外形寸法	182(H)×190(W)×41(D)mm*5			



↑ 注意事項*1~5、及びディレーティング図は次頁を参照ください。
 *6: ユニット電源+の端子が IN 端子台 TB35, OUT 端子台 TB34 の 2 箇所であり, ユニット内部で接続されています。
 及び, ユニット電源-の端子が IN 端子台 TB36, OUT 端子台 TB35 の 2 箇所であり, ユニット内部で接続されています。
電源線はどちらか片方に接続し、もう片方には何も接続しないでください。
誤って接続すると本ユニット、電源、及び接続先機器の故障原因になります。

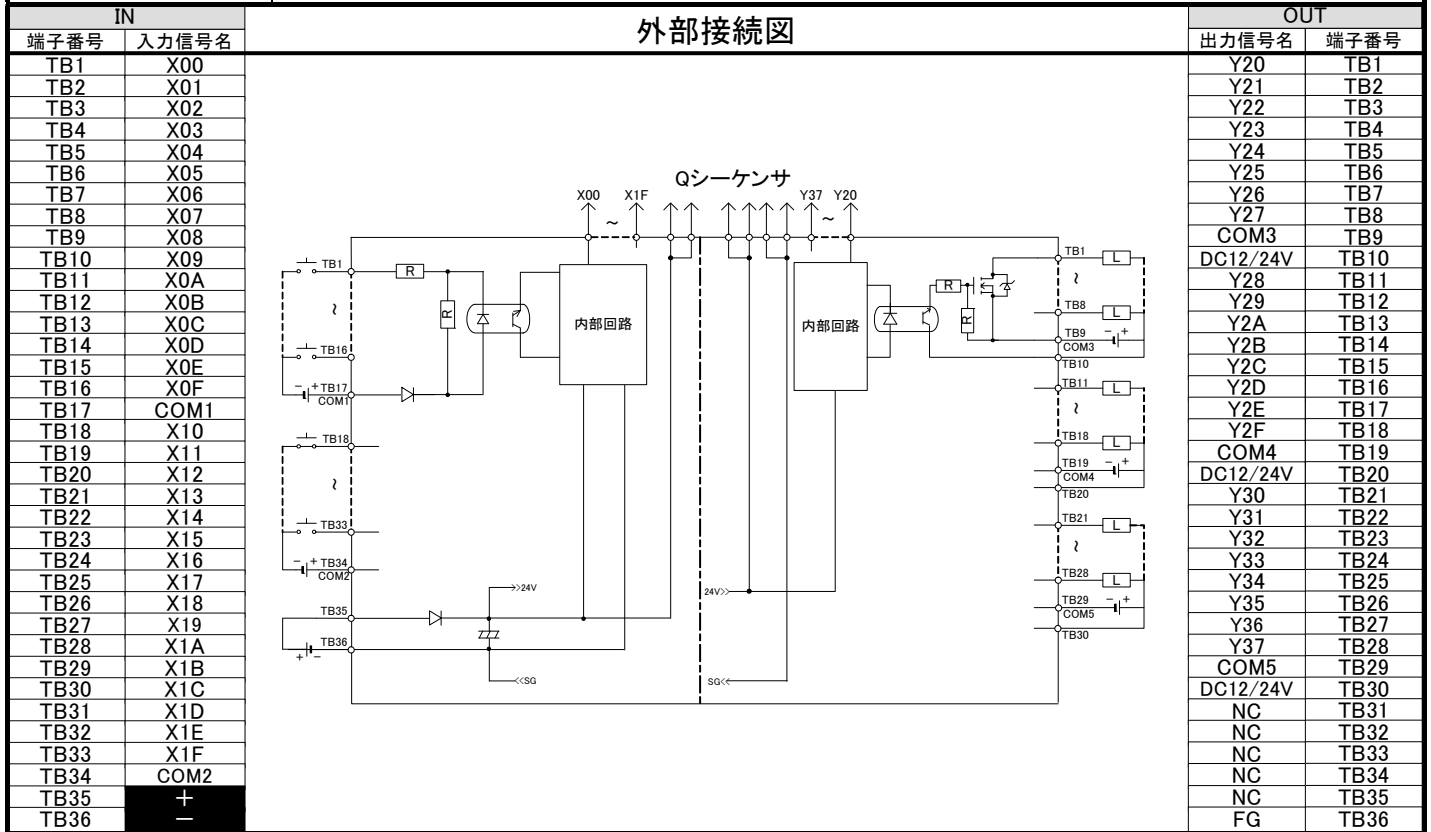
- *1: Qシーケンサユニットの応答時間は含まれません。
- *2: 既設ユニットと異なり、出力同時 ON 点数, 最大負荷電流が周囲温度条件により変わります。
ディレーティング特性を確認の上、ご使用ください。
- *3: Qシーケンサユニットの応答時間は含まれません。
Qシーケンサユニットの応答時間を含めた場合、既設ユニットより応答速度が1ms長くなります。
- *4: 既設ユニットと異なりヒューズが内蔵されておりません。及びヒューズが遮断した際のCPUへの信号は出力されません。
負荷短絡した場合に、外部機器及びユニットの焼損を防止する目的で各コモンに外付けヒューズを取付けて頂く必要があります。
ヒューズセットはインタフェースユニットに同梱されています。詳細は「1.5 トライアック出力ユニットの使用上の注意事項」を参照ください。
- *5: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含みません。

ディレーティング図



・ SC-A0JQIF56DT

入力仕様		出力仕様			
入力点数	32点	出力点数	24点		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	絶縁方式	フォトカプラ絶縁		
定格入力電圧	DC12V/DC24V	定格負荷電圧	DC12/24V		
定格入力電流	約3mA/約7mA	使用負荷電圧範囲	DC10.2~30V		
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V (リップル率5%以内)	最大負荷電流	0.5A/1点, 4A/1コモン		
最大同時入力点数	60% (10点/1コモン) 同時ON	最大突入電流	4A 10ms以下		
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	OFF時漏洩電流	0.1mA以下		
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	ON時最大電圧降下	DC0.5V (TYP.) 0.5A DC0.8V (MAX.) 0.5A		
入力抵抗	約3.3kΩ	応答時間	OFF→ON	1ms以下*1	
入力形式	シンク入力 (入力電流が流れ出る形式)		ON→OFF	1ms以下 (抵抗負荷)*1	
応答時間	OFF→ON	5ms以下 (1ms TYP.)*1	外部供給電源	電圧	DC12/24V (DC10.2~30V)
	ON→OFF	5ms以下 (1ms TYP.)*1		電流	5mA (TYP. DC24V 8点1コモンON)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	サージキラー		バリスタ (50.4~61.6V)	
		コモン方式		8点1コモン (コモン端子: TB9, 19, 29)	
動作表示	なし				
ユニット電源	電圧	DC24V±10%			
	電流	リップル電圧 4Vp-p以下 260mA			
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ) 2個				
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク 69N・cm)				
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-KS3A				
質量	0.49kg				
外形寸法	182(H) × 190(W) × 41(D) mm *2				



*1: Qシーケンサユニットの応答時間は含まれません。
 *2: インタフェースユニットのみの寸法です。突起は含まれません。

5.2 A0J2(H) シリーズとインタフェースユニットの性能比較

A0J2-E24R とインタフェースユニット (SC-A0JQIF24R) の性能仕様比較表

<出力仕様> ○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		A0J2-E24R	SC-A0JQIF24R	互換性	置換え時の留意点
出力点数		24点	24点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	○	
定格開閉電圧/電流		DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
最大開閉頻度		3600回/時	3600回/時	○	
寿命	機械的	2000万回以上	2000万回以上	○	
	電氣的	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下	9ms以下	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時 10ms以下 (*1)
	ON→OFF	12ms以下	11ms以下	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時 12ms以下 (*1)
外部供給電源 (リレーコイル 駆動用電源)	電圧	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	○	
	電流	230mA(DC24V全点ON)	230mA(DC24V全点ON)	○	
サージキラー		なし	なし	○	
ヒューズ		なし	なし	○	
ヒューズ断表示		—	—	○	
リレーソケット		なし	なし	○	
コモン方式		8点1コモン (コモン端子:TB9,TB19,TB29)	8点1コモン (コモン端子:TB9,TB19,TB29)	○	
動作表示		あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		A0J2-E24R	SC-A0JQIF24R	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流(DC5V)		145mA(TYP.全点ON)	—	—	
外線接続方式		36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ		0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子		1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量		0.71kg	0.47kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮 する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプに より異なりますので確認ください。

*1 : QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用した場合の値。

A0J2-E24S とインタフェースユニット (SC-A0JQIF24S) の性能仕様比較表

<出力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様		A0J2-E24S	SC-A0JQIF24S	互換性	置換え時の留意点
出力点数		24点	24点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V, 40~70Hz	AC100-240V 47~63Hz	△	
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1点, 2.4A/1コモン	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	○	
最小負荷電圧・電流		AC24V100mA, AC100V/240V10mA	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	○	
最大突入電流		20A10ms以下, 8A100ms以下	20A10ms以下, 8A100ms以下	○	
OFF時漏洩電流		1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	○	
ON時最大電圧降下		1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	○	
温度ディレーティング		なし	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。 (*1)
応答時間	OFF→ON	1ms以下	1ms以下 *Qシーケンサは含めない	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時 2ms以下 (*2)
	ON→OFF	0.5サイクル+1ms以下	0.5サイクル+1ms以下 *Qシーケンサは含めない	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時 0.5サイクル+2ms以下 (*2)
ヒューズ定格		速断ヒューズ3.2A(1コモン1個)HP-32	なし *外部接続ヒューズが必要	△	ユニット外部(1コモン1個)にヒューズを取付けてください。 (*3)
ヒューズ断表示		あり (ヒューズ断でLED点灯,CPUに対し信号出力)	なし	×	
サージキラー	ORアブソーバ	0.022 μ F+47 Ω	0.015 μ F+22 Ω	△	
	バリスタ	なし	バリスタ電圧(400~540V)	△	
コモン方式		8点1コモン (コモン端子:TB9,TB19,TB29)	8点1コモン (コモン端子:TB9,TB19,TB29)	○	
動作表示		あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様		A0J2-E24S	SC-A0JQIF24S	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流(DC5V)		400mA(TYP.全点ON)	なし(ユニット電源が必要)	—	
ユニット電源	電圧	なし	DC24V \pm 10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、 インタフェースユニットのTB34,35に 追加が必要です。
	電流	なし	370mA	△	既設の電源容量を超える場合は、 別途DC24V電源を追加下さい。
外線接続方式		36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ		0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子		1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量		0.70kg	0.46kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮 する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプに より異なりますので確認ください。

*1 :ディレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照。

*2 :QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用した場合の値。既設ユニットより応答速度が1ms長くなります。

*3 :外部接続ヒューズの詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの選定上の注意事項』を参照

A0J2-E24T とインタフェースユニット (SC-A0JQIF24T) の性能仕様比較表

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		A0J2-E24T	SC-A0JQIF24T	互換性	置換え時の留意点
出力点数		24点	24点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12/24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC10.2~30V	DC10.2~30V	○	
最大負荷電流		0.5A/1点, 4A/1コモン	0.5A/1点, 4A/1コモン	○	
最大突入電流		4A 10ms以下	4A 10ms以下	○	
OFF時漏洩電流		0.1mA以下	0.1mA以下	○	
ON時最大電圧降下		DC0.9V(TYP.)0.5A DC1.5V(MAX.)0.5A	DC0.5V(TYP.)0.5A DC0.8V(MAX.)0.5A	○	
応答時間	OFF→ON	2ms以下	1ms以下	△	Qシーケンサ出力ユニットと組合せ時 2ms以下 (*1)
	ON→OFF	2ms以下 (抵抗負荷)	1ms以下 (抵抗負荷)	△	Qシーケンサ出力ユニットと組合せ時 2ms以下 (抵抗負荷) (*1)
外部供給電源	電圧	DC12/24V(DC10.2~30V)	DC12/24V(DC10.2~30V)	○	
	電流	23mA(TYP.DC24V8点1コモンON)	5mA(TYP.DC24V8点1コモンON)	○	
サージキラー		バリスタ(52~62V)	バリスタ(50.4~61.6V)	○	
コモン方式		8点1コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)	8点1コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)	○	
動作表示		あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ出力ユニットで確認可能
ヒューズ		なし	6.7A(交換不可) (ヒューズ遮断容量: 50A)	△	
ヒューズ断表示		なし	なし	○	

*1: QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用した場合の値。

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		A0J2-E24T	SC-A0JQIF24T	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流(DC5V)		145mA(TYP.全点ON)	-	-	
ユニット電源	電圧	なし	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	×	シーケンサ動作電源供給のため、 インタフェースユニットのTB35,36に 追加が必要です。
	電流	なし	70mA	×	既設の電源容量を超える場合は、別途 DC24V電源を追加ください。
外線接続方式		36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ		0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子		1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量		0.68kg	0.35kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要 があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイ プにより異なりますのでご確認ください。

A0J2-E28AR とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28AR) の仕様比較

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E28AR	SC-A0JQIF28AR	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	16点	16点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○		
定格入力電流	10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○		
使用電圧範囲	AC85~132V(50/60Hz±5%)	AC85~132V(50/60Hz±5%)	○		
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON可	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*1)	
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	AC80V以上/6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	AC40V以下/4mA以下	AC26V以下/1.7mA以下	△	OFF電圧電流が小さくなっている。(*2)	
突入電流	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	○		
入力インピーダンス	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	○		
応答時間	OFF→ON	15ms以下(6ms TYP.)	14ms以下(11ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 15ms以下(12ms TYP.) (*3)
	ON→OFF	35ms以下(16ms TYP.)	19ms以下(13ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 20ms以下(14ms TYP.) (*3)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17)	16点1コモン (コモン端子:TB17)	○		
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: ディレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照

*2: OFF電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流がOFF電流仕様以上となる場合は、『4.2入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。

*3: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで1ms(初期設定は10ms)に設定した場合の値。

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E28AR	SC-A0JQIF28AR	互換性	置換え時の留意点	
出力点数	12点	12点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	○		
定格開閉電圧/電流	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	○		
最小開閉負荷	DC5V /1mA	DC5V /1mA	○		
最大開閉電圧	AC264V DC125V	AC264V DC125V	○		
最大開閉頻度	3600回/時	3600回/時	○		
寿命	機械的	2000万回以上	○		
	電氣的	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下	9ms以下	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時、 10ms以下 (*4)
	ON→OFF	12ms以下	11ms以下	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時、 12ms以下 (*4)
外部供給電源 (リレーコイル駆動用電源)	電圧	DC24V±10% リップル電圧4V _{p-p} 以下	DC24V±10% リップル電圧4V _{p-p} 以下	○	
	電流	125mA(DC24V全点ON)	125mA(DC24V全点ON)	○	
サージキラー	なし	なし	○		
ヒューズ	なし	なし	○		
ヒューズ断表示	—	—	○		
リレーソケット	なし	なし	○		
コモン方式	8点1コモン(コモン端子:TB26) 3点1コモン(コモン端子:TB31) 独立接点(コモン端子:TB33)	8点1コモン(コモン端子:TB26) 3点1コモン(コモン端子:TB31) 独立接点(コモン端子:TB33)	○		
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能	

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E28AR	SC-A0JQIF28AR	互換性	置換え時の留意点	
内部消費電流(DC5V)	140mA(TYP.全点ON)	—	—		
ユニット電源	電圧	なし	DC24V±10% リップル電圧4V _{p-p} 以下	×	シーケンサ動作用電源供給のため、インタフェースユニットのTB27,36に追加が必要です。
	電流	なし	105mA	×	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)個	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○		
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○		
質量	0.68kg	0.44kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。	
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますので確認ください。	

*4: QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用した場合の値。

A0J2-E28AS とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28AS) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E28AS	SC-A0JQIF28AS	互換性	置換え時の留意点
入力点数	16点	16点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流	10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲	AC85~132V(50/60Hz±5%)	AC85~132V(50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数	100% (16点/1コモン) 同時ON	100% (16点/1コモン) 同時ON	○	
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	AC80V以上/6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流	AC40V以下/4mA以下	AC26V以下/1.7mA以下	△	OFF電圧電流が小さくなっている。(*1)
突入電流	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	○	
入力インピーダンス	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF→ON	15ms以下(6ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 15ms以下(12ms TYP.) (*2)
	ON→OFF	35ms以下(16ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 20ms以下(14ms TYP.) (*2)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17)	16点1コモン (コモン端子:TB17)	○	
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1: OFF電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流がOFF電流仕様以上となる場合は、『4.2入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。

*2: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで1ms(初期設定は10ms)に設定した場合の値。

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E28AS	SC-A0JQIF28AS	互換性	置換え時の留意点
出力点数	12点	12点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧	AC100-240V, 40~70Hz	AC100-240V 47~63Hz	△	
最大負荷電圧	AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	○	
最小負荷電圧・電流	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	○	
最大突入電流	20A10ms以下, 8A100ms以下	20A10ms以下 8A100ms以下	○	
OFF時漏洩電流	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	○	
ON時最大電圧降下	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	○	
温度デレレーティング	なし	デレレーティング図参照	△	デレレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*3)
応答時間	OFF→ON	1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時、 2ms以下 (*4)
	ON→OFF	0.5サイクル+1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時、 0.5サイクル+2ms以下 (*4)
ヒューズ定格	速断ヒューズ3.2A(1コモン1個)HP-32	なし *外部接続ヒューズが必要	△	ユニット外部(1コモン1個)にヒューズを取付けてください。(*5)
ヒューズ断表示	あり (ヒューズ断でLED点灯,CPUに対し信号出力)	なし	×	
サージキラー	CRアブソーバ	0.022μF+47Ω	△	
	バリスタ	なし	△	バリスタ電圧(400~540V)
コモン方式	8点1コモン(コモン端子:TB26) 4点1コモン(コモン端子:TB33)	8点1コモン(コモン端子:TB26) 4点1コモン(コモン端子:TB33)	○	
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E28AS	SC-A0JQIF28AS	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流(DC5V)	260mA(TYP.全点ON)	なし(ユニット電源が必要)	—	
ユニット電源	電圧	なし DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、 インタフェースユニットのTB27,36に 追加が必要です。
	電流	なし 290mA	△	既設の電源容量を超える場合は、 別途DC24V電源を追加下さい。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量	0.68kg	0.43kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要 があります。
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプ により異なりますので確認ください。

*3: デレレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照。

*4: QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用した場合の値。既設ユニットより応答速度が1ms長くなります。

*5: 外部接続ヒューズの詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの選定上の注意事項』を参照。

A0J2-E28DR とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28DR) の仕様比較

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E28DR	SC-A0JQIF28DR	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	16点	16点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○		
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○		
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	○		
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON	100%(16点/1コモン)同時ON	○		
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○		
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。	
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○		
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	シーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*1)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	シーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*1)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17)	16点1コモン (コモン端子: TB17)	○		
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで5ms(初期設定は10ms)に設定した場合

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E28DR	SC-A0JQIF28DR	互換性	置換え時の留意点	
出力点数	12点	12点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	○		
定格開閉電圧/電流	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	○		
最小開閉負荷	DC5V 1mA	DC5V 1mA	○		
最大開閉電圧	AC264V DC125V	AC264V DC125V	○		
最大開閉頻度	3600回/時	3600回/時	○		
寿命	機械的	2000万回以上	○		
	電氣的	2000万回以上 定格開閉電圧・電流負荷20万回以上	○		
応答時間	OFF→ON	10ms以下	9ms以下	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時 10ms以下 (*2)
	ON→OFF	12ms以下	11ms以下	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時、 12ms以下 (*2)
外部供給電源 (リレーコイル 駆動用電源)	電圧	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	○	
	電流	125mA(DC24V全点ON)	125mA(DC24V全点ON)	○	
サージキラー	なし	なし	○		
ヒューズ	なし	なし	○		
ヒューズ断表示	—	—	○		
リレーソケット	なし	なし	○		
コモン方式	8点1コモン(コモン端子: TB26) 3点1コモン(コモン端子: TB31) 独立接点(コモン端子: TB33)	8点1コモン(コモン端子: TB26) 3点1コモン(コモン端子: TB31) 独立接点(コモン端子: TB33)	○		
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能	

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E28DR	SC-A0JQIF28DR	互換性	置換え時の留意点	
内部消費電流(DC5V)	130mA(TYP.全点ON)	—	—		
ユニット電源	電圧	なし	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	×	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB27,36に追加が必要です。
	電流	なし	100mA	×	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○		
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○		
質量	0.68kg	0.42kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。	
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますので確認ください。	

*2: QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用した場合の値。

A0J2-E28DS とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28DS) の仕様比較

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		A0J2-E28DS	SC-A0JQIF28DS	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16点	16点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
定格入力電流		約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○	
使用電圧範囲		DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	○	
最大同時入力点数		100%(16点/1コモン)同時ON	100%(16点/1コモン)同時ON	○	
ON電圧/ON電流		DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流		DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○	
入力抵抗		約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。
入力形式		シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*1)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*1)
コモン方式		16点1コモン (コモン端子:TB17)	16点1コモン (コモン端子:TB17)	○	
動作表示		有(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで5ms(初期設定は10ms)に設定した場合

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		A0J2-E28DS	SC-A0JQIF28DS	互換性	置換え時の留意点
出力点数		12点	12点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100~240V, 40~70Hz	AC100~240V 47~63Hz	△	
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1点, 2.4A/1コモン	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	○	
最小負荷電圧・電流		AC24V100mA, AC100V/240V10mA	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	○	
最大突入電流		20A10ms以下, 8A100ms以下	20A10ms以下 8A100ms以下	○	
OFF時漏洩電流		1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	○	
ON時最大電圧降下		1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	○	
温度ディレーティング		なし	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。 (*2)
応答時間	OFF→ON	1ms以下	1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時 2ms以下 (*3)
	ON→OFF	0.5サイクル+1ms以下	0.5サイクル+1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時、 0.5サイクル+2ms以下 (*3)
ヒューズ定格		速断ヒューズ3.2A(1コモン1個)HP-32	なし *外部接続ヒューズが必要	△	ユニット外部(1コモン1個)にヒューズを取付けてください。 (*4)
ヒューズ断表示		あり (ヒューズ断でLED点灯,CPUに対し信号出力)	なし	×	
サージキラ	CRアブソーバ	0.022μF+47Ω	0.015μF+22Ω	△	
	バリスタ	なし	バリスタ電圧(400~540V)	△	
コモン方式		8点1コモン(コモン端子:TB26) 4点1コモン(コモン端子:TB33)	8点1コモン(コモン端子:TB26) 4点1コモン(コモン端子:TB33)	○	
動作表示		あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		A0J2-E28DS	SC-A0JQIF28DS	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流(DC5V)		260mA(TYP.全点ON)	なし(ユニット電源が必要)	-	
ユニット電源	電圧	なし	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB27,36に追加が必要です。
	電流	なし	285mA	△	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加下さい。
外線接続方式		36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ		0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子		1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量		0.65kg	0.41kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますので確認ください。

*2: ディレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照。

*3: QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用した場合の値。既設ユニットより応答速度が1ms長くなります。

*4: 外部接続ヒューズの詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの選定上の注意事項』を参照。

A0J2-E28DT とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28DT) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E28DT	SC-A0JQIF28DT	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	16点	16点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○		
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○		
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	○		
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON	100%(16点/1コモン)同時ON	○		
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○		
入力抵抗	約3.4k Ω	約3.3k Ω	○	入力抵抗が小さくなっています。	
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○		
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*1)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*1)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17)	16点1コモン (コモン端子:TB17)	○		
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで5ms(初期設定は10ms)に設定した場合

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E28DT	SC-A0JQIF28DT	互換性	置換え時の留意点	
出力点数	12点	12点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格負荷電圧	DC12/24V	DC12/24V	○		
使用負荷電圧範囲	DC10.2~30V	DC10.2~30V	○		
最大負荷電流	0.5A/1点, 4A/1コモン	0.5A/1点, 4A/1コモン	○		
最大突入電流	4A 10ms以下	4A 10ms以下	○		
OFF時漏洩電流	0.1mA以下	0.1mA以下	○		
ON時最大電圧降下	DC0.9V(TYP.)0.5A DC1.5V(MAX.)0.5A	DC0.5V(TYP.)0.5A DC0.8V(MAX.)0.5A	○		
応答時間	OFF→ON	2ms以下	1ms以下	△	Qシーケンサ出力ユニットと組合せ時 2ms以下 (*2)
	ON→OFF	2ms以下(抵抗負荷)	1ms以下(抵抗負荷)	△	Qシーケンサ出力ユニットと組合せ時 2ms以下(抵抗負荷) (*2)
外部供給電源	電圧	DC12/24V(DC10.2~30V)	DC12/24V(DC10.2~30V)	○	
	電流	23mA(TYP.DC24V8点1コモンON)	5mA(TYP.DC24V8点1コモンON)	○	
サージクラー	バリスタ(52~62V)	バリスタ(50.4~61.6V)	○		
コモン方式	8点1コモン(コモン端子:TB26) 4点1コモン(コモン端子:TB33)	8点1コモン(コモン端子:TB26) 4点1コモン(コモン端子:TB33)	○		
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ出力ユニットで確認可能	
ヒューズ	なし	なし	○		
ヒューズ断表示	なし	なし	○		

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E28DT	SC-A0JQIF28DT	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流(DC5V)	125mA(TYP.全点ON)	—	—	
ユニット電源	電圧	なし	×	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。
	電流	なし	×	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量	0.65kg	0.36kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますのでご確認ください。

*2: QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用する場合

A0J2-E32A とインタフェースユニット (SC-A0JQIF32A) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	A0J2-E32A	SC-A0JQIF32A	互換性	置換え時の留意点
入力点数	32点	32点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧	AC100~120V 50/60Hz	AC100~120V 50/60Hz	○	
定格入力電流	10mA (AC100V 60Hz)	10mA (AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲	AC85~132V (50/60Hz±5%)	AC85~132V (50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数	100% (16点/1コモン) 同時ON 可	デレレーティング図参照	△	デレレーティング図に示す範囲内で使用してください。 (*1)
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	AC80V以上/6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流	AC40V以下/4mA以下	AC26V以下/1.7mA以下	△	OFF電圧電流が小さくなっています。 (*2)
突入電流	最大300mA 0.3ms以内 (AC132V)	最大300mA 0.3ms以内 (AC132V)	○	
入力インピーダンス	約10kΩ (60Hz), 約12kΩ (50Hz)	約10kΩ (60Hz), 約12kΩ (50Hz)	○	
応答時間	OFF→ON	15ms以下 (6ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 15ms以下 (12ms TYP.) (*3)
	ON→OFF	35ms以下 (16ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 20ms以下 (14ms TYP.) (*3)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	○	
動作表示	あり (入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1: デレレーティング図は『5.3各ユニットの性能仕様』を参照 (QX41Y41P, QH42P, QX41の仕様による)

*2: OFF電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF電流値以下であることを確認してください。
なお、漏れ電流がOFF電流仕様以上となる場合は、置換えの手引き (X903070804) の『4.2入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。

*3: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで1ms (初期設定は10ms) に設定した場合の値です。

仕様	A0J2-E32A	SC-A0JQIF32A	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流 (DC5V)	105mA (TYP. 全点ON)	—	—	
ユニット電源	電圧	なし	×	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35, 36に追加が必要です。
	電流	なし	×	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ) 個	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量	0.68kg	0.40kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。
外形寸法	250 (H) × 132 (W) × 41 (D) mm	182 (H) × 132 (W) × 41 (D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますので確認ください。

A0J2-E32A とインタフェースユニット (SC-A0JQIF32A-S1) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	A0J2-E32A	SC-A0JQIF32A-S1	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	32点	32点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○		
定格入力電流	10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○		
使用電圧範囲	AC85~132V(50/60Hz±5%)	AC85~132V(50/60Hz±5%)	○		
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON可	デレーティング図参照	△	デレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*1)	
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	AC80V以上/6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	AC40V以下/4mA以下	AC26V以下/1.7mA以下	△	OFF電圧電流が小さくなっています。(*2)	
突入電流	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	○		
入力インピーダンス	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	○		
応答時間	OFF→ON	15ms以下(6ms TYP.)	14ms以下(11ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 15ms以下(12ms TYP.) (*3)
	ON→OFF	35ms以下(16ms TYP.)	19ms以下(13ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 20ms以下(14ms TYP.) (*3)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17, TB34)	16点1コモン (コモン端子:TB17, TB34)	○		

*1: デレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照(QX41Y41P, QH42P, QX41の仕様による)

*2: OFF電圧/電流が置換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流がOFF電流仕様以上となる場合は、『4.2入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。

*3: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで1ms(初期設定は10ms)に設定した場合の値です。

仕様	A0J2-E32A	SC-A0JQIF32A-S1	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流(DC5V)	105mA(TYP.全点ON)	—	—	
ユニット電源	電圧	なし	×	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。
	電流	なし	×	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)個	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量	0.68kg	0.58kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますので確認ください。 外形寸法(W)が置換え前の機種より大きくなります。

A0J2-E32D とインタフェースユニット (SC-A0JQIF32D) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E32D	SC-A0JQIF32D	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	32点	32点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○		
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○		
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	○		
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON可	デレーティング図参照	△	デレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*1)	
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○		
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。	
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○		
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*2)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*2)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	○		
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: デレーティング図は『5.3各ユニットの性能仕様』を参照(QH42P・QX41の仕様による)

*2: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで5ms(初期設定は10ms)に設定した場合の値です。

仕様	A0J2-E32D	SC-A0JQIF32D	互換性	置換え時の留意点	
内部消費電流(DC5V)	225mA(TYP.全点ON)	—	—		
ユニット電源	電圧	なし	DC24V±10% リップル電圧4V _{p-p} 以下	×	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。
	電流	なし	200mA	×	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○		
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○		
質量	0.63kg	0.34kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。	
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますのでご確認ください。	

A0J2-E32D とインタフェースユニット (SC-A0JQIF32D-S1) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E32D	SC-A0JQIF32D-S1	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	32点	32点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○		
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○		
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	○		
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON可	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*1)	
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○		
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。	
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○		
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*2)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	○		
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: ディレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照(QX41Y41P・QH42P・QX41の仕様による)

*2: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで5ms(初期設定は10ms)に設定した場合の値です。

仕様	A0J2-E32D	SC-A0JQIF32D-S1	互換性	置換え時の留意点	
内部消費電流(DC5V)	105mA(TYP.全点ON)	-	-		
ユニット電源	電圧	なし	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	×	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。
	電流	なし	200mA	×	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○		
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○		
質量	0.63kg	0.51kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。	
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますのでご確認ください。 外形寸法(W)が置き換え前の機種より大きくなります。	

A0J2-E56AR とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56AR) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	A0J2-E56AR	SC-A0JQIF56AR	互換性	置換え時の留意点
入力点数	32点	32点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流	10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲	AC85~132V(50/60Hz±5%)	AC85~132V(50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数	60%(10点/1コモン)同時ON	60%(10点/1コモン)同時ON	○	
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	AC80V以上/6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流	AC40V以下/4mA以下	AC26V以下/1.7mA以下	△	OFF電圧電流が小さくなっています。(*1)
突入電流	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	○	
入力インピーダンス	約10kΩ(60Hz)約12kΩ(50Hz)	約10kΩ(60Hz)約12kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF→ON	15ms以下(6ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 15ms以下(12ms TYP.) (*2)
	ON→OFF	35ms以下(16ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 20ms以下(14ms TYP.) (*2)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17, TB34)	16点1コモン (コモン端子:TB17, TB34)	○	
動作表示	あり(入力ON/LED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1: OFF電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流がOFF電流仕様以上となる場合は、『4.2入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。

*2: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで1ms(初期設定は10ms)に設定した場合

<出力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	A0J2-E56AR	SC-A0JQIF56AR	互換性	置換え時の留意点
出力点数	24点	24点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	○	
定格開閉電圧/電流	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	○	
最小開閉負荷	DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧	AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
最大開閉頻度	3600回/時	3600回/時	○	
寿命	機械的	2000万回以上	○	
	電氣的	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下	△	Qソース出力ユニットとの組合せ時、 10ms以下 (*3)
	ON→OFF	12ms以下	△	Qソース出力ユニットとの組合せ時、 12ms以下 (*3)
外部供給電源 (リレーコイル 駆動用電源)	電圧	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	○	
	電流	230mA(DC24V全点ON)	○	
サージキラー	なし	なし	○	
ヒューズ	なし	なし	○	
ヒューズ断表示	—	—	○	
リレーソケット	なし	なし	○	
コモン方式	8点1コモン (コモン端子:TB9, TB19, TB29)	8点1コモン (コモン端子:TB9, TB19, TB29)	○	
動作表示	あり(出力ON/LED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	A0J2-E56AR	SC-A0JQIF56AR	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流(DC5V)	225mA(TYP.全点ON)	—	—	
ユニット電源	電圧	なし	×	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。
	電流	なし	×	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量	1.10kg	0.66kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。
外形寸法	250(H)×190(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますのでご確認ください。

*3: QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用した場合の値。

A0J2-E56AS とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56AS) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E56AS	SC-A0JQIF56AS	互換性	置換え時の留意点
入力点数	32点	32点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流	10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲	AC85~132V(50/60Hz±5%)	AC85~132V(50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数	60%(10点/1コモン)同時ON	60%(10点/1コモン)同時ON	○	
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	AC80V以上/6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流	AC40V以下/4mA以下	AC26V以下/1.7mA以下	△	OFF電圧電流が小さくなっています。(*1)
突入電流	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	○	
入力インピーダンス	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF→ON	15ms以下(6ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 15ms以下(12ms TYP.) (*2)
	ON→OFF	35ms以下(16ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 20ms以下(14ms TYP.) (*2)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17,TB34)	16点1コモン (コモン端子:TB17,TB34)	○	
動作表示	有(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1: OFF電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流がOFF電流仕様以上となる場合は、『4.2入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。

*2: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで1ms(初期設定は10ms)に設定した場合

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E56AS	SC-A0JQIF56AS	互換性	置換え時の留意点
出力点数	24点	24点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧	AC100-240V, 40~70Hz	AC100-240V 47~63Hz	△	
最大負荷電圧	AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	○	
最小負荷電圧・電流	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	○	
最大突入電流	20A10ms以下, 8A100ms以下	20A10ms以下 8A100ms以下	○	
OFF時漏洩電流	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	○	
ON時最大電圧降下	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	○	
温度デレレーティング	なし	デレレーティング図参照	△	デレレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*3)
応答時間	OFF→ON	1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時、 2ms以下 (*4)
	ON→OFF	0.5サイクル+1ms以下	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時、 0.5サイクル+2ms以下 (*4)
ヒューズ定格	速断ヒューズ3.2A(1コモン1個)HP-32	なし *外部接続ヒューズが必要	△	ユニット外部(1コモン1個)にヒューズを取付けてください。(*5)
ヒューズ断表示	あり (ヒューズ断でLED点灯,CPUに対し信号出力)	なし	×	
サージキラ	CRアブソーバ	0.022μF+47Ω	△	
	バリスタ	なし	△	
コモン方式	8点1コモン (コモン端子:TB9,TB19,TB29)	8点1コモン (コモン端子:TB9,TB19,TB29)	○	
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E56AS	SC-A0JQIF56AS	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流(DC5V)	460mA(TYP.全点ON)	なし(ユニット電源が必要)	-	
ユニット電源	電圧	なし DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、 インタフェースユニットのTB35,36に 追加が必要です。
	電流	なし 580mA	△	既設の電源容量を超える場合は、 別途DC24V電源を追加下さい。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量	1.10kg	0.66kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する 必要があります。
外形寸法	250(H)×190(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプ により異なりますので確認ください。

*3 : デレレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照。

*4 : QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用した場合の値。既設ユニットより応答速度が1ms長くなります。

*5 : 外部接続ヒューズの詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの選定上の注意事項』を参照。

A0J2-E56DR とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56DR) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E56DR	SC-A0JQIF56DR	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	32点	32点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○		
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○		
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V (リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V (リップル率5%以内)	○		
最大同時入力点数	60% (10点/1コモン) 同時ON	60% (10点/1コモン) 同時ON	○		
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○		
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。	
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○		
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*1)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*1)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17.TB34)	16点1コモン (コモン端子:TB17.TB34)	○		
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで5ms(初期設定は10ms)に設定した場合

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E56DR	SC-A0JQIF56DR	互換性	置換え時の留意点	
出力点数	24点	24点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	○		
定格開閉電圧/電流	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	○		
最小開閉負荷	DC5V 1mA	DC5V 1mA	○		
最大開閉電圧	AC264V DC125V	AC264V DC125V	○		
最大開閉頻度	3600回/時	3600回/時	○		
寿命	機械的	2000万回以上	2000万回以上	○	
	電氣的	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下	9ms以下	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時、 10ms以下 (*2)
	ON→OFF	12ms以下	11ms以下	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時、 12ms以下 (*2)
外部供給電源 (リレーコイル駆動用電源)	電圧	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	○	
	電流	230mA (DC24V全点ON)	230mA (DC24V全点ON)	○	
サージキラー	なし	なし	○		
ヒューズ	なし	なし	○		
ヒューズ断表示	—	—	○		
リレーソケット	なし	なし	○		
コモン方式	8点1コモン (コモン端子:TB9.TB19.TB29)	8点1コモン (コモン端子:TB9.TB19.TB29)	○		
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能	

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E56DR	SC-A0JQIF56DR	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流(DC5V)	230mA(TYP.全点ON)	—	—	
ユニット電源	電圧	なし	×	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35.36に追加が必要です。
	電流	なし	×	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量	1.08kg	0.62kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。
外形寸法	250(H)×190(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますので確認ください。

*2: QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用した場合の値。

A0J2-E56DS とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56DS) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E56DS	SC-A0JQIF56DS	互換性	置換え時の留意点
入力点数	32点	32点	○	
絶縁方式	フォトカブラ絶縁	フォトカブラ絶縁	○	
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○	
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	○	
最大同時入力点数	60%(10点/1コモン)同時ON	60%(10点/1コモン)同時ON	○	
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○	
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*1)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*1)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	○	
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで5ms(初期設定は10ms)に設定した場合

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E56DS	SC-A0JQIF56DS	互換性	置換え時の留意点
出力点数	24点	24点	○	
絶縁方式	フォトカブラ絶縁	フォトカブラ絶縁	○	
定格負荷電圧	AC100-240V, 40~70Hz	AC100-240V 47~63Hz	△	
最大負荷電圧	AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	○	
最小負荷電圧・電流	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	○	
最大突入電流	20A10ms以下, 8A100ms以下	20A10ms以下, 8A100ms以下	○	
OFF時漏洩電流	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	○	
ON時最大電圧降下	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	○	
温度ディレーティング	なし	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。 (*2)
応答時間	OFF→ON	1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時、 2ms以下 (*3)
	ON→OFF	0.5サイクル+1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	Qシリーズ出力ユニットとの組合せ時、 0.5サイクル+2ms以下 (*3)
ヒューズ定格	速断ヒューズ3.2A(1コモン1個)HP-32	なし *外部接続ヒューズが必要	△	ユニット外部(1コモン1個)にヒューズを取付けてください。 (*4)
ヒューズ断表示	あり (ヒューズ断でLED点灯, CPUに対し信号出力)	なし	×	
サージキラ	CRアブソーバ	0.022μF+47Ω	△	
	バリスタ	なし	△	
コモン方式	8点1コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)	8点1コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)	○	
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E56DS	SC-A0JQIF56DS	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流(DC5V)	460mA(TYP.全点ON)	なし(ユニット電源が必要)	-	
ユニット電源	電圧	なし DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、 インタフェースユニットのTB35,36に 追加が必要です。
	電流	なし	△	既設の電源容量を超える場合は、 別途DC24V電源を追加下さい。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量	1.05kg	0.61kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮 する必要があります。
外形寸法	250(H)×190(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプに より異なりますので確認ください。

*2: ディレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照。

*3: QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用した場合の値。既設ユニットより応答速度が1ms長くなります。

*4: 外部接続ヒューズの詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの選定上の注意事項』を参照。

A0J2-E56DT とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56DT) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E56DT	SC-A0JQIF56DT	互換性	置換え時の留意点
入力点数	32点	32点	○	
絶縁方式	フォトカブラ絶縁	フォトカブラ絶縁	○	
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○	
使用電圧範囲	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	○	
最大同時入力点数	60%(10点/1コモン)同時ON	60%(10点/1コモン)同時ON	○	
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○	
入力抵抗	約3.4k Ω	約3.3k Ω	○	入力抵抗が小さくなっています。
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*1)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	△	Qシーケンサ入力ユニットと組合せ時 10ms以下(6ms TYP.) (*1)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	○	
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1: QX41Y41Pや、QX41などの入力ユニットを使用して、入力応答時間をCPUのパラメータで5ms(初期設定は10ms)に設定した場合

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E56DT	SC-A0JQIF56DT	互換性	置換え時の留意点
出力点数	24点	24点	○	
絶縁方式	フォトカブラ絶縁	フォトカブラ絶縁	○	
定格負荷電圧	DC12/24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲	DC10.2~30V	DC10.2~30V	○	
最大負荷電流	0.5A/1点, 4A/1コモン	0.5A/1点, 4A/1コモン	○	
最大突入電流	4A 10ms以下	4A 10ms以下	○	
OFF時漏洩電流	0.1mA以下	0.1mA以下	○	
ON時最大電圧降下	DC0.9V(TYP.)0.5A DC1.5V(MAX.)0.5A	DC0.5V(TYP.)0.5A DC0.8V(MAX.)0.5A	○	
応答時間	OFF→ON	2ms以下	△	Qシーケンサ出力ユニットと組合せ時 2ms以下 (*2)
	ON→OFF	2ms以下(抵抗負荷)	△	Qシーケンサ出力ユニットと組合せ時 2ms以下(抵抗負荷) (*2)
外部供給電源	電圧	DC12/24V(DC10.2~30V)	○	
	電流	23mA(TYP.DC24V8点1コモンON)	○	
サージキラー	バリスタ(52~62V)	バリスタ(50.4~61.6V)	○	
コモン方式	8点1コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)	8点1コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)	○	
動作表示	有(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ出力ユニットで確認可能
ヒューズ	なし	なし	○	
ヒューズ断表示	なし	なし	○	

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	A0J2-E56DT	SC-A0JQIF56DT	互換性	置換え時の留意点
内部消費電流(DC5V)	225mA(TYP.全点ON)	—	—	
ユニット電源	電圧	なし	×	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。
	電流	なし	×	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
質量	1.04kg	0.49kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。
外形寸法	250(H)×190(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますのでご確認ください。

*2: QX41Y41Pや、QY41Pなどの出力ユニットを使用する場合

5.3 NET MINIコンパクトタイプとインタフェースユニットの性能比較

AJ35PTF-24R とインタフェースユニット (SC-A0JQIF24R) の性能仕様比較表

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		AJ35PTF-24R	SC-A0JQIF24R	互換性	置換え時の留意点
出力点数		24点	24点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	○	
定格開閉電圧/電流		DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	○	
最小開閉負荷		DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
最大開閉頻度		3600回/時	3600回/時	○	
寿命	機械的	2000万回以上	2000万回以上	○	
	電氣的	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下	9ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 9.5ms以下 (*1)
	ON→OFF	12ms以下	11ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 12.5ms以下 (*1)
外部供給電源 (リレーコイル 駆動用電源)	電圧	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	○	
	電流	220mA(DC24V全点ON)	230mA(DC24V全点ON)	△	消費電流が多くなりますので、電流容量の見直し が必要です。
サージキラー		なし	なし	○	
ヒューズ		なし	なし	○	
ヒューズ断表示		—	—	○	
リレーソケット		なし	なし	○	
コモン方式		8点1コモン (コモン端子:TB9,TB19,TB29)	8点1コモン (コモン端子:TB9,TB19,TB29)	○	
動作表示		あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		AJ35PTF-24R	SC-A0JQIF24R	互換性	置換え時の留意点
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	—	○	
	電流	120mA	—	○	
外線接続方式		36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ		0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子		R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		4局(4局×8点)	—	—	AJ65SBTCF**を使用の場合、1局(1局×32点)
質量		0.80kg	0.47kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮 する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプに より異なりますので確認ください。

*1: AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値

AJ35PTF-24S とインタフェースユニット (SC-A0JQIF24S) の性能仕様比較表

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		AJ35PTF-24S	SC-A0JQIF24S	互換性	置換え時の留意点
出力点数		24点	24点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		AC100-240V, 40~70Hz	AC100-240V 47~63Hz	△	
最大負荷電圧		AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流		0.6A/1点, 2.4A/1コモン	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	○	
最小負荷電圧・電流		AC24V100mA, AC100V/240V10mA	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	○	
最大突入電流		20A10ms以下, 8A100ms以下	20A10ms以下 8A100ms以下	○	
OFF時漏洩電流		1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	○	
ON時最大電圧降下		1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	○	
温度ディレーティング		なし	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。 (*1)
応答時間	OFF→ON	1ms以下	1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 1.5ms以下 (*2)
	ON→OFF	0.5Hz+1ms以下	0.5サイクル+1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 0.5サイクル+2.5ms以下 (*2)
ヒューズ定格		速断ヒューズ3.2A(1コモン1個)HP-32	なし *外部接続ヒューズが必要	△	ユニット外部(1コモン1個)にヒューズを取付けてください。 (*3)
ヒューズ断表示		あり (ヒューズ断でLED点灯,CPUに対し信号出力)	なし	×	
サージキラー	ORアブソーバ	0.022μF+47Ω	0.015μF+22Ω	△	
	バリスタ	なし	バリスタ電圧(400~540V)	△	
コモン方式		8点1コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)	8点1コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)	○	
動作表示		あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		AJ35PTF-24S	SC-A0JQIF24S	互換性	置換え時の留意点
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB34,35に追加が必要です。
	電流	200mA	370mA	△	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加下さい。
外線接続方式		36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ		0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm [7kg・cm])	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		4局(4局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用の場合、1局(1局×32点)シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。
質量		0.83kg	0.46kg	△	
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますので確認ください。

*1 : ディレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照。

*2 : AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値。既設ユニットより応答時間が長くなります。

*3 : 外部接続ヒューズの詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの選定上の注意事項』を参照。

AJ35PTF-24T とインタフェースユニット (SC-A0JQIF24T) の性能仕様比較表

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		AJ35PTF-24T	SC-A0JQIF24T	互換性	置換え時の留意点
出力点数		24点	24点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧		DC12/24V	DC12/24V	○	
使用負荷電圧範囲		DC10.2~31.2V	DC10.2~30V	△	使用電圧範囲が異なります。
最大負荷電流		0.5A/1点, 3.2A/1コモン	0.5A/1点, 4A/1コモン	○	
最大突入電流		4A 10ms以下	4A 10ms以下	○	
OFF時漏洩電流		0.1mA以下	0.1mA以下	○	
ON時最大電圧降下		DC0.9V(TYP.)0.5A DC1.5V(MAX.)0.5A	DC0.5V(TYP.)0.5A DC0.8V(MAX.)0.5A	○	
応答時間	OFF→ON	2ms以下	1ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 1.5ms以下 (*1)
	ON→OFF	2ms以下 (抵抗負荷)	1ms以下 (抵抗負荷)	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 2.5ms以下 (抵抗負荷) (*1)
外部供給電源	電圧	DC12/24V(DC10.2~31.2V)	DC12/24V(DC10.2~30V)	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	23mA(TYP.)DC24V8点1コモンON)	5mA(TYP.)DC24V8点1コモンON)	○	
サージクラー		バリスタ(52~62V)	バリスタ(50.4~61.6V)	○	
コモン方式		8点1コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)	8点1コモン (コモン端子: TB9, TB19, TB29)	○	
動作表示		有(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ出力ユニットで確認可能
ヒューズ		なし	6.7A(交換不可) (ヒューズ遮断容量: 50A)	△	
ヒューズ断表示		なし	なし	○	

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様		AJ35PTF-24T	SC-A0JQIF24T	互換性	置換え時の留意点
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニット のTB35,36に追加が必要です。
	電流	130mA	70mA	△	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V 電源を追加ください。
外線接続方式		36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ		0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子		R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		4局(4局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用した場合、2局(2局×32点)
質量		0.73kg	0.35kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要 があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプ により異なりますのでご確認ください。

*1: AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値です。

AJ35PTF-28AR とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28AR) の性能仕様比較表

＜入力仕様＞

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28AR	SC-A0JQIF28AR	互換性	置換え時の留意点
入力点数		16点	16点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧		AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流		10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲		AC85~132V(50/60Hz±5%)	AC85~132V(50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数		100%(16点/1コモン)同時ON可	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*1)
ON電圧/ON電流		AC80V以上/6mA以上	AC80V以上/6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流		AC40V以下/4mA以下	AC26V以下/1.7mA以下	△	OFF電圧電流が小さくなっています。(*2)
突入電流		最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	○	
入力インピーダンス		約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF→ON	15ms以下(6ms TYP.)	14ms以下(11ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 15.5ms以下(12ms TYP.)(*3)
	ON→OFF	25ms以下(16ms TYP.)	19ms以下(13ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 21.5ms以下(14ms TYP.)(*3)
コモン方式		16点1コモン (コモン端子:TB17)	16点1コモン (コモン端子:TB17)	○	
動作表示		あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1: ディレーティング図は『5.1 インタフェースユニット仕様』を参照

*2: OFF電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流がOFF電流仕様以上となる場合は、『4.2 入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。

*3: AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合の値です。

＜出力仕様＞

○：互換性あり，△：一部変更あり，×：互換性なし

仕様		AJ35PTF-28AR	SC-A0JQIF28AR	互換性	置換え時の留意点
定格開閉電圧/電流		12点	12点	○	
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	○	
定格開閉電圧/電流		DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点	○	
最小開閉負荷		5A/1コモン DC5V 1mA	5A/1コモン DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧		AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
最大開閉頻度		3600回/時	3600回/時	○	
寿命	機械的	2000万回以上	2000万回以上	○	
	電氣的	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下	9ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 9.5ms以下(*4)
	ON→OFF	12ms以下	11ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 12.5ms以下(*4)
外部供給電源 (リレーコイル駆動用電源)	電圧	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	○	
	電流	110mA(DC24V全点ON)	125mA(DC24V全点ON)	△	消費電流が多くなりますので、電流容量の見直しが必要です。
サージキラー		なし	なし	○	
ヒューズ		なし	なし	○	
ヒューズ断表示		-	-	○	
リレーソケット		なし	なし	○	
コモン方式		8点1コモン(コモン端子:TB26) 3点1コモン(コモン端子:TB31) 独立接点(コモン端子:TB33)	8点1コモン(コモン端子:TB26) 3点1コモン(コモン端子:TB31) 独立接点(コモン端子:TB33)	○	
動作表示		あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

仕様		AJ35PTF-28AR	SC-A0JQIF28AR	互換性	置換え時の留意点
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB27,36fに追加が必要です。
	電流	120mA	105mA	△	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式		36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ		0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子		R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数		4局(4局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用した場合、1局(1局×32点)
質量		0.78kg	0.44kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。
外形寸法		250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますので確認ください。

*4: AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値です。

AJ35PTF-28AS とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28AS) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-28AS	SC-A0JQIF28AS	互換性	置換え時の留意点
入力点数	16点	16点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流	10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲	AC85~132V(50/60Hz±5%)	AC85~132V(50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON	100%(16点/1コモン)同時ON	○	
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	AC80V以上/6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流	AC40V以下/4mA以下	AC26V以下/1.7mA以下	△	OFF電圧電流が小さくなっています。(*1)
突入電流	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	○	
入力インピーダンス	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF→ON	15ms以下(6ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 15.5ms以下(12ms TYP.)(*2)
	ON→OFF	25ms以下(16ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 21.5ms以下(14ms TYP.)(*2)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17)	16点1コモン (コモン端子:TB17)	○	
動作表示	有(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1: OFF電圧/電流が置換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様や、OFF電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流がOFF電流仕様以上となる場合は、『4.2入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。

*2: AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合の値です。

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-28AS	SC-A0JQIF28AS	互換性	置換え時の留意点
定格開閉電圧/電流	12点	12点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧	AC100-240V, 40~70Hz	AC100-240V, 47~63Hz	△	
最大負荷電圧	AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	○	
最小負荷電圧・電流	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	○	
最大突入電流	20A10ms以下, 8A100ms以下	20A10ms以下, 8A100ms以下	○	
OFF時漏洩電流	1.5mA(AC132V60Hz)	1.5mA(AC120V60Hz)	○	
	3mA(AC264V60Hz)	3mA(AC240V60Hz)	○	
ON時最大電圧降下	1.5V以下(0.1~0.6A)	1.5V以下(0.1~0.6A)	○	
	1.8V以下(0.1A以下)	1.8V以下(0.1A以下)	○	
温度ディレーティング	なし	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*3)
応答時間	OFF→ON	1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 1.5ms以下(*4)
	ON→OFF	0.5Hz+1ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 0.5サイクル+2.5ms以下(*4)
ヒューズ定格	速断ヒューズ3.2A(1コモン1個)HP-32	なし *外部接続ヒューズが必要	△	ユニット外部(1コモン1個)にヒューズを取付けてください。(*5)
ヒューズ断表示	あり (ヒューズ断でLED点灯, 交信異常局になる)	なし	×	
サージキラー	CRアブソーバ	0.022μF+47Ω	△	
	バリスタ	なし	△	バリスタ電圧(400~540V)
コモン方式	8点1コモン(コモン端子:TB26) 4点1コモン(コモン端子:TB33)	8点1コモン(コモン端子:TB26) 4点1コモン(コモン端子:TB33)	○	
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

仕様	AJ35PTF-28AS	SC-A0JQIF28AS	互換性	置換え時の留意点
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB27,36に追加が必要です。
	電流	140mA	△	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加下さい。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm(7kg・cm))	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数	4局(4局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用する場合、1局(1局×32点)
質量	0.65kg	0.43kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますので確認ください。

*3 : ディレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照。

*4 : AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値。既設ユニットより応答時間が長くなります。

*5 : 外部接続ヒューズの詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの選定上の注意事項』を参照。

AJ35PTF-28DR とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28DR) の仕様比較

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-28DR	SC-A0JQIF28DR	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	16点	16点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○		
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○		
使用電圧範囲	DC10.2~31.2V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	使用電圧範囲が異なります。	
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON	100%(16点/1コモン)同時ON	○		
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○		
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。	
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○		
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*1)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*1)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17)	16点1コモン (コモン端子:TB17)	○		
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合の値

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-28DR	SC-A0JQIF28DR	互換性	置換え時の留意点	
出力点数	12点	12点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	○		
定格開閉電圧/電流	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	○		
最小開閉負荷	DC5V 1mA	DC5V 1mA	○		
最大開閉電圧	AC264V DC125V	AC264V DC125V	○		
最大開閉頻度	3600回/時	3600回/時	○		
寿命	機械的	2000万回以上	2000万回以上	○	
	電氣的	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 0.75A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下	9ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 9.5ms以下(*2)
	ON→OFF	12ms以下	11ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 12.5ms以下(*2)
外部供給電源 (リレーコイル 駆動用電源)	電圧	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	○	
	電流	110mA(DC24V全点ON)	125mA(DC24V全点ON)	△	消費電流が多くなりますので、電流容量の見直し が必要です。
サージキラー	なし	なし	○		
ヒューズ	なし	なし	○		
ヒューズ断表示	—	—	○		
リレーソケット	なし	なし	○		
コモン方式	8点1コモン(コモン端子:TB26) 3点1コモン(コモン端子:TB31) 独立接点(コモン端子:TB33)	8点1コモン(コモン端子:TB26) 3点1コモン(コモン端子:TB31) 独立接点(コモン端子:TB33)	○		
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能	

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-28DR	SC-A0JQIF28DR	互換性	置換え時の留意点	
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットの TB27,36に追加が必要です。
	電流	120mA	100mA	○	既設の電源容量を超える場合は、 別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○		
適合圧着端子	R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○		
占有局数	4局(4局×8点)	—	—	AJ65SBTCF**を使用した場合、1局(1局×32点)	
質量	0.76kg	0.42kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮 する必要があります。	
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプに より異なりますのでご確認ください。	

*2: AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値

AJ35PTF-28DS とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28DS) の仕様比較

<入力仕様> ○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-28DS	SC-A0JQIF28DS	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	16点	16点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○		
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○		
使用電圧範囲	DC10.2~31.2V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	使用電圧範囲が異なります。	
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON	100%(16点/1コモン)同時ON	○		
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○		
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。	
入力形式	シンクタイプ	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○		
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*1) CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*1)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17)	16点1コモン (コモン端子:TB17)	○		
動作表示	有(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合の値

<出力仕様> ○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-28DS	SC-A0JQIF28DS	互換性	置換え時の留意点	
出力点数	12点	12点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格負荷電圧	AC100~240V, 40~70Hz	AC100~240V 47~63Hz	△		
最大負荷電圧	AC264V	AC264V	○		
最大負荷電流	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	○		
最小負荷電圧・電流	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	○		
最大突入電流	20A10ms以下, 8A100ms以下	20A10ms以下 8A100ms以下	○		
OFF時漏洩電流	1.5mA(AC132V60Hz) 3mA(AC264V60Hz)	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	○		
ON時最大電圧降下	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	○		
温度ディレーティング	なし	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*2)	
応答時間	OFF→ON	1ms以下	1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 1.5ms以下(*3) CC-Link出力ユニットとの組合せ時 0.5サイクル+2.5ms以下(*3)
	ON→OFF	0.5Hz+1ms以下	0.5サイクル+1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	
ヒューズ定格	速断ヒューズ3.2A(1コモン1個)HP-32	なし *外部接続ヒューズが必要	△	ユニット外部(1コモン1個)にヒューズを取付けてください。(*4)	
ヒューズ断表示	あり (ヒューズ断でLED点灯, 交信異常局になる)	なし	×		
サージキラー	ORアブソーバ	0.022μF+47Ω	0.015μF+22Ω	△	
	バリスタ	なし	バリスタ電圧(400~540V)	△	
コモン方式	8点1コモン(コモン端子:TB26) 4点1コモン(コモン端子:TB33)	8点1コモン(コモン端子:TB26) 4点1コモン(コモン端子:TB33)	○		
動作表示	有(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能	

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-28DS	SC-A0JQIF28DS	互換性	置換え時の留意点	
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB27,36に追加が必要です。 既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加下さい。
	電流	150mA	285mA	△	
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm[7kg・cm])	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○		
適合圧着端子	R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○		
占有局数	4局(4局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用した場合、1局(1局×32点)シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。	
質量	0.76kg	0.41kg	△	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますので確認ください。	
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×		

*2: ディレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照。

*3: AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値。既設ユニットより応答時間が長くなります。

*4: 外部接続ヒューズの詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの選定上の注意事項』を参照。

AJ35PTF-28DT とインタフェースユニット (SC-A0JQIF28DT) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-28DT	SC-A0JQIF28DT	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	16点	16点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○		
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○		
使用電圧範囲	DC10.2~31.2V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	使用電圧範囲が異なります。	
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON	100%(16点/1コモン)同時ON	○		
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○		
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。	
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○		
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*1) CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*1)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17)	16点1コモン (コモン端子:TB17)	○		
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合の値

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-28DT	SC-A0JQIF28DT	互換性	置換え時の留意点	
出力点数	12点	12点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格負荷電圧	DC12/24V	DC12/24V	○		
使用負荷電圧範囲	DC10.2~31.2V	DC10.2~30V	△	使用電圧範囲が異なります。	
最大負荷電流	0.5A/1点, 3.2A/1コモン	0.5A/1点, 4A/1コモン	○		
最大突入電流	4A 10ms以下	4A 10ms以下	○		
OFF時漏洩電流	0.1mA以下	0.1mA以下	○		
ON時最大電圧降下	DC0.9V(TYP.)0.5A DC1.5V(MAX.)0.5A	DC0.5V(TYP.)0.5A DC0.8V(MAX.)0.5A	○		
応答時間	OFF→ON	2ms以下	1ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 1.5ms以下(*2) CC-Link出力ユニットとの組合せ時 2.5ms以下(抵抗負荷)(*2)
	ON→OFF	2ms以下(抵抗負荷)	1ms以下(抵抗負荷)	△	
外部供給電源	電圧	DC12/24V(DC10.2~31.2V)	DC12/24V(DC10.2~30V)	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	23mA(TYP.DC24V8点1コモンON)	5mA(TYP.DC24V8点1コモンON)	○	
サージキラー	バリスタ(52~62V)	バリスタ(50.4~61.6V)	○		
コモン方式	8点1コモン(コモン端子:TB26) 4点1コモン(コモン端子:TB33)	8点1コモン(コモン端子:TB26) 4点1コモン(コモン端子:TB33)	○		
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ出力ユニットで確認可能	
ヒューズ	なし	なし	○		
ヒューズ断表示	なし	なし	○		

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-28DT	SC-A0JQIF28DT	互換性	置換え時の留意点	
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。 既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
	電流	110mA	130mA	△	
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○		
適合圧着端子	R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○		
占有局数	4局(4局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用の場合、1局(1局×32点)	
質量	0.65kg	0.36kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。	
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますのでご確認ください。	

*2: AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値

AJ35PTF-32A とインタフェースユニット (SC-A0JQIF32A) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-32A	SC-A0JQIF32A	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	32点	32点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	AC100~120V 50/60Hz	AC100~120V 50/60Hz	○		
定格入力電流	10mA (AC100V 60Hz)	10mA (AC100V 60Hz)	○		
使用電圧範囲	AC85~132V (50/60Hz±5%)	AC85~132V (50/60Hz±5%)	○		
最大同時入力点数	100% (16点/1コモン) 同時ON 可	デレレーティング図参照	△	デレレーティング図に示す範囲内で使用してください。 (*1)	
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	AC80V以上/6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	AC40V以下/4mA以下	AC26V以下/1.7mA以下	△	OFF電圧電流が小さくなっています。 (*2)	
突入電流	最大300mA 0.3ms以内 (AC132V)	最大300mA 0.3ms以内 (AC132V)	○		
入力インピーダンス	約10kΩ (60Hz), 約12kΩ (50Hz)	約10kΩ (60Hz), 約12kΩ (50Hz)	○		
応答時間	OFF→ON	15ms以下 (6ms TYP.)	14ms以下 (11ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 15.5ms以下 (12ms TYP.) (*3)
	ON→OFF	25ms以下 (16ms TYP.)	19ms以下 (13ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 21.5ms以下 (14ms TYP.) (*3)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	16点1コモン (コモン端子: TB17, TB34)	○		
動作表示	あり (入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: デレレーティング図は『5.3各ユニットの性能仕様』を参照 (QH42P・QX41の仕様による)

*2: OFF電圧/電流が置換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF電流値以下であることを確認してください。
なお、漏れ電流がOFF電流仕様以上となる場合は、置換えの手引き (X903070804) の『4.2入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。

*3: AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合の値です。

仕様	AJ35PTF-32A	SC-A0JQIF32A	互換性	置換え時の留意点	
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35, 36に追加が必要です。
	電流	110mA	210mA	△	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ (M3×6ネジ)	○		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○		
適合圧着端子	R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○		
占有局数	4局 (4局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用する場合、1局 (1局×32点)	
質量	0.75kg	040kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。	
外形寸法	250 (H) × 132 (W) × 41 (D) mm	182 (H) × 132 (W) × 41 (D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますので確認ください。	

AJ35PTF-32A とインタフェースユニット (SC-A0JQIF32A-S1) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-32A	SC-A0JQIF32A-S1	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	32点	32点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○		
定格入力電流	10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○		
使用電圧範囲	AC85~132V(50/60Hz±5%)	AC85~132V(50/60Hz±5%)	○		
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON可	デレーティング図参照	△	デレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*1)	
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	AC80V以上/6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	AC40V以下/4mA以下	AC26V以下/1.7mA以下	△	OFF電圧電流が小さくなっています。(*2)	
突入電流	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	○		
入力インピーダンス	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	○		
応答時間	OFF→ON	15ms以下(6ms TYP.)	14ms以下(11ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 15.5ms以下(12ms TYP.)(*3)
	ON→OFF	25ms以下(16ms TYP.)	19ms以下(13ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 21.5ms以下(14ms TYP.)(*3)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17, TB34)	16点1コモン (コモン端子:TB17, TB34)	○		
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: デレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照

*2: OFF電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流がOFF電流仕様以上となる場合は、『4.2入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。

*3: AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合の値です。

仕様	AJ35PTF-32A	SC-A0JQIF32A-S1	互換性	置換え時の留意点	
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。
	電流	110mA	210mA	△	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○		
適合圧着端子	R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○		
占有局数	4局(4局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用した場合、1局(1局×32点)	
質量	0.75kg	0.58kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。	
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますので確認ください。 外形寸法(W)が置き換え前の機種より大きくなります。	

AJ35PTF-32D とインタフェースユニット (SC-A0JQIF32D) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-32D	SC-A0JQIF32D	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	32点	32点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○		
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○		
使用電圧範囲	DC10.2~31.2V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	使用電圧範囲が異なります。	
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON可	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*1)	
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○		
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。	
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○		
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*2)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*2)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17,TB34)	16点1コモン (コモン端子:TB17,TB34)	○		
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: ディレーティング図は「5.3各ユニットの性能仕様」を参照(QH42P・QX41の仕様による)

*2: AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合の値です。

仕様	AJ35PTF-32D	SC-A0JQIF32D	互換性	置換え時の留意点	
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。
	電流	110mA	200mA	△	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○		
適合圧着端子	R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○		
占有局数	4局(4局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用の場合、1局(1局×32点)	
質量	0.70kg	0.34kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。	
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×132(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますのでご確認ください。	

AJ35PTF-32D とインタフェースユニット (SC-A0JQIF32D-S1) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-32D	SC-A0JQIF32D-S1	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	32点	32点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○		
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○		
使用電圧範囲	DC10.2~31.2V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	使用電圧範囲が異なります。	
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON可	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*1)	
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○		
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。	
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○		
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*2)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*2)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17,TB34)	16点1コモン (コモン端子:TB17,TB34)	○		
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: ディレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照

*2: AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合の値です。

仕様	AJ35PTF-32D	SC-A0JQIF32D-S1	互換性	置換え時の留意点	
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。
	電流	110mA	200mA	△	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ)	○		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○		
適合圧着端子	R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○		
占有局数	4局(4局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用の場合、1局(1局×32点)	
質量	0.70kg	0.51kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。	
外形寸法	250(H)×132(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますのでご確認ください。 外形寸法(W)が置き換え前の機種より大きくなります。	

AJ35PTF-56AR とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56AR) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-56AR	SC-A0JQIF56AR	互換性	置換え時の留意点
入力点数	32点	32点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流	10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲	AC85~132V(50/60Hz±5%)	AC85~132V(50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数	100%(16点/1コモン)同時ON	60%(10点/1コモン)同時ON	○	
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	AC80V以上/6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流	AC40V以下/4mA以下	AC26V以下/1.7mA以下	△	OFF電圧電流が小さくなっています。(*1)
突入電流	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	○	
入力インピーダンス	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF→ON	15ms以下(6ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 15.5ms以下(12ms TYP.)(*2)
	ON→OFF	25ms以下(16ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 21.5ms以下(14ms TYP.)(*2)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17, TB34)	16点1コモン (コモン端子:TB17, TB34)	○	
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1: OFF電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流がOFF電流仕様以上となる場合は、『4.2入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。

*2: AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合です。

<出力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-56AR	SC-A0JQIF56AR	互換性	置換え時の留意点
出力点数	24点	24点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	○	
定格開閉電圧/電流	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	○	
最小開閉負荷	DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧	AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
最大開閉頻度	3600回/時	3600回/時	○	
寿命	機械的	2000万回以上	○	
	電氣的	定格開閉電圧・電流負荷20万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 9.5ms以下(*2)
	ON→OFF	12ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 12.5ms以下(*2)
外部供給電源 (リレーコイル 駆動用電源)	電圧	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	○	
	電流	220mA(DC24V全点ON)	△	消費電流が多くなりますので、電流容量の見直し が必要です。
サージキラー	なし	なし	○	
ヒューズ	なし	なし	○	
ヒューズ断表示	—	—	○	
リレーソケット	なし	なし	○	
コモン方式	8点1コモン (コモン端子:TB9, TB19, TB29)	8点1コモン (コモン端子:TB9, TB19, TB29)	○	
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-56AR	SC-A0JQIF56AR	互換性	置換え時の留意点
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットの TB35,36に追加が必要です。
	電流	150mA	△	既設の電源容量を超える場合は、 別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数	8局(8局×8点)	—	—	AJ65SBTCF**を使用した場合、2局(2局×32点)
質量	1.20kg	0.66kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。
外形寸法	250(H)×190(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより 異なりますので確認ください。

*2: AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値

AJ35PTF-56AS とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56AS) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-56AS	SC-A0JQIF56AS	互換性	置換え時の留意点
入力点数	32点	32点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz	AC100-120V 50/60Hz	○	
定格入力電流	10mA(AC100V 60Hz)	10mA(AC100V 60Hz)	○	
使用電圧範囲	AC85~132V(50/60Hz±5%)	AC85~132V(50/60Hz±5%)	○	
最大同時入力点数	60%(10点/1コモン)同時ON	60%(10点/1コモン)同時ON	○	
ON電圧/ON電流	AC80V以上/6mA以上	AC80V以上/6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流	AC40V以下/4mA以下	AC26V以下/1.7mA以下	△	OFF電圧電流が小さくなっています。(*1)
突入電流	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	最大300mA 0.3ms以内(AC132V)	○	
入力インピーダンス	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	約10kΩ(60Hz),約12kΩ(50Hz)	○	
応答時間	OFF→ON	15ms以下(6ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 15.5ms以下(12ms TYP.)(*2)
	ON→OFF	35ms以下(16ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 21.5ms以下(14ms TYP.)(*2)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17,TB34)	16点1コモン (コモン端子:TB17,TB34)	○	
動作表示	有(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1:OFF電圧/電流が置き換え前の機種より小さくなっていますので、使用しているセンサやスイッチの漏れ電流仕様が、OFF電流値以下であることを確認してください。なお、漏れ電流がOFF電流仕様以上となる場合は、『4.2入力ユニットのトラブル対策』を参照して対策をお願いします。
*2:AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合です。

<出力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-56AS	SC-A0JQIF56AS	互換性	置換え時の留意点
出力点数	24点	24点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧	AC100-240V, 40~70Hz	AC100-240V 47~63Hz	△	
最大負荷電圧	AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	○	
最小負荷電圧・電流	AC24V/100mA, AC100V/240V/10mA	AC24V/100mA, AC100V/240V/10mA	○	
最大突入電流	20A/10ms以下, 8A/100ms以下	20A/10ms以下, 8A/100ms以下	○	
OFF時漏洩電流	1.5mA(AC132V/60Hz) 3mA(AC264V/60Hz)	1.5mA(AC120V/60Hz) 3mA(AC240V/60Hz)	○	
ON時最大電圧降下	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	○	
温度ディレーティング	なし	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。(*3)
応答時間	OFF→ON	1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 1.5ms以下(*4)
	ON→OFF	0.5サイクル+1ms以下 *Qシーケンサは含まない	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 0.5サイクル+2.5ms以下(*4)
ヒューズ定格	速断ヒューズ3.2A(1コモン1個)HP-32	なし	△	ユニット外部(1コモン1個)にヒューズを取付けてください。(*5)
ヒューズ断表示	あり (ヒューズ断でLED点灯, 交信異常局になる)	なし	×	
サージキラー	ORアブソーバ	0.022μF+47Ω	△	
	バリスタ	なし	△	
コモン方式	8点1コモン (コモン端子:TB9,TB19,TB29)	8点1コモン (コモン端子:TB9,TB19,TB29)	○	
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-56AS	SC-A0JQIF56AS	互換性	置換え時の留意点
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。
	電流	230mA	△	既設の電源容量を超える場合は、別途DC24V電源を追加下さい。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm{7kg・cm})	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A	○	
占有局数	8局(8局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用する場合、2局(2局×32点)
質量	1.10kg	0.66kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。
外形寸法	250(H)×190(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますのでご確認ください。

*3:ディレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照。
*4:AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値。既設ユニットより応答時間が長くなります。
*5:外部接続ヒューズの詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの選定上の注意事項』を参照。

AJ35PTF-56DR とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56DR) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-56DR	SC-A0JQIF56DR	互換性	置換え時の留意点
入力点数	32点	32点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○	
使用電圧範囲	DC10.2~31.2V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	使用電圧範囲が異なります。
最大同時入力点数	60%(10点/1コモン)同時ON	60%(10点/1コモン)同時ON	○	
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○	
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*1)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*1)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17, TB34)	16点1コモン (コモン端子:TB17, TB34)	○	
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1:AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合の値

<出力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-56DR	SC-A0JQIF56DR	互換性	置換え時の留意点
出力点数	24点	24点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	○	
定格開閉電圧/電流	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	DC24V 2A(抵抗負荷)/1点 AC240V 2A(COSφ=1)/1点 5A/1コモン	○	
最小開閉負荷	DC5V 1mA	DC5V 1mA	○	
最大開閉電圧	AC264V DC125V	AC264V DC125V	○	
最大開閉頻度	3600回/時	3600回/時	○	
寿命	機械的	2000万回以上 定格開閉電圧・電流負荷20万回以上	○	
	電氣的	AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 20万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 20万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 20万回以上	○	
応答時間	OFF→ON	10ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 9.5ms以下 (*2)
	ON→OFF	12ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 12.5ms以下 (*2)
外部供給電源 (ループ電流 駆動用電源)	電圧	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	○	
	電流	220mA(DC24V全点ON)	△	消費電流が多くなりますので、電流量の見直しが必要と なります。
サージキラー	なし	なし	○	
ヒューズ	なし	なし	○	
ヒューズ断表示	-	-	○	
リレーソケット	なし	なし	○	
コモン方式	8点1コモン (コモン端子:TB9, TB19, TB29)	8点1コモン (コモン端子:TB9, TB19, TB29)	○	
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-56DR	SC-A0JQIF56DR	互換性	置換え時の留意点
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットの TB35.36に追加が必要です。
	電流	150mA	△	既設の電源容量を超える場合は、 別途DC24V電源を追加ください。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数	8局(8局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用する場合、2局(2局×32点)
質量	1.16kg	0.62kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮 する必要があります。
外形寸法	250(H)×190(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプに より異なりますので確認ください。

*2:AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値

AJ35PTF-56DS とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56DS) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-56DS	SC-A0JQIF56DS	互換性	置換え時の留意点
入力点数	32点	32点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○	
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○	
使用電圧範囲	DC10.2~31.2V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	使用電圧範囲が異なります。
最大同時入力点数	60%(10点/1コモン)同時ON	60%(10点/1コモン)同時ON	○	
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○	
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○	
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。
入力形式	シンクタイプ	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○	
応答時間	OFF→ON	1ms以下	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.) (*1)
	ON→OFF	0.5Hz+1ms以下	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.) (*1)
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17, TB34)	16点1コモン (コモン端子:TB17, TB34)	○	
動作表示	有(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能

*1: AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合の値

<出力仕様>

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-56DS	SC-A0JQIF56DS	互換性	置換え時の留意点
出力点数	24点	24点	○	
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○	
定格負荷電圧	AC100-240V, 40~70Hz	AC100-240V 47~63Hz	△	
最大負荷電圧	AC264V	AC264V	○	
最大負荷電流	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	0.6A/1点, 2.4A/1コモン	○	
最小負荷電圧・電流	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	AC24V100mA, AC100V/240V10mA	○	
最大突入電流	20A10ms以下, 8A100ms以下	20A10ms以下, 8A100ms以下	○	
OFF時漏洩電流	1.5mA(AC132V60Hz) 3mA(AC264V60Hz)	1.5mA(AC120V60Hz) 3mA(AC240V60Hz)	○	
ON時最大電圧降下	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	1.5V以下(0.1~0.6A) 1.8V以下(0.1A以下) 2.0V以下(10~50mA)	○	
温度ディレーティング	なし	ディレーティング図参照	△	ディレーティング図に示す範囲内で使用してください。 (*2)
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 1.5ms以下 (*3)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 0.5サイクル+2.5ms以下 (*3)
ヒューズ定格	速断ヒューズ3.2A(1コモン1個)HP-32	なし *外部接続ヒューズが必要	△	ユニット外部(1コモン1個)にヒューズを取付けてください。 (*4)
ヒューズ断表示	あり (ヒューズ断でLED点灯, 送信異常局になる)	なし	×	
サージキラー	CRアブソーバ	0.022μF+47Ω	△	
	バリスタ	なし	△	
コモン方式	8点1コモン (コモン端子:TB9, TB19, TB29)	8点1コモン (コモン端子:TB9, TB19, TB29)	○	
動作表示	あり(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサの出力ユニットで確認可能

○:互換性あり, △:一部変更あり, ×:互換性なし

仕様	AJ35PTF-56DS	SC-A0JQIF56DS	互換性	置換え時の留意点
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	△	シーケンサ動作電源供給のため, インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。
	電流	230mA	△	既設の電源容量を超える場合は, 別途DC24V電源を追加下さい。
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	○	
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm [7kg・cm])	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○	
適合圧着端子	R1.25-3, R2-3 RAV1.25-3, RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○	
占有局数	8局(8局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用した場合, 2局(2局×32点)
質量	1.16kg	0.61kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮 する必要があります。
外形寸法	250(H)×190(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ, 平置き, 別置き, それぞれのタイプにより異なりますのでご確認ください。

*2: ディレーティング図は『5.1インタフェースユニット仕様』を参照。

*3: AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値。既設ユニットより応答時間が長くなります。

*4: 外部接続ヒューズの詳細は『1.5 トライアック出力ユニットの選定上の注意事項』を参照。

AJ35PTF-56DT とインタフェースユニット (SC-A0JQIF56DT) の性能仕様比較表

<入力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-56DT	SC-A0JQIF56DT	互換性	置換え時の留意点	
入力点数	32点	32点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格入力電圧	DC12V/DC24V	DC12V/DC24V	○		
定格入力電流	約3mA/約7mA	約3mA/約7mA	○		
使用電圧範囲	DC10.2~31.2V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	使用電圧範囲が異なります。	
最大同時入力点数	60%(10点/1コモン)同時ON	60%(10点/1コモン)同時ON	○		
ON電圧/ON電流	DC9.5V以上/2.6mA以上	DC9.5V以上/2.6mA以上	○		
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.0mA以下	DC6V以下/1.0mA以下	○		
入力抵抗	約3.4kΩ	約3.3kΩ	○	入力抵抗が小さくなっています。	
入力形式	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	シンク入力(入力電流が流れ出る形式)	○		
出力点数	シンクタイプ	シンクタイプ	○		
応答時間	OFF→ON	10ms以下(6ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*1) CC-Link入力ユニットとの組合せ時 6.5ms以下(2.5ms TYP.)(*1)
	ON→OFF	10ms以下(7.5ms TYP.)	5ms以下(1ms TYP.)	△	
コモン方式	16点1コモン (コモン端子:TB17,TB34)	16点1コモン (コモン端子:TB17,TB34)	○		
動作表示	あり(入力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ入力ユニットで確認可能	

*1: AJ65SBTCF1-32Dを使用した場合の値

<出力仕様>

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-56DT	SC-A0JQIF56DT	互換性	置換え時の留意点	
出力点数	24点	24点	○		
絶縁方式	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	○		
定格負荷電圧	DC12/24V	DC12/24V	○		
使用負荷電圧範囲	DC10.2~31.2V	DC10.2~30V	△	使用電圧範囲が異なります。	
最大負荷電流	0.5A/1点, 3.2A/1コモン	0.5A/1点, 4A/1コモン	○		
最大突入電流	4A 10ms以下	4A 10ms以下	○		
OFF時漏洩電流	0.1mA以下	0.1mA以下	○		
ON時最大電圧降下	DC0.9V(TYP.)0.5A DC1.5V(MAX.)0.5A	DC0.5V(TYP.)0.5A DC0.8V(MAX.)0.5A	○		
応答時間	OFF→ON	2ms以下	1ms以下	△	CC-Link出力ユニットとの組合せ時 1.5ms以下(*2) CC-Link出力ユニットとの組合せ時 2.5ms以下(抵抗負荷)(*2)
	ON→OFF	2ms以下(抵抗負荷)	1ms以下(抵抗負荷)	△	
外部供給電源	電圧	DC12/24V(DC10.2~31.2V)	DC12/24V(DC10.2~30V)	△	使用電圧範囲が異なります。
	電流	23mA(TYP.DC24V8点1コモンON)	5mA(TYP.DC24V8点1コモンON)	○	
サージキラー	バリスタ(52~62V)	バリスタ(50.4~61.6V)	○		
コモン方式	8点1コモン (コモン端子:TB9,TB19,TB29)	8点1コモン (コモン端子:TB9,TB19,TB29)	○		
動作表示	有(出力ONでLED点灯)	なし	△	シーケンサ出力ユニットで確認可能	
ヒューズ	なし	なし	○		
ヒューズ断表示	なし	なし	○		

○: 互換性あり, △: 一部変更あり, ×: 互換性なし

仕様	AJ35PTF-56DT	SC-A0JQIF56DT	互換性	置換え時の留意点	
ユニット電源	電圧	DC15.6~31.2V	DC24V±10% リップル電圧4Vp-p以下	△	シーケンサ動作電源供給のため、インタフェースユニットのTB35,36に追加が必要です。
	電流	160mA	260mA	△	
外線接続方式	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	36点端子台コネクタ(M3×6ネジ) 2個	○		
適合電線サイズ	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	0.75~2mm ² (適合締付トルク69N・cm)	○		
適合圧着端子	R1.25-3,R2-3 RAV1.25-3,RAV2-3	1.25-3, 1.25-YS3A, 2-S3, 2-YS3A V1.25-3, V1.25-YS3A, V2-S3, V2-YS3A	○		
占有局数	8局(8局×8点)	-	-	AJ65SBTCF**を使用した場合、2局(2局×32点)	
質量	1.09kg	0.49kg	△	シーケンサ固定台セットの質量も考慮する必要があります。	
外形寸法	250(H)×190(W)×41(D) mm	182(H)×190(W)×41(D) mm (突起部の寸法は含まれません)	×	積み上げ、平置き、別置き、それぞれのタイプにより異なりますのでご確認ください。	

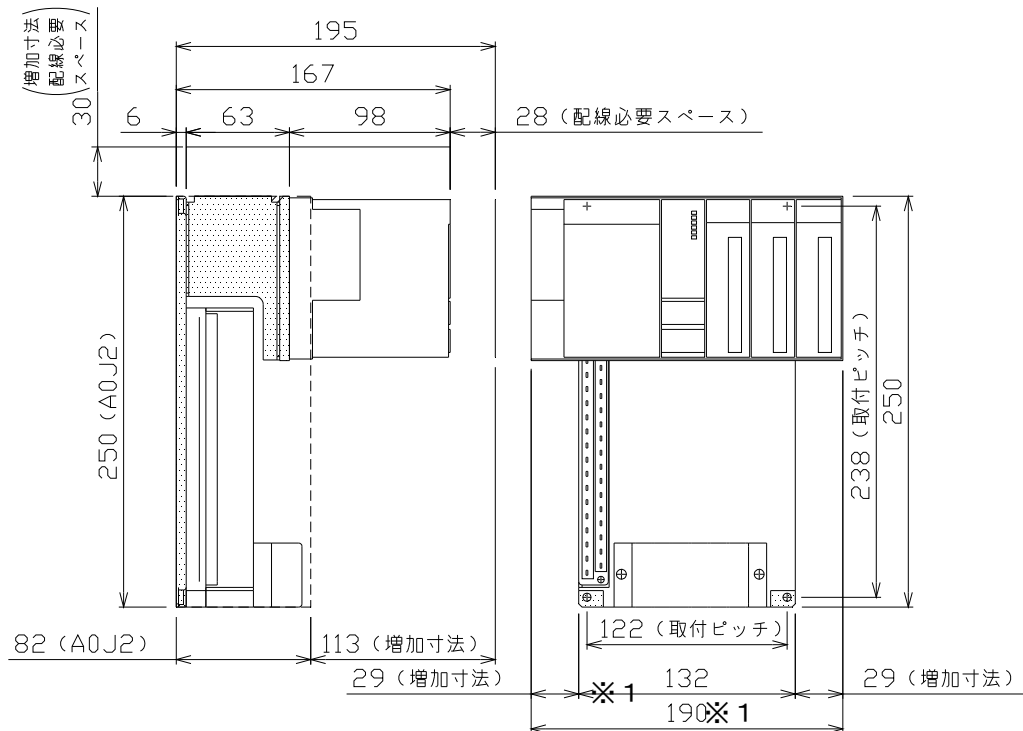
*2: AJ65SBTCF1-32Tを使用した場合の値

5.4 外形仕様

Qシーケンサ (Q33B ベース) 積み上げタイプ

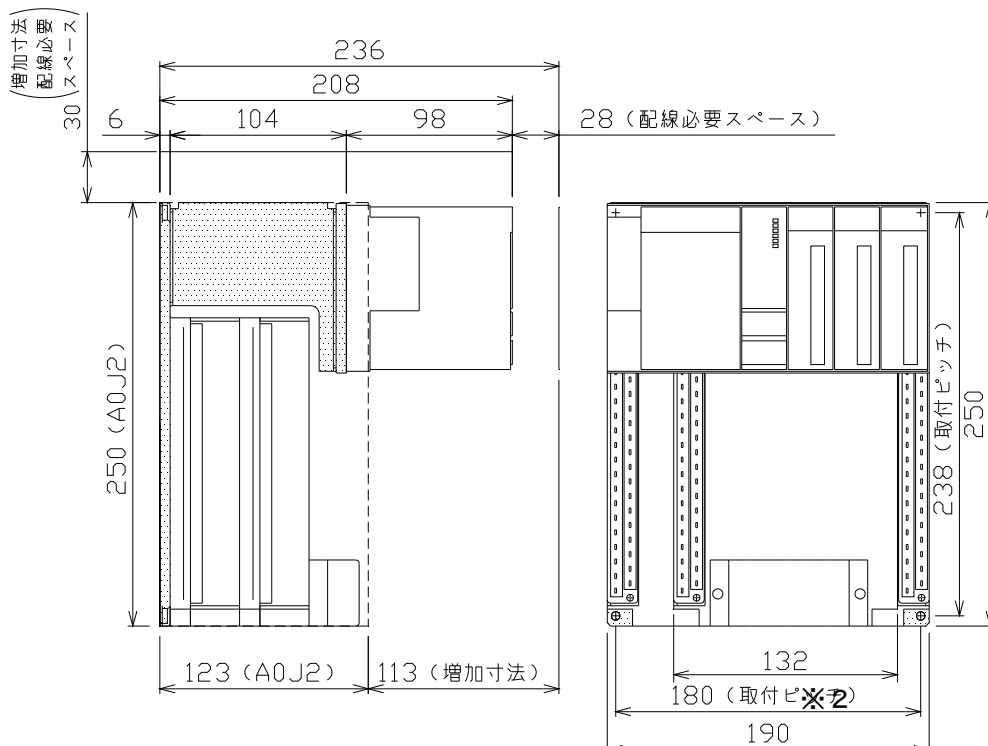
※Q63B 使用時の外観図は Q33B 使用時と同等です

1 段積み (例 SC-A0JQIF 24□/28□□/32□□用) 固定台セット SC-A0JQSES-U1 使用



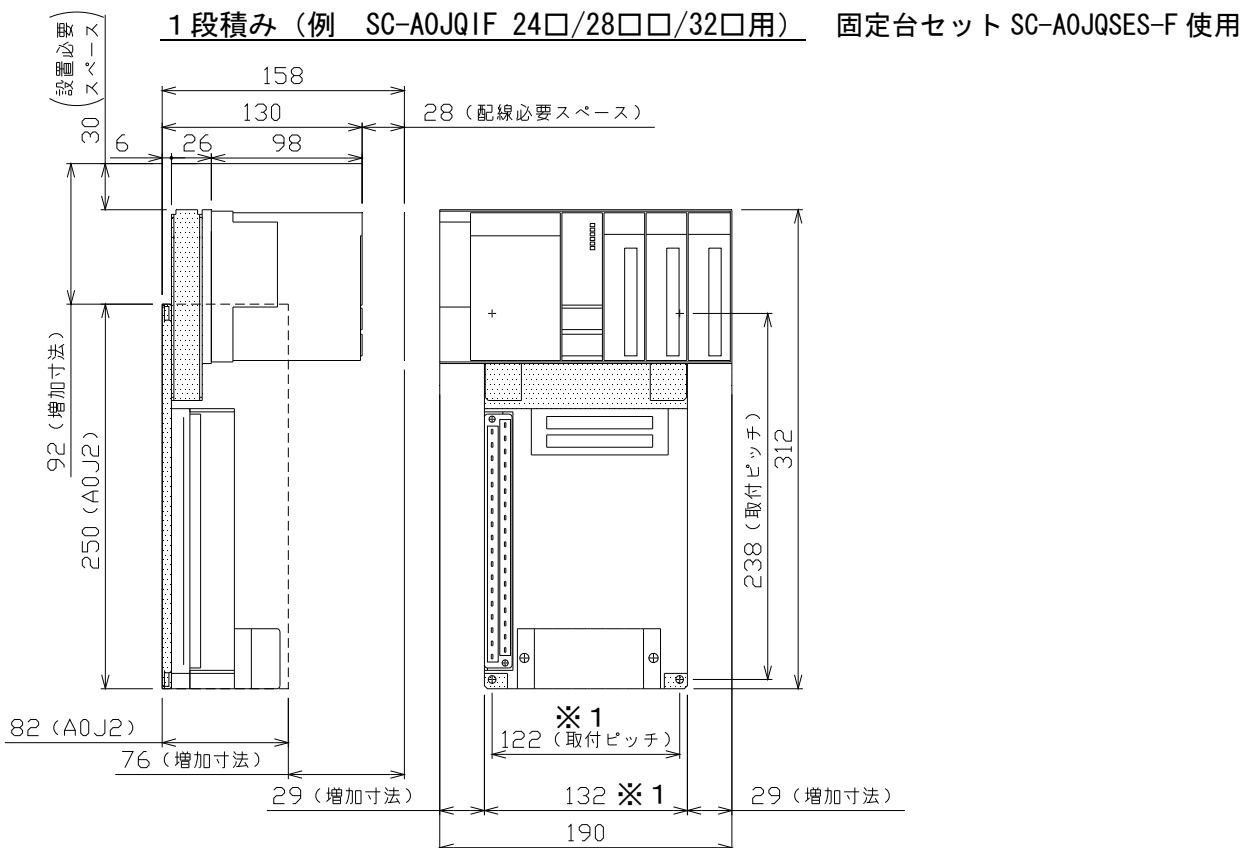
※1 : SC-A0JQIF32□-S1/56□□使用時はベースアダプタ、取付台、及びインタフェースユニットの幅が190mm、取付ピッチが180mmとなります。

2 段積み (例 SC-A0JQIF 24□/28□□/32□+56□□用) 固定台セット SC-A0JQSEL-U2 使用

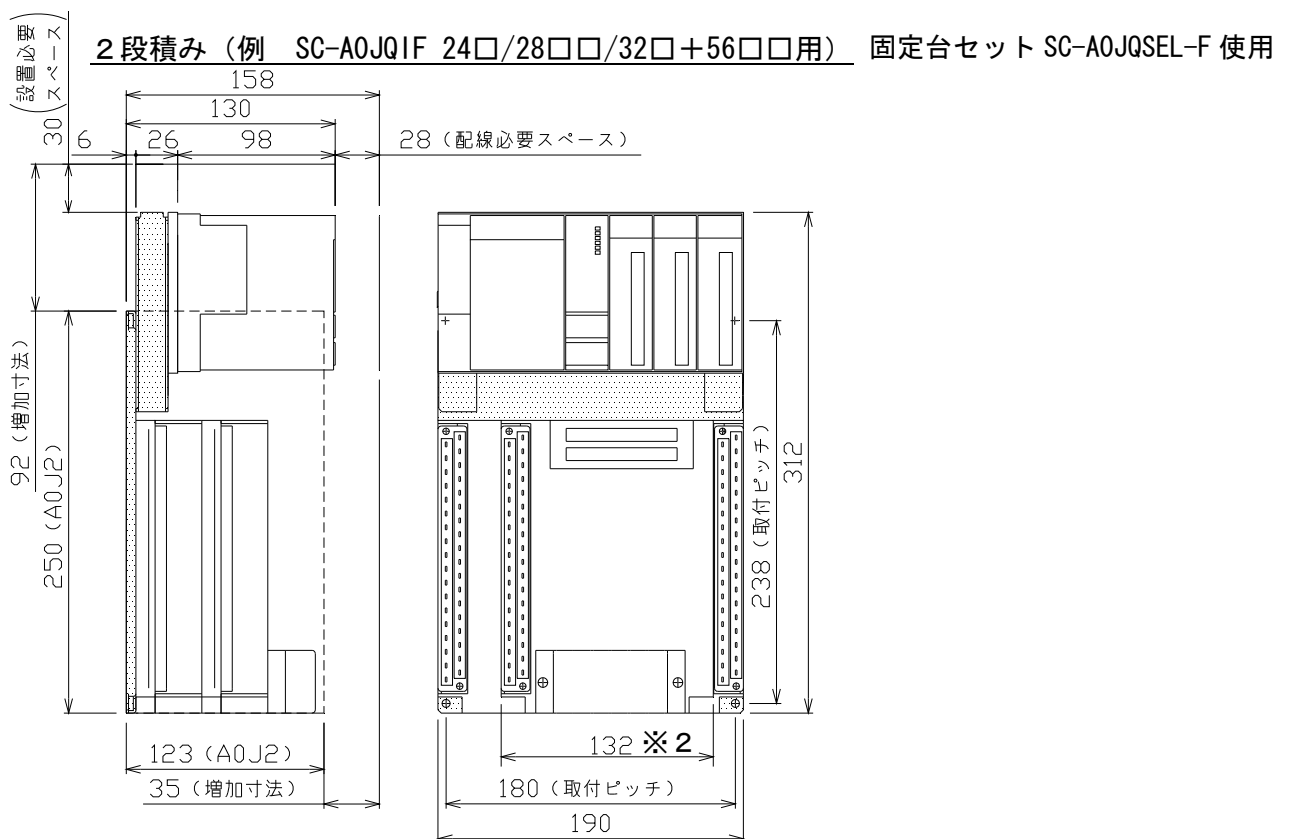


※2 : SC-A0JQIF32□-S1/56□□+56□□使用時は上段のインタフェースユニットの幅が190mmになります。

Qシーケンサ (Q33B ベース) 平置きタイプ
※Q63B 使用時の外観図は Q33B 使用時と同等です



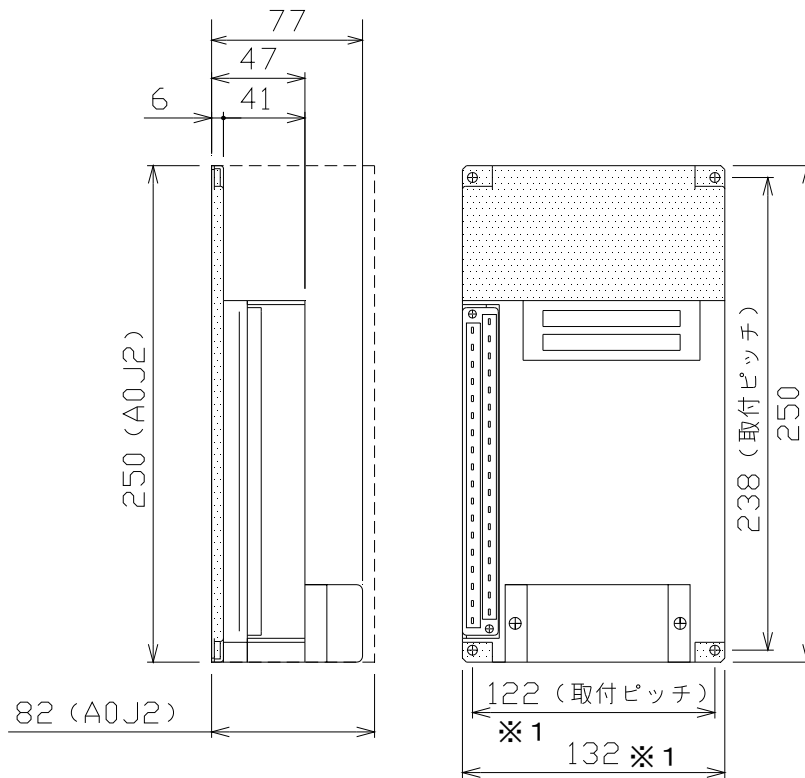
※1 : SC-A0JQIF32□-S1/56□□使用時はベースアダプタ、取付台、及びインタフェースユニットの幅が190mm、取付ピッチが180mmとなります。



※2 : SC-A0JQIF32□-S1/56□□+56□□使用時は上段のインタフェースユニットの幅が190mmになります。

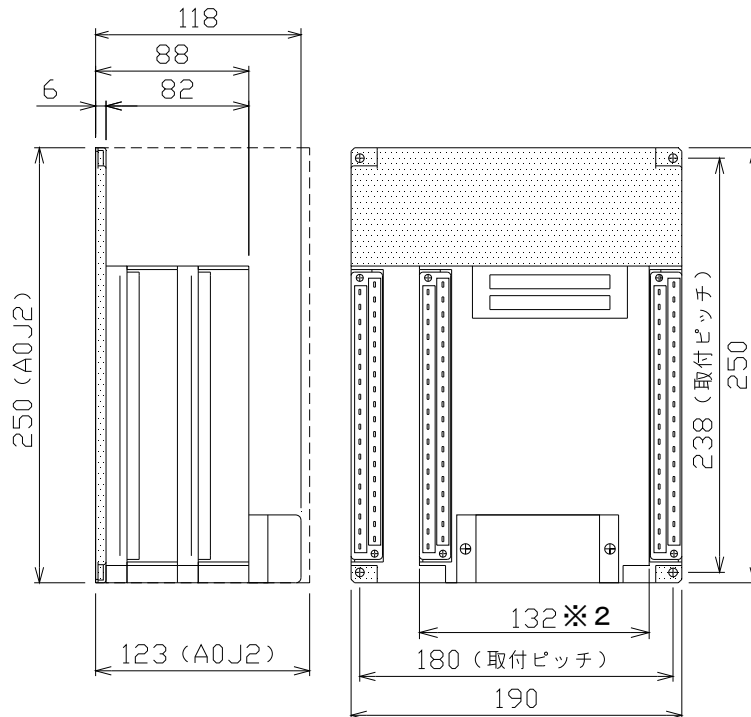
別置きタイプ

1 段積み (例 SC-A0JQIF 24□/28□□/32□用) 固定台セット SC-A0JQBSS 使用



※ 1 : SC-A0JQIF32□-S1/56□□使用時はベースアダプタ、及びインタフェースユニットの幅が 190mm、取付ピッチが 180mm となります。

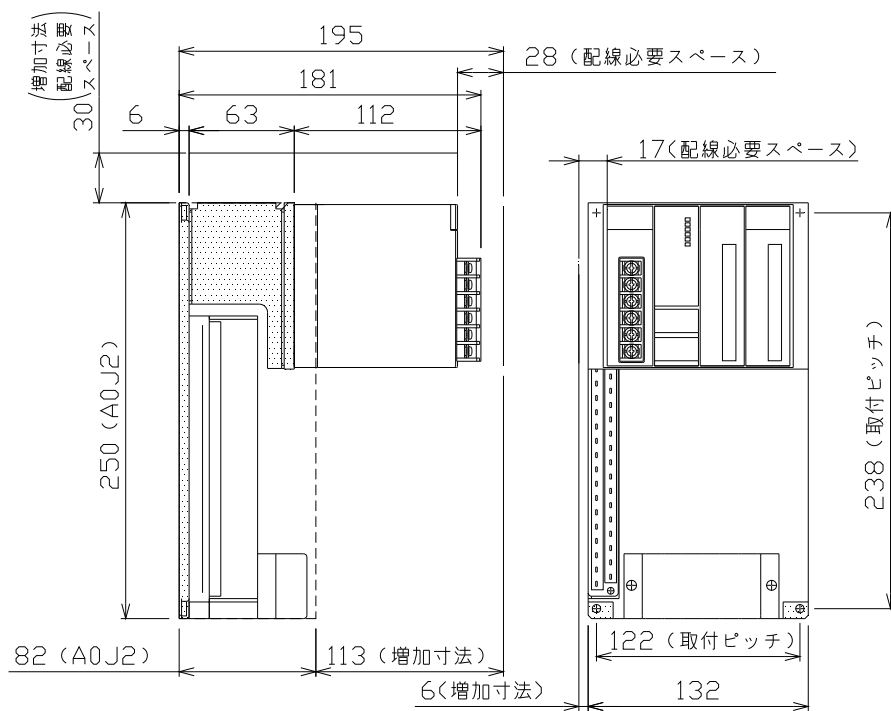
2 段積み (例 SC-A0JQIF 24□/28□□/32□+56□□用) 固定台セット SC-A0JQBSL 使用



※ 2 : SC-A0JQIF32□-S1/56□□+56□□使用時は上段のインタフェースユニットの幅が 190mm になります。

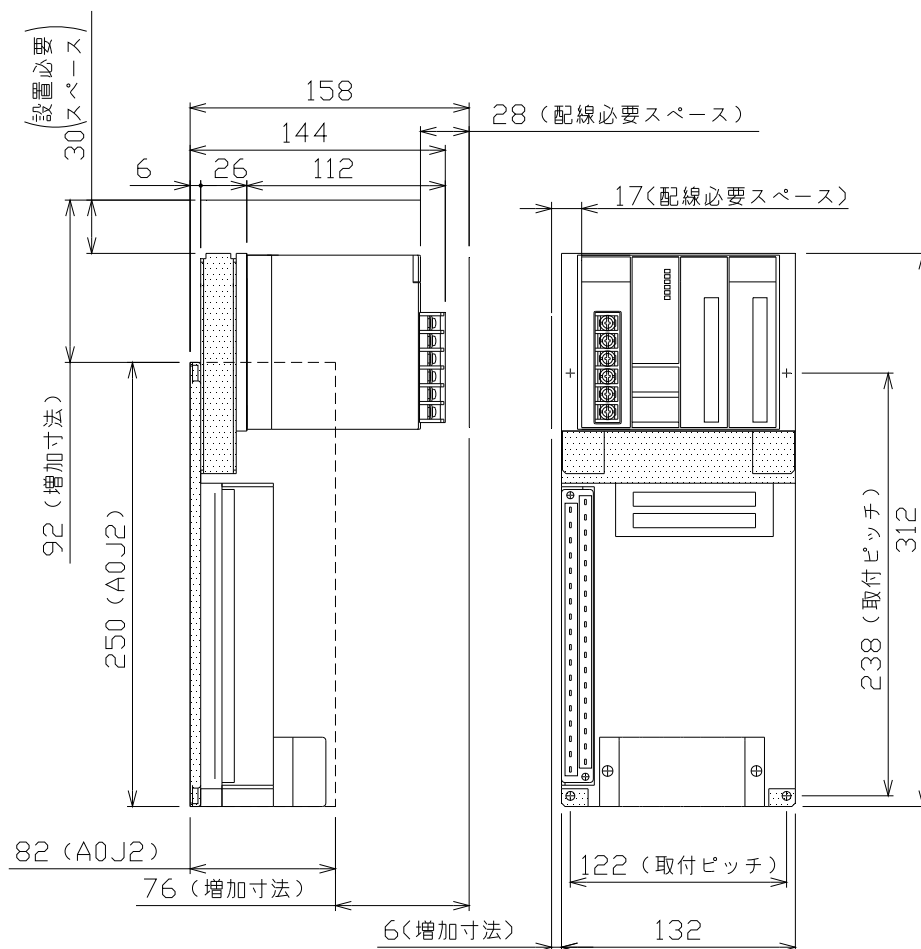
Qシーケンサ (Q32SB ベース) 積み上げタイプ

1段積み (例 SC-A0JQIF 24□/28□□/32□用) 固定台セット SC-A0JQSES-U1 使用



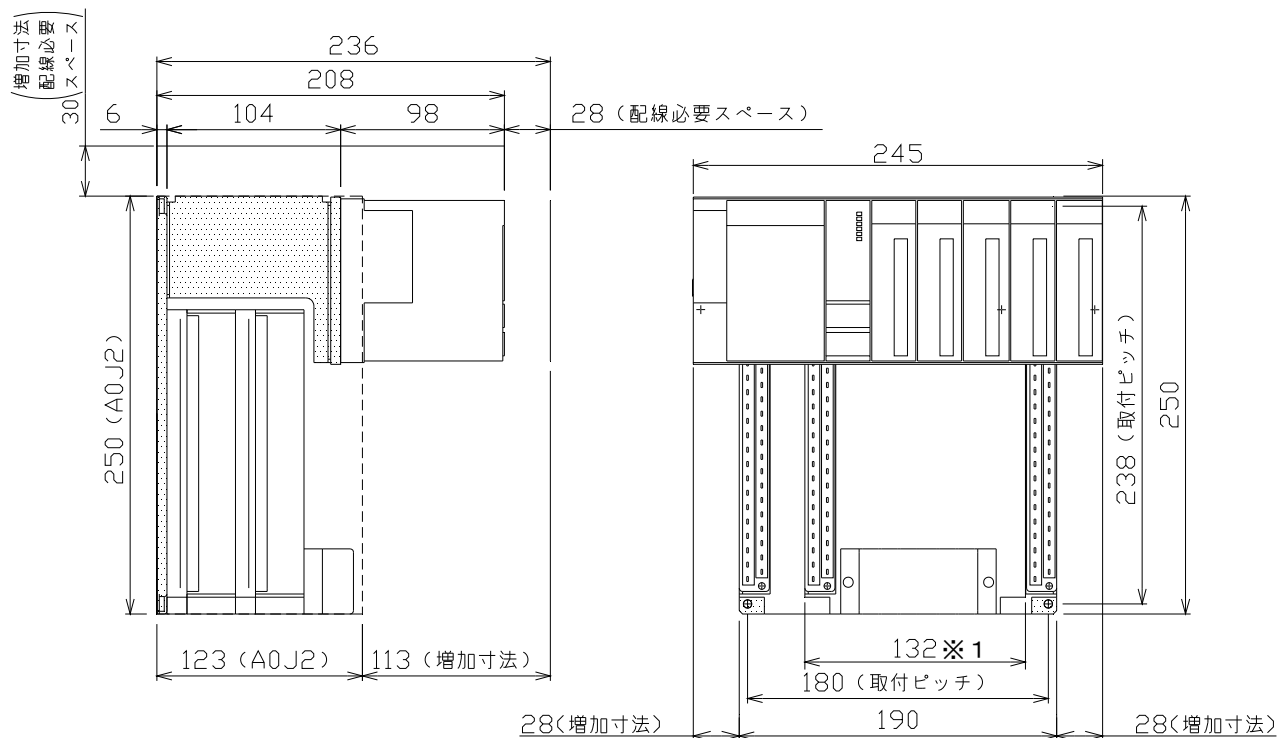
Qシーケンサ (Q32SB ベース) 平置きタイプ

1段積み (例 SC-A0JQIF 24□/28□□/32□用) 固定台セット SC-A0JQSES-F 使用



Qシーケンサ (Q35B ベース) 積み上げタイプ

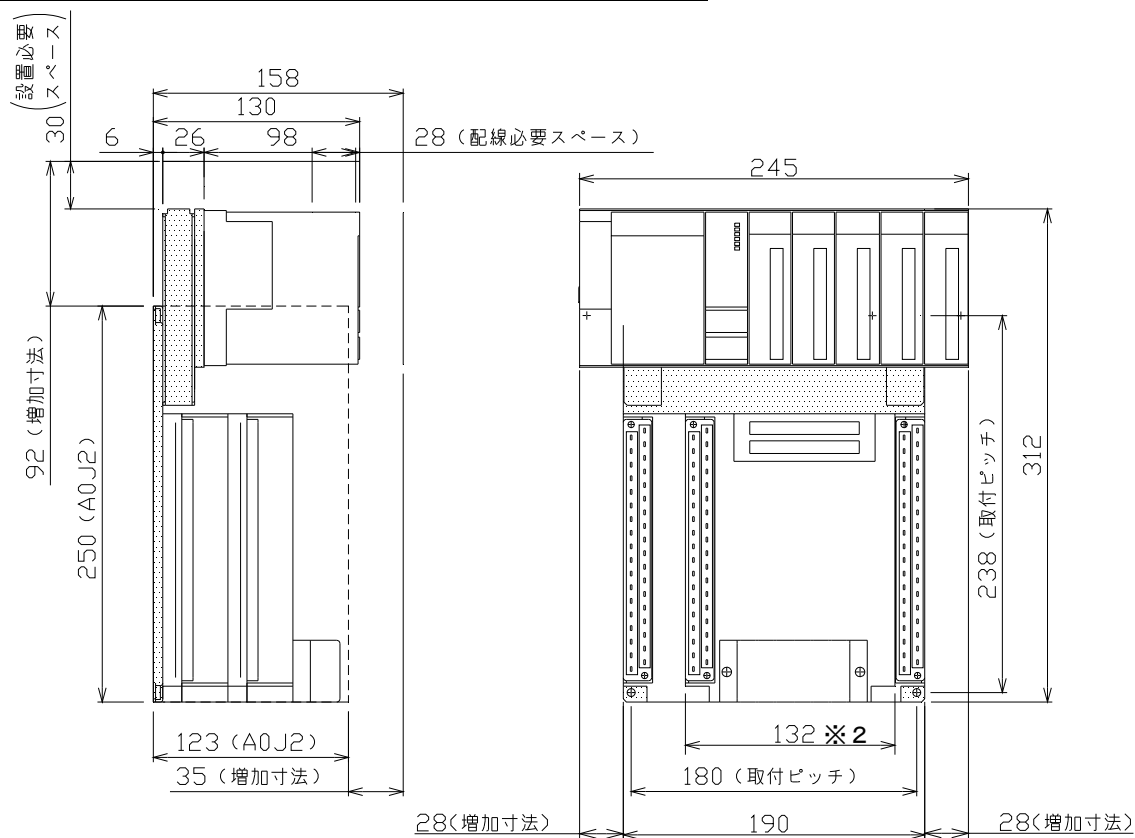
2段積み (例 SC-A0JQIF 24□/28□□/32□+56□□用) 固定台セット SC-A0JQSEL-U2 使用



※ 1 : SC-A0JQIF 32□-S1/56□□+56□□使用時は上段のインタフェースユニットの幅が 190mm になります。

Qシーケンサ (Q35B ベース) 平置きタイプ

2段積み (例 SC-A0JQIF 24□/28□□/32□+56□□用) 固定台セット SC-A0JQSEL-F 使用

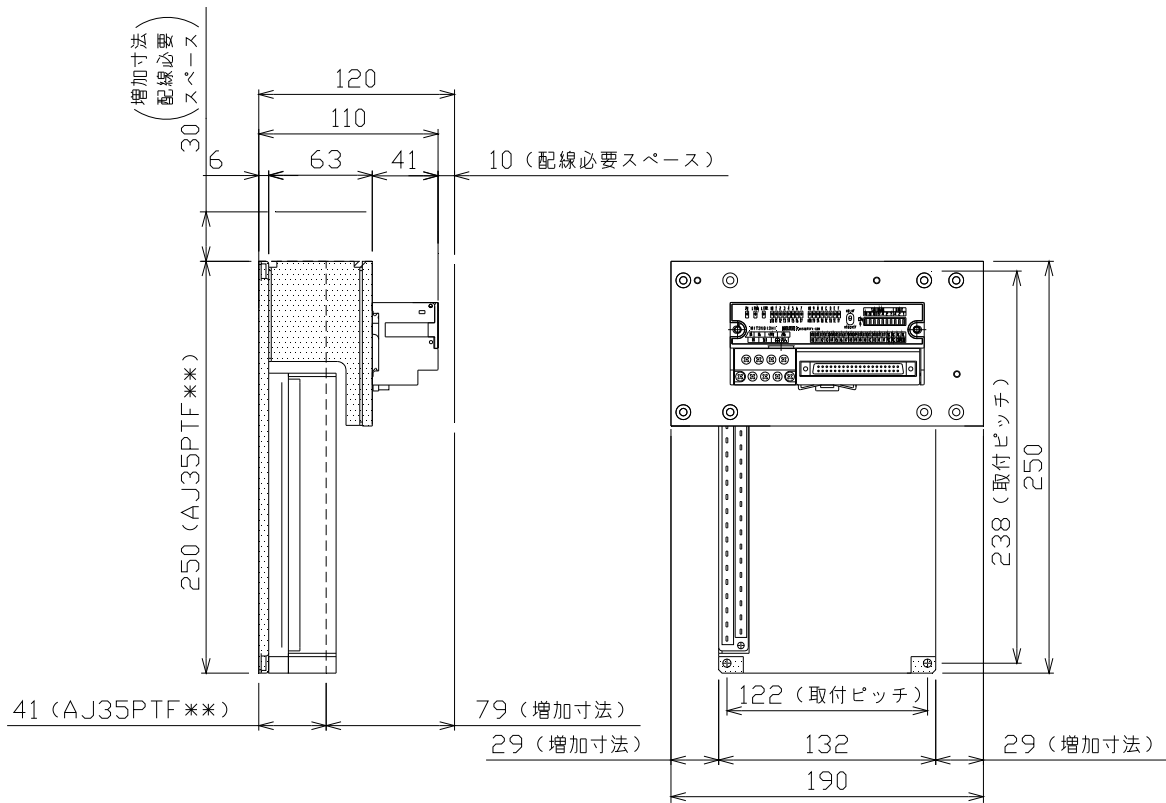


※ 2 : SC-A0JQIF 32□-S1/56□□+56□□使用時は上段のインタフェースユニットの幅が 190mm になります。

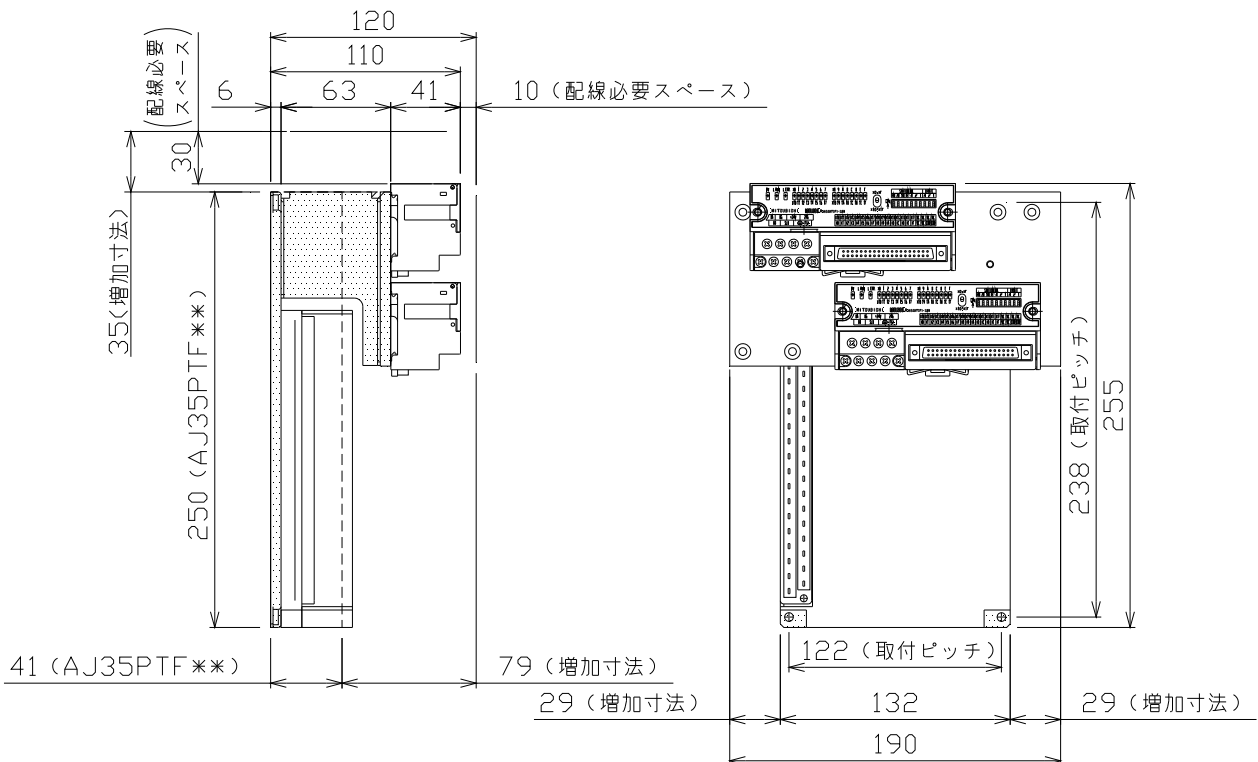
CC-Link 積み上げタイプ

CC-Link を 2 段積み時に使用したい場合は、2 段目用の CC-Link ユニットの、既設の盤面と違う場所に設置してください。(既設スペースには CC-Link ユニットの 2 台までしか設置できません。)

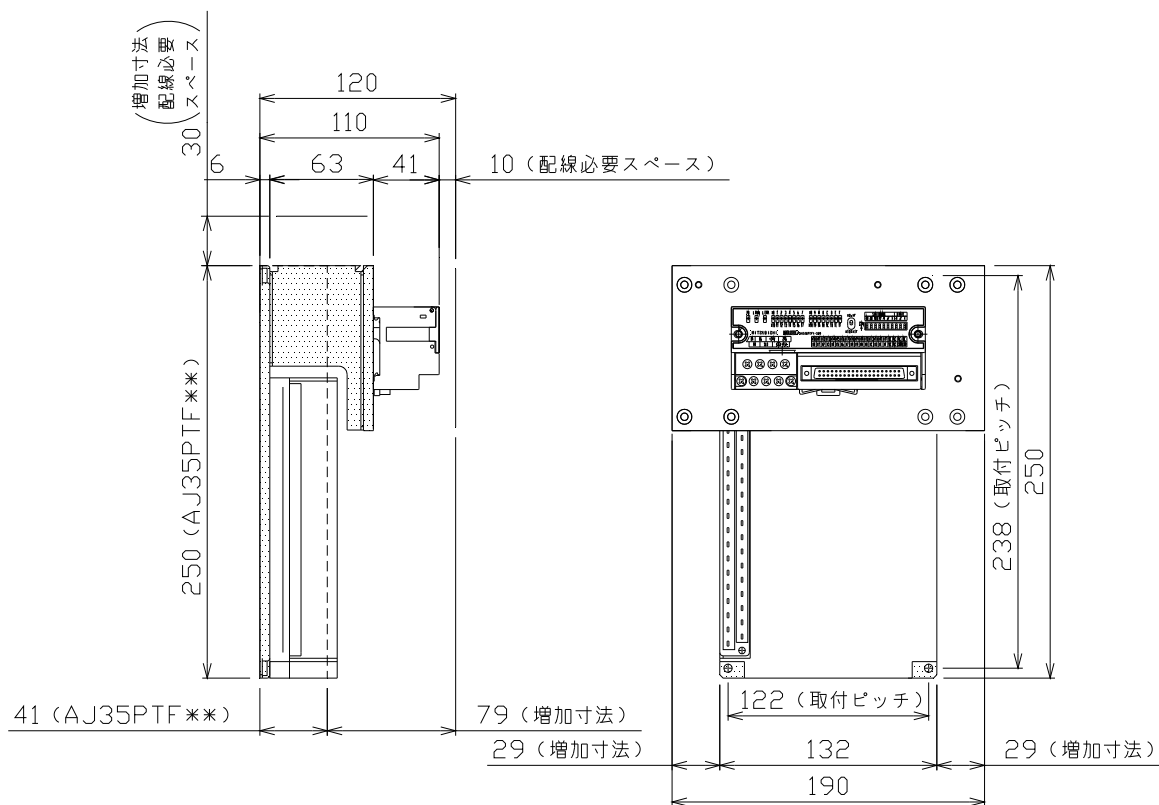
1 段積み (SC-A0JQIF 24口用) CC-Link (AJ65SBTCF1-32T) 取付け
 固定台セット SC-A0JQSES-U1 使用 取付板 (受注生産品) SC-A0JQPT2 使用



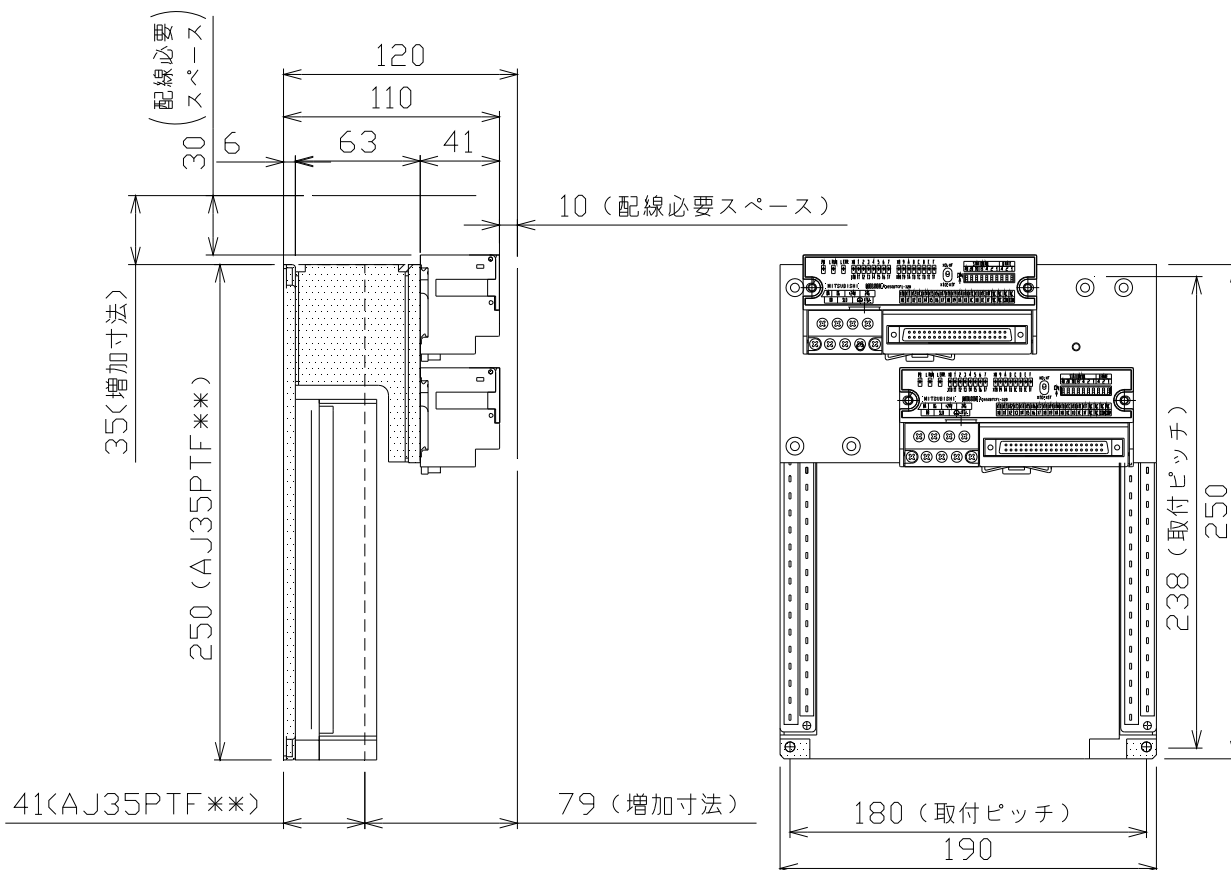
1 段積み (SC-A0JQIF 28口用) CC-Link ユニットの (AJ65SBTCF1-32D・AJ65SBTCF1-32T) 取付け
 固定台セット SC-A0JQSES-U1 使用 取付板 (受注生産品) SC-A0JQPT2 使用



1 段積み (SC-A0JQIF 32口用) CC-Link (AJ65SBTCF1-32D) 取付け
 固定台セット SC-A0JQSES-U1 使用 取付板 (受注生産品) SC-A0JQPT2 使用



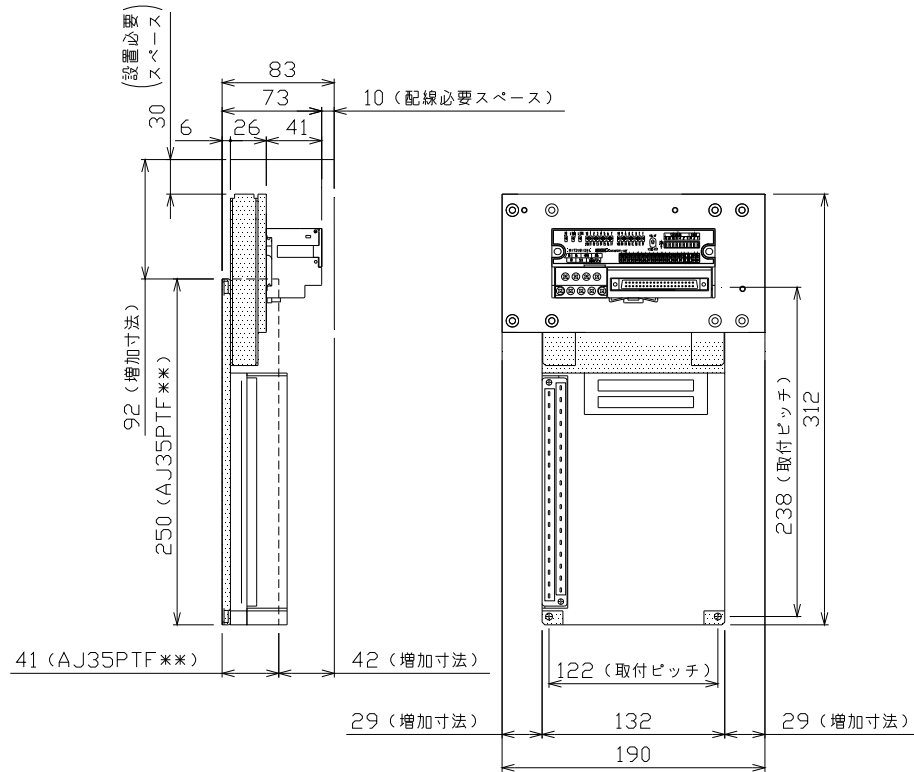
1 段積み (SC-A0JQIF 56口用) CC-Link ユニット (AJ65SBTCF1-32D・AJ65SBTCF1-32T) 取付け
 固定台セット SC-A0JQSEL-U1 使用 取付板 (受注生産品) SC-A0JQPT2 使用



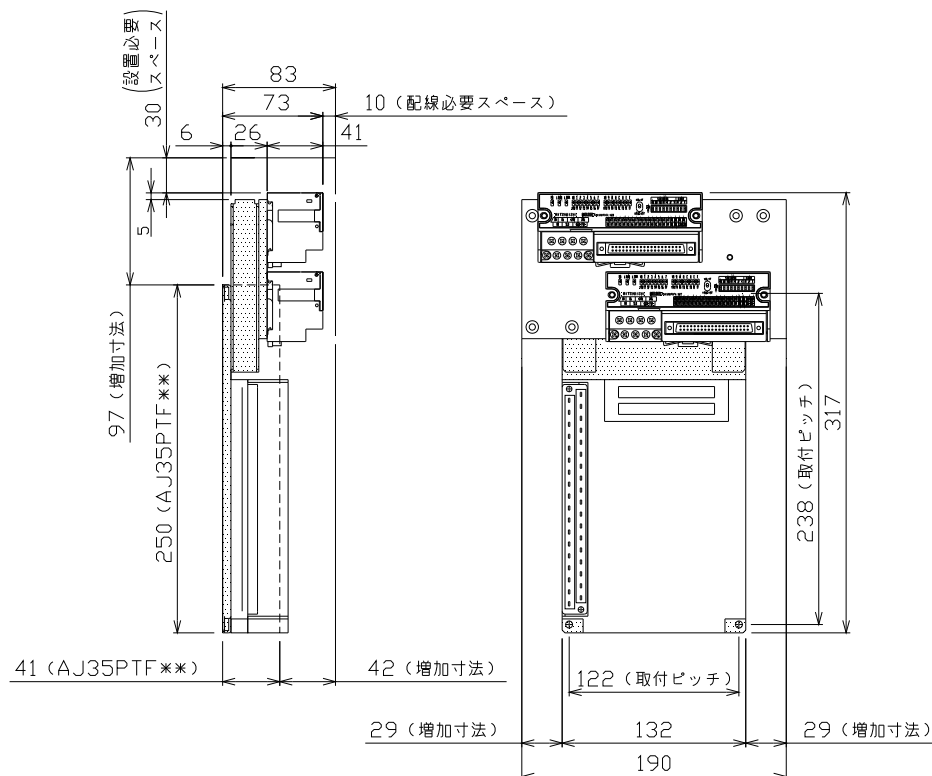
CC-Link 平置きタイプ

CC-Link を 2 段積み時に使用したい場合は、2 段目用の CC-Link ユニットの、既設の盤面と違う場所に設置してください。(既設スペースには CC-Link ユニットの 2 台までしか設置できません。)

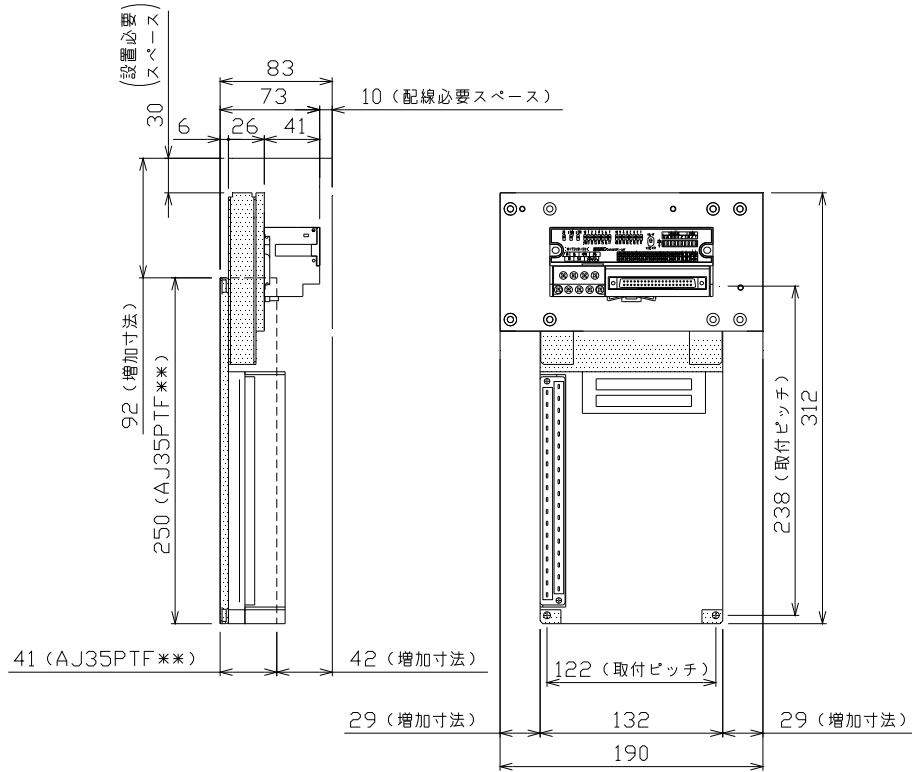
1 段積み (SC-A0JQIF 24口用) CC-Link (AJ65SBTCF1-32T) 取付け
固定台セット SC-A0JQSES-F 使用 取付板 (受注生産品) SC-A0JQPT2 使用



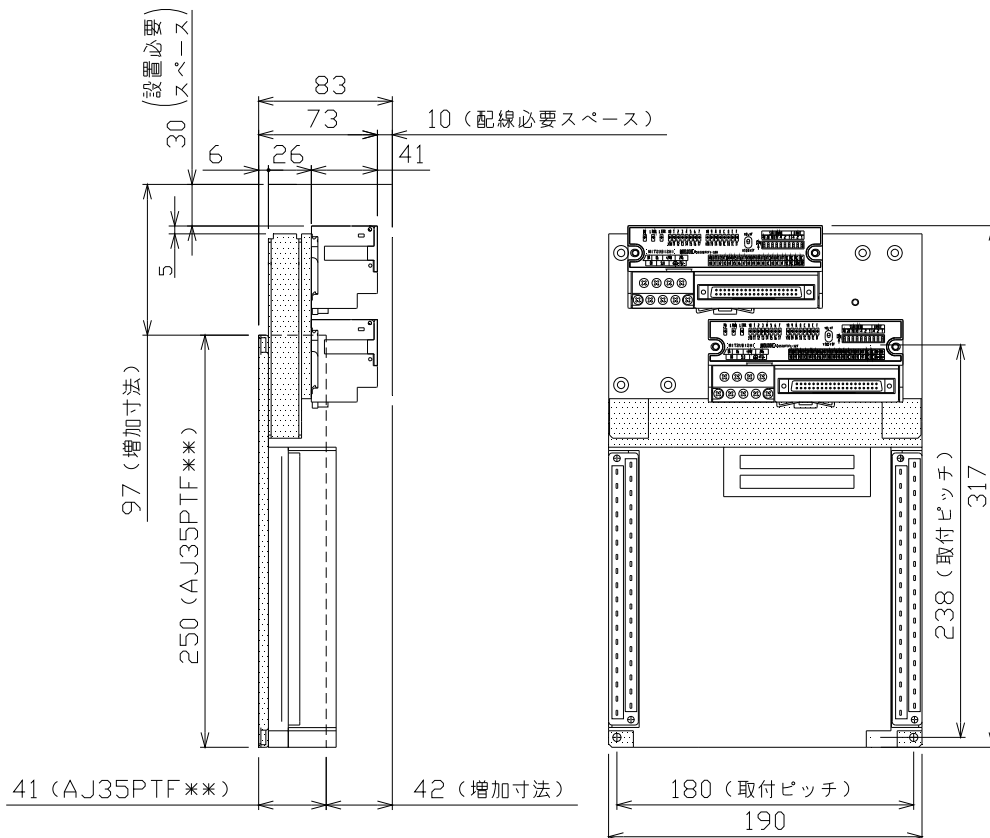
1 段積み (SC-A0JQIF 28口用) CC-Link ユニットの (AJ65SBTCF1-32D・AJ65SBTCF1-32T) 取付け
固定台セット SC-A0JQSES-F 使用 取付板 (受注生産品) SC-A0JQPT2 使用



1 段積み (SC-A0JQIF 32口用) CC-Link (AJ65SBTCF1-32D) 取付け
 固定台セット SC-A0JQSES-F 使用 取付板 (受注生産品) SC-A0JQPT2 使用

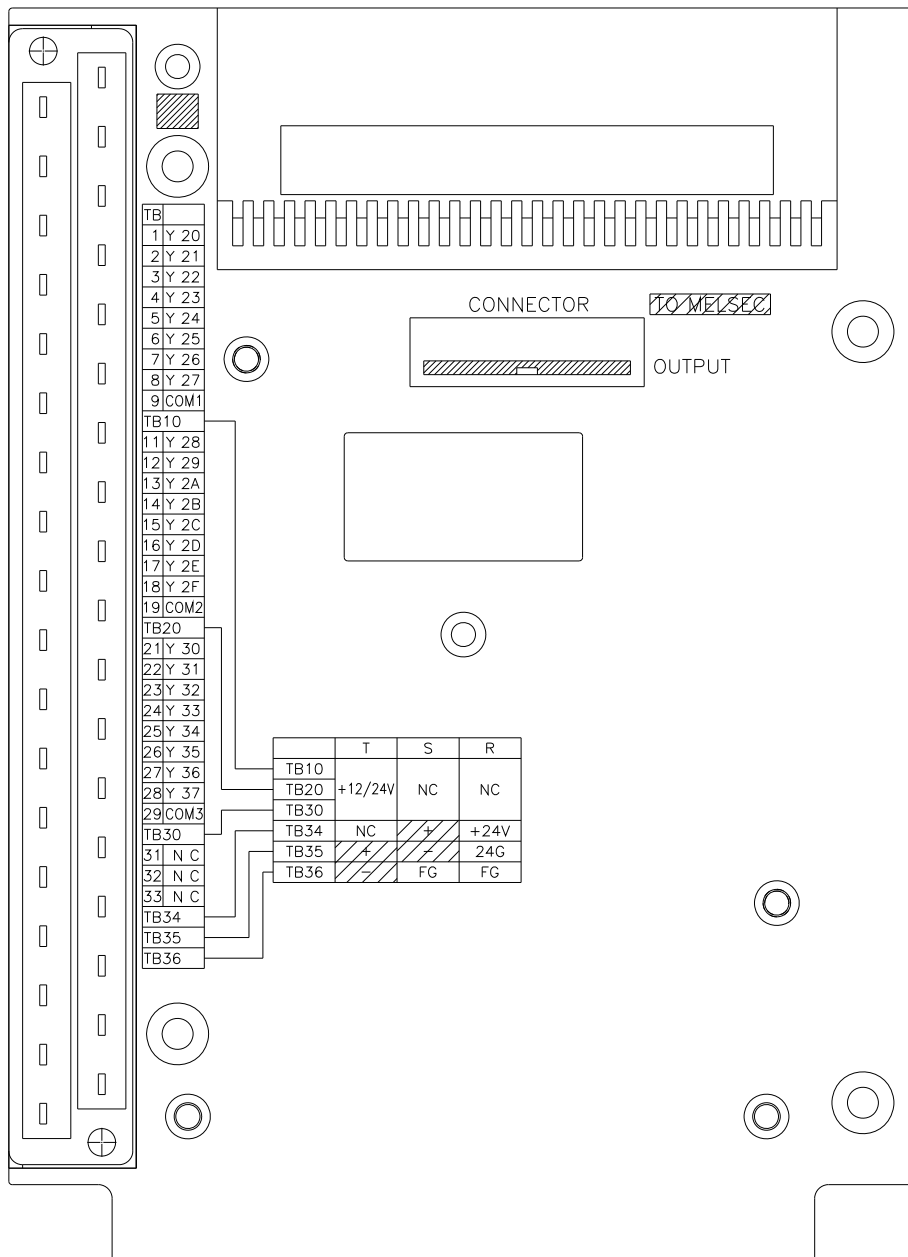


1 段積み (SC-A0JQIF 56口用) CC-Link ユニット (AJ65SBTCF1-32D・AJ65SBTCF1-32T) 取付け
 固定台セット SC-A0JQSEL-F 使用 取付板 (受注生産品) SC-A0JQPT2 使用

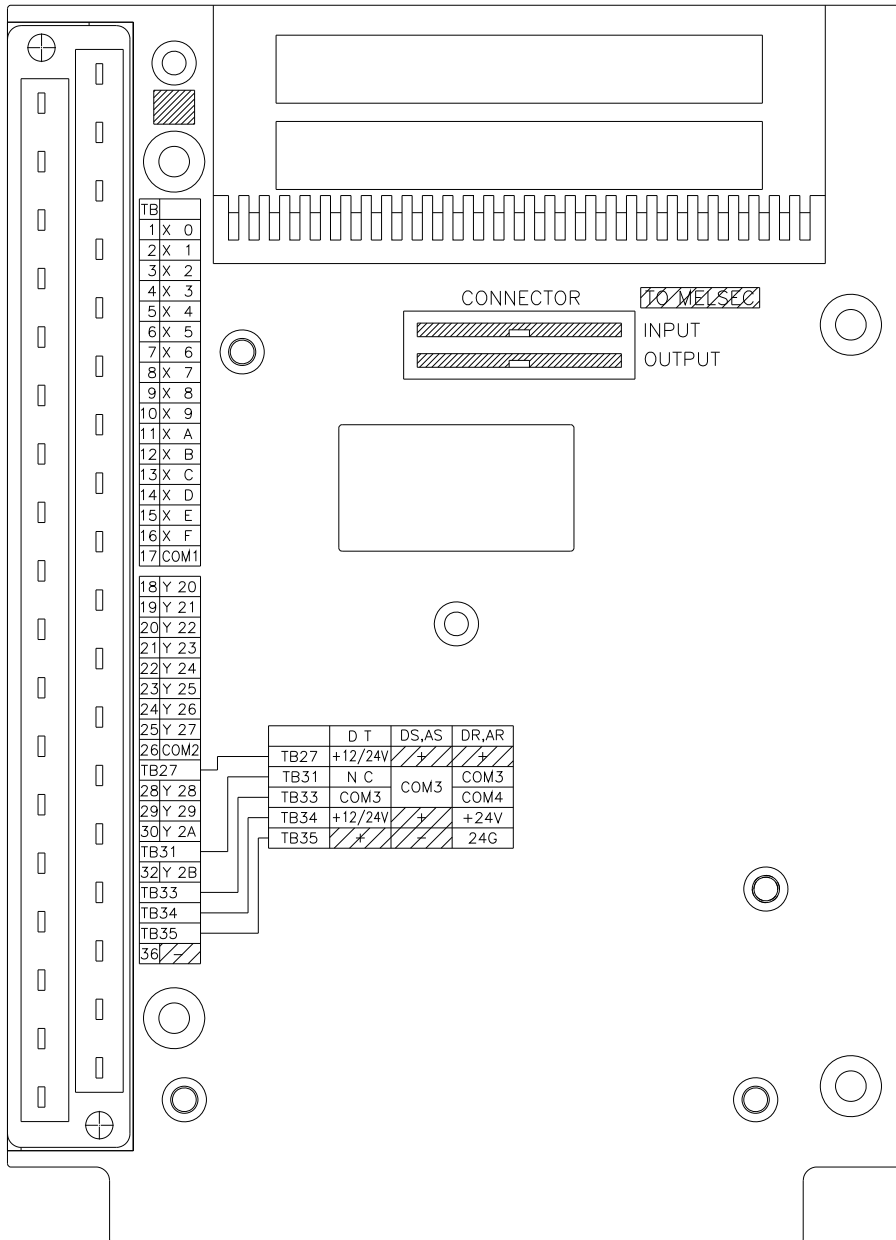


5.5 インタフェースユニットケース シルク図仕様

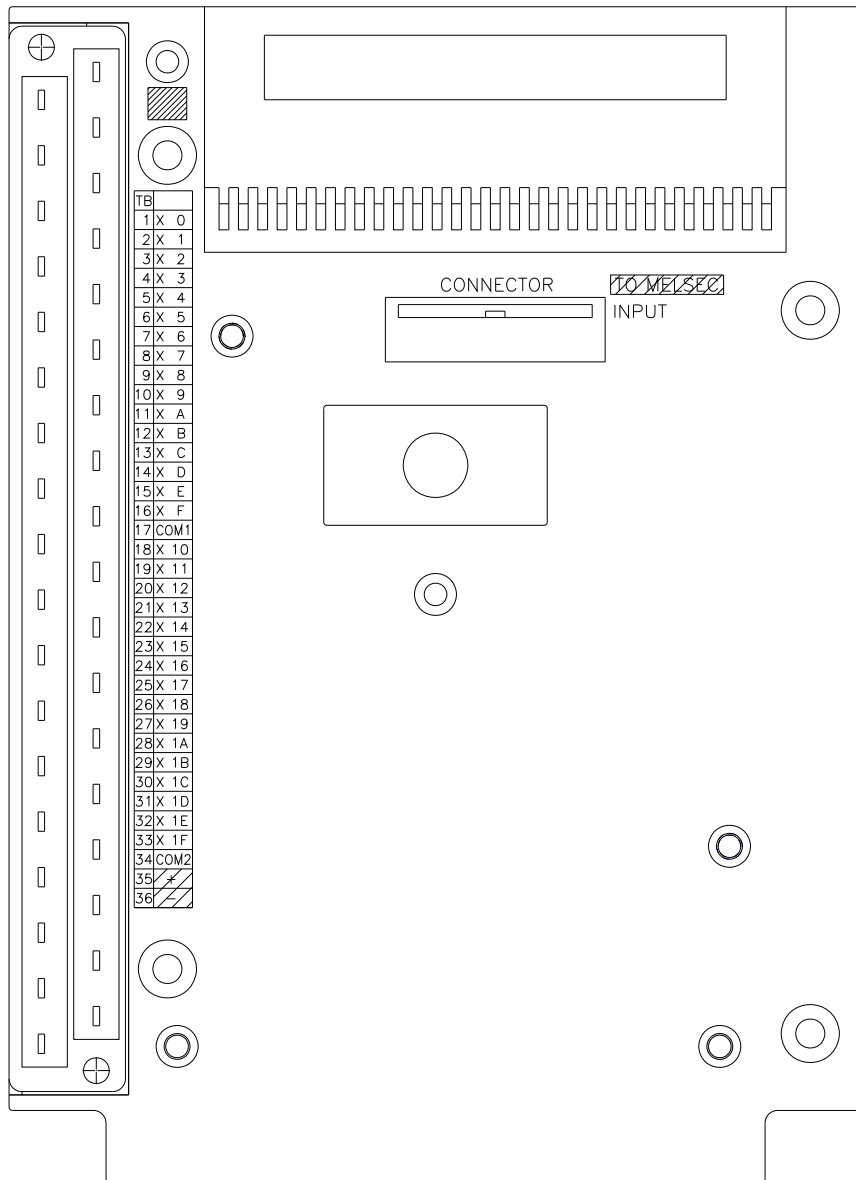
(1) SC-A0JQIF24R, SC-A0JQIF24S, SC-A0JQIF24T



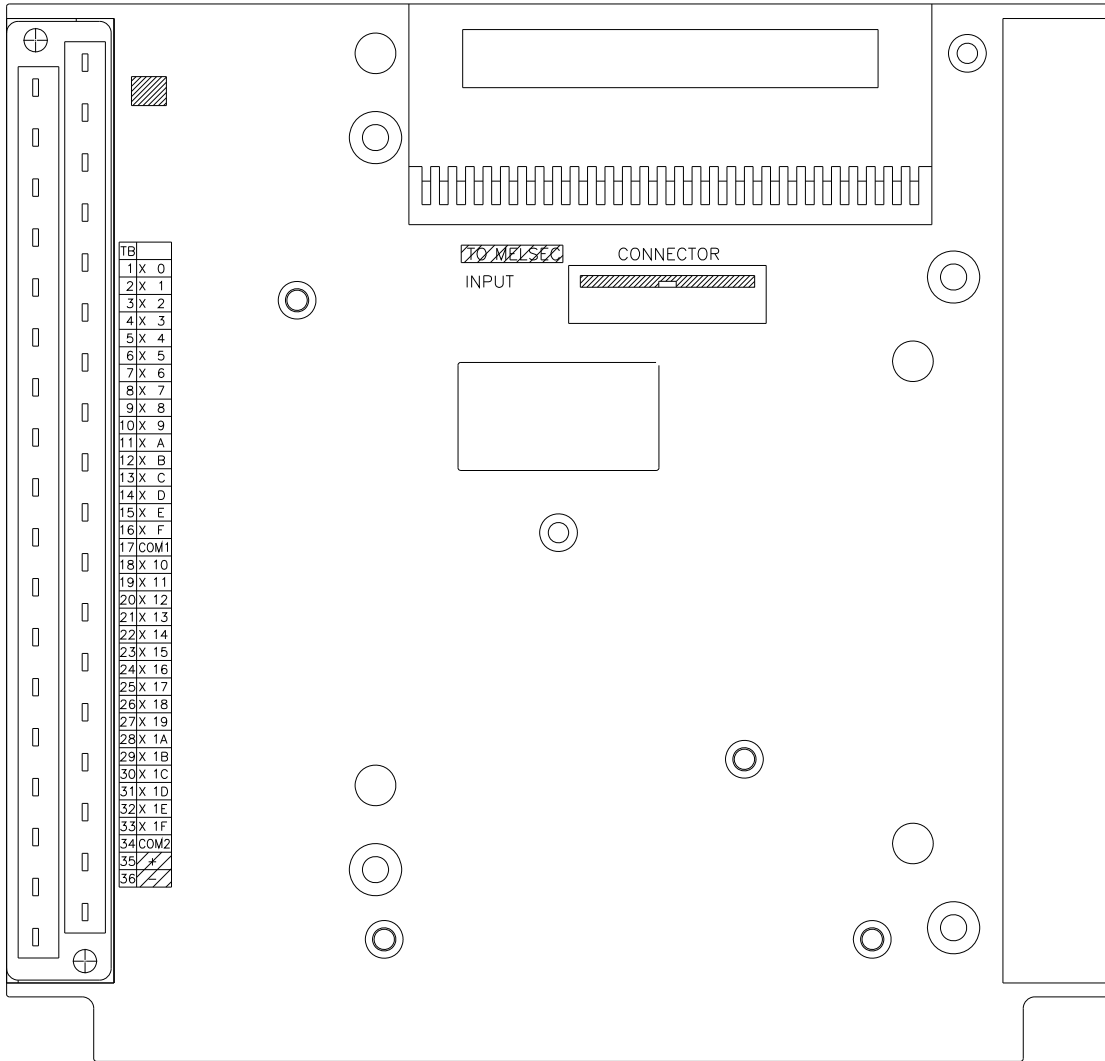
(2) SC-A0JQIF28AR, SC-A0JQIF28AS, SC-A0JQIF28DR, SC-A0JQIF28DS, SC-A0JQIF28DT



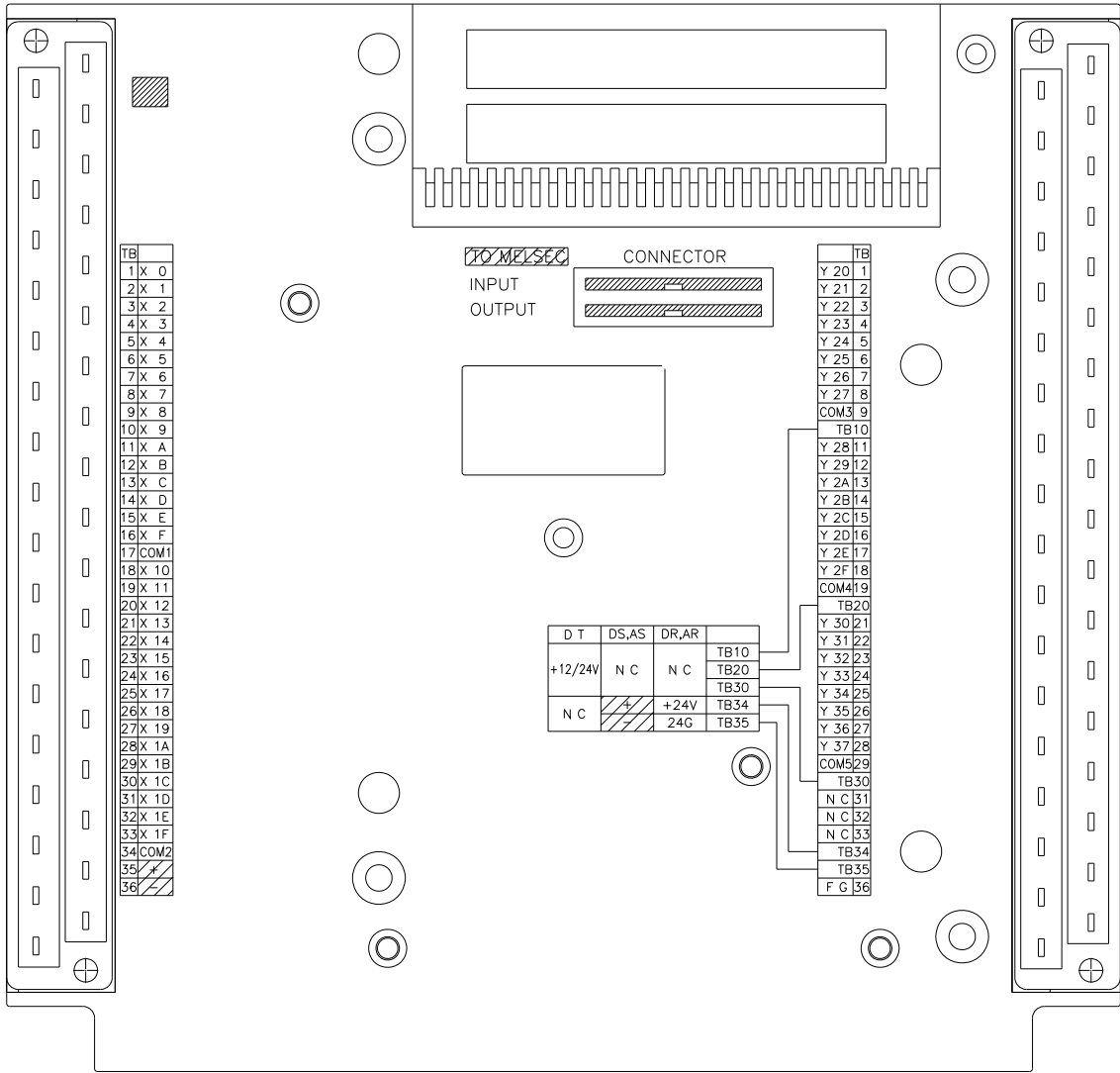
(3) SC-A0JQIF32A, SC-A0JQIF32D



(4) SC-A0JQIF32A-S1, SC-A0JQIF32D-S1

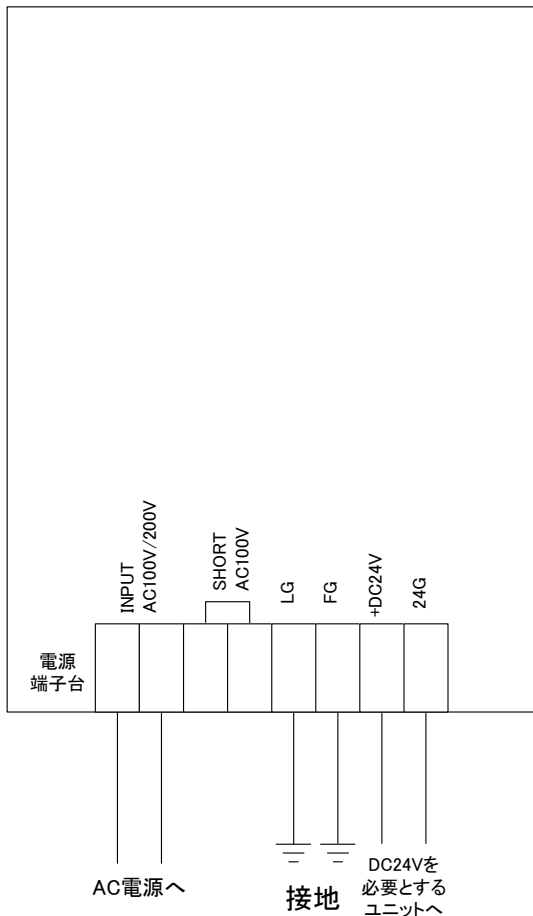


(5) SC-A0JQIF56AR, SC-A0JQIF56AS, SC-A0JQIF56DR, SC-A0JQIF56DS, SC-A0JQIF56DT

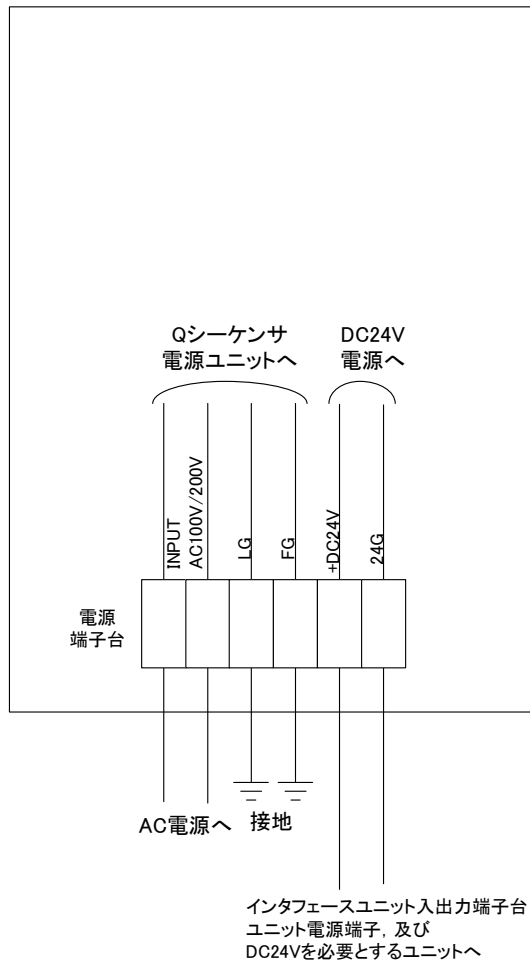


5.6 電源端子台仕様

A0J2(H)CPU及び A0J2PWの場合



A0J2リニューアルツール インタフェースユニットの場合



5.7 Q32SB, Q63B, Q35B, CC-Linkユニット, 外部供給電源(DC24V)の取付手順

(1) Q32SB 取付手順 (SC-A0JQPT1 使用)

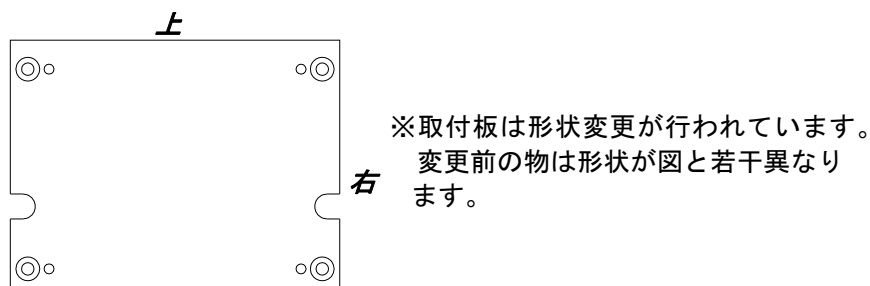
「A0J2 リニューアルツール シーケンサ固定台セット/ベースアダプタ 置換えマニュアル」(X903070803)の置換え手順「積み上げタイプ・平置きタイプ 取付板取付け」項を参照の上、同様に取付けてください。

※Q32SB 取付板は Q33B 取付板と形状が異なります。下図の向きに板を取付けてください。

※Q32SB 使用時は Q シーケンサの増設ができません。

※取付板に同梱のネジ(4本)を使用し、取付板を取付けてください。

(形状変更前の板は皿小ネジ M4×12、形状変更後の板はバインド小ネジ M4×10 を使用します)



(2) Q63B 取付手順 (SC-A0JQPT3 使用)

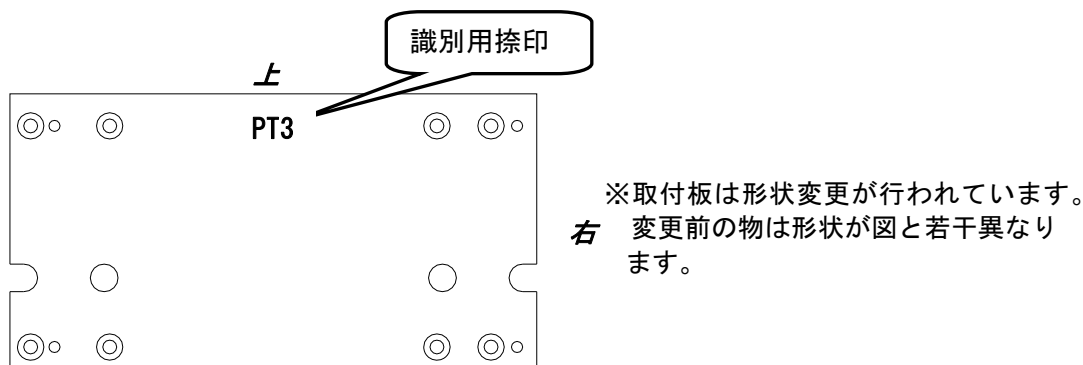
「A0J2 リニューアルツール シーケンサ固定台セット/ベースアダプタ 置換えマニュアル」(X903070803)の置換え手順「積み上げタイプ・平置きタイプ 取付板取付け」項を参照の上、同様に取付けてください。

※Q63B 取付板は Q33B 取付板と形状が類似している為、PT3 の捺印、又は識別穴が上部に付いています。(形状変更前の取付板は捺印、識別穴が付いていない場合があります。)

※取付板に同梱のネジ(4本)を使用し、取付板を取付けてください。

(形状変更前の板は皿小ネジ M4×12、形状変更後の板はバインド小ネジ M4×10 を使用します)

※Q63B に同梱のなべ小ネジ M4×10(4本)を使用し、Q63B を取付けてください。

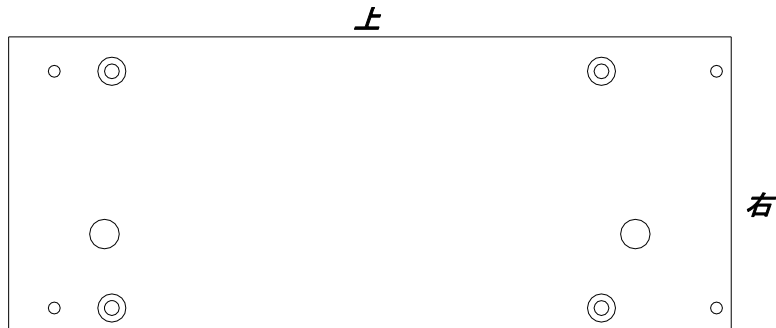


(3) Q35B 取付手順 (SC-A0JQPT5 使用)

「A0J2 リニューアルツール シーケンサ固定台セット/ベースアダプタ 置換えマニュアル」(X903070803) の置換え手順「積み上げタイプ・平置きタイプ 取付板取付け」項を参照の上、同様に取付けてください。

※Q35B 取付板は Q33B 取付板と形状が異なります。下図の向きに板を取付けてください。

※取付板に同梱のバインド小ネジ M4×10(4本)を使用し、取付板を取付けてください。



(4) CC-Link 取付け手順 (SC-A0JQPT2 使用)

「A0J2 リニューアルツール シーケンサ固定台セット/ベースアダプタ 置換えマニュアル」(X903070803) の置換え手順「共通項目 シーケンサ接続ケーブル(1 段目)取付け」項の後より、下記の手順を実施してください。

※CC-Link 取付けの場合は電源用端子台を取り付ける必要がありません。

※2 段積みの場合は、2 段目用の CC-Link ユニットの既設の盤面と違う場所に設置してください。(既設スペースには CC-Link ユニットの 2 台までしか設置できません。)

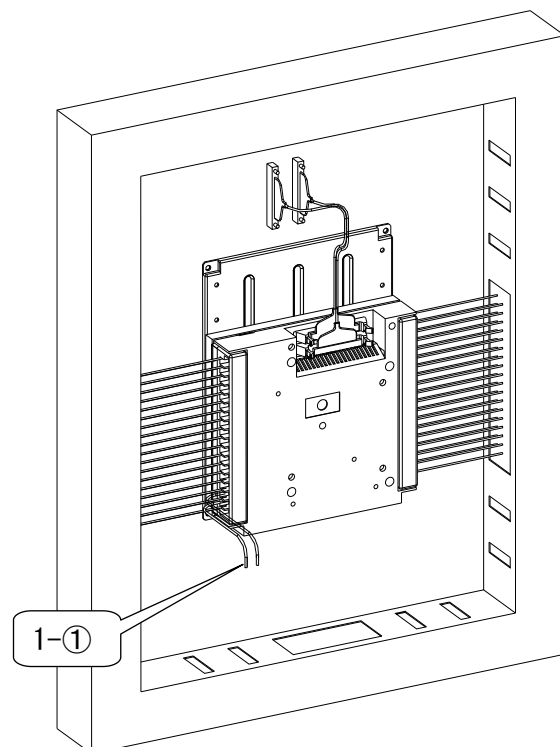
[積み上げタイプ, 平置きタイプ共通]

1. 電源ケーブル接続

※本リニューアルツールで追加されたユニット電源接続のためのケーブルです。忘れずに接続してください。

①電源ケーブル(2本)(お客様手配)を入出力ユニット **+** **-** 端子台の部分に取付けてください。接続箇所の詳細は [5.1 インタフェースユニット仕様](#) を参照ください。

※電源ケーブルはお客様の使用環境に合わせ、DC24V 電源に接続できる長さのケーブルをご使用ください。



ネジの締め付けは下記値の範囲で行ってください

ネジの箇所	工程	締め付トルク範囲(N・cm)
入出力ユニット用端子台端子ネジ	1-①	78~118
なべ小ネジ M4×8	2-①	140~180
バインド小ネジ M4×10 又は 皿小ネジ M4×12	3-①	140~180
なべ小ネジ M4×16	4-①	140~180

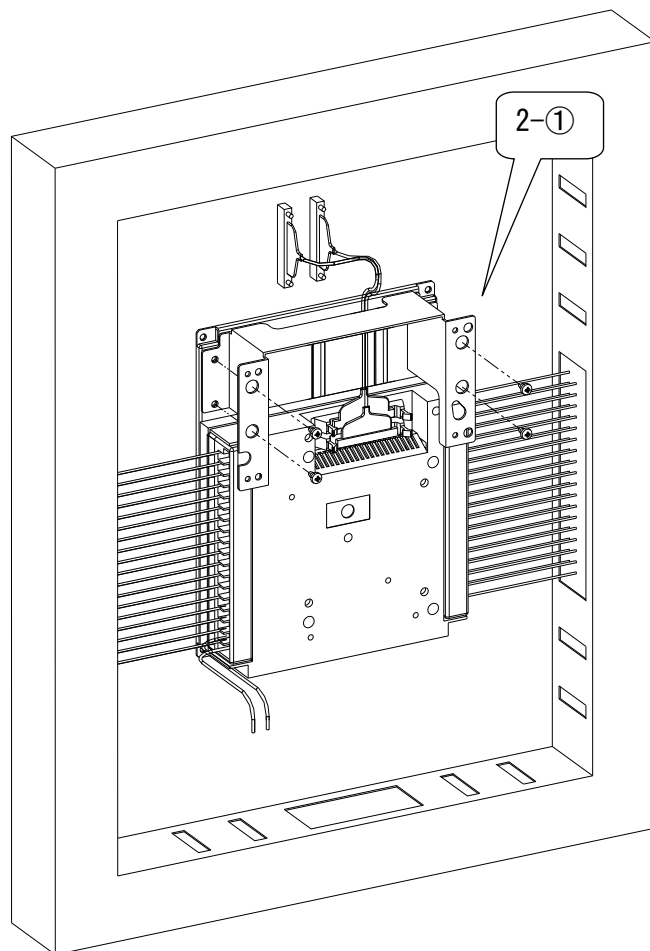
[積み上げタイプ]

2. 取付台取付け

①なべ小ネジ M4×8(ワッシャー, スプリングワッシャー付) (4本)を使用し、取付台を取付けてください。

※シーケンサ接続ケーブルを右図の様に取付台・ベースアダプタ間に通してください。

※「SC-A0JQIF24□/28□□/32□用」の場合は取付台の形状が図と異なります。



3. 取付板取付け

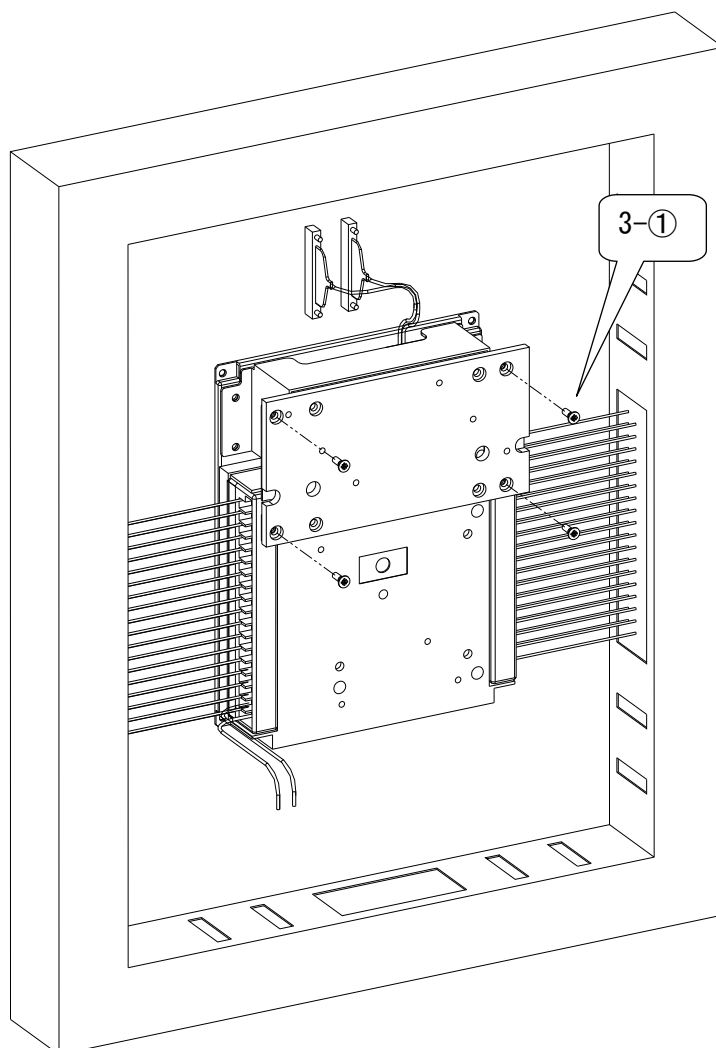
①取付板に同梱のネジ(4本)を使用し、取付板を取付けてください。

(形状変更前の板は皿小ネジ M4×12、形状変更後の板はバインド小ネジ M4×10 を使用します)

※「SC-A0JQIF24□/28□□/32□用」は内側の穴4箇所にもネジを通し、締付けてください。

※CC-Link ユニット専用の取付板 (SC-A0JQPT2) をご利用ください。

※図の向きに取付板を取付けてください。

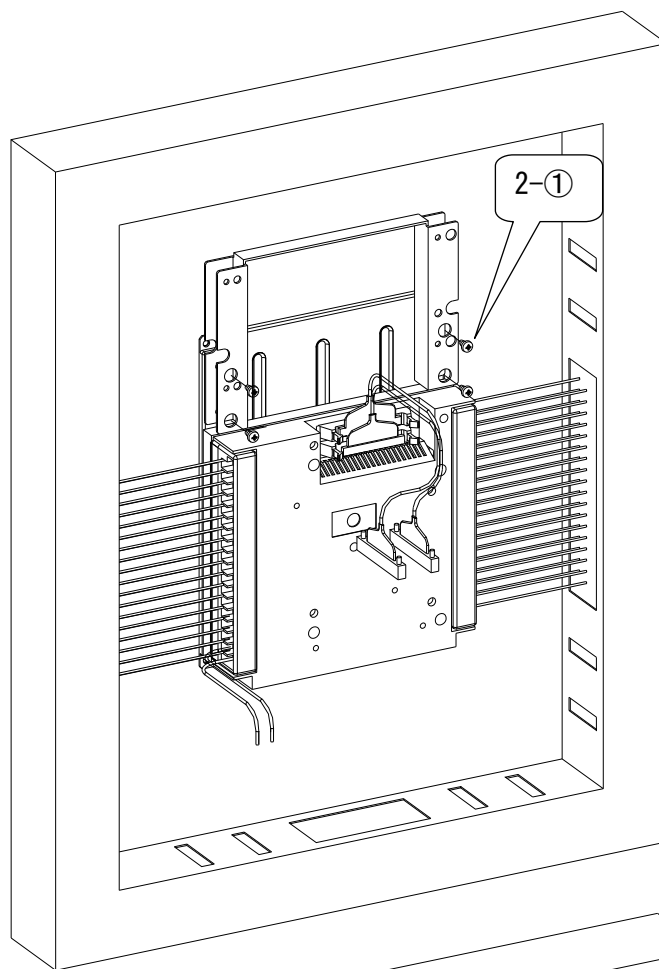


[平置きタイプ]

2. 取付台取付け

①なべ小ネジ M4×8 (4本) (ワッシャー, スプリングワッシャー付) を使用し、取付台を取付けてください。

※「SC-A0JQIF 24□/28□□/32□用」の場合は取付台の形状が図と異なります。



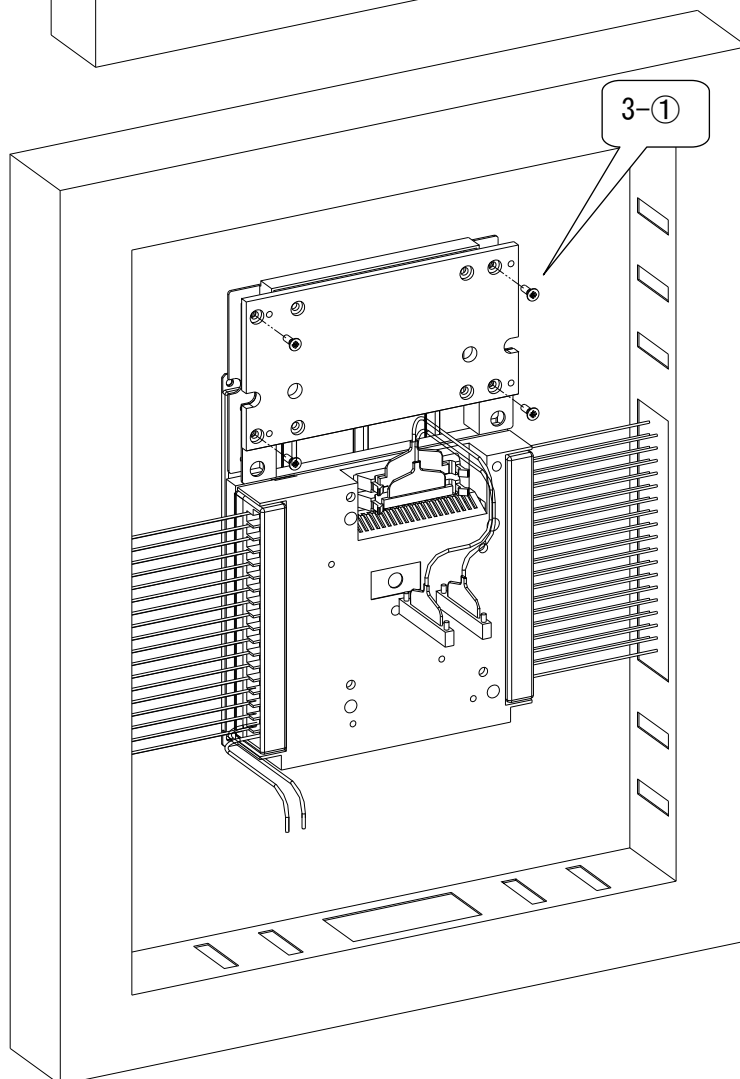
3. 取付板取付け

①取付板に同梱のネジ (4本) を使用し、取付板を取付けてください。
(形状変更前の板は皿小ネジ M4×12、
形状変更後の板はバインド小ネジ M4×10 を使用します)

※「SC-A0JQIF24□/28□□/32□用」は内側の穴4箇所に通し、締付けてください。

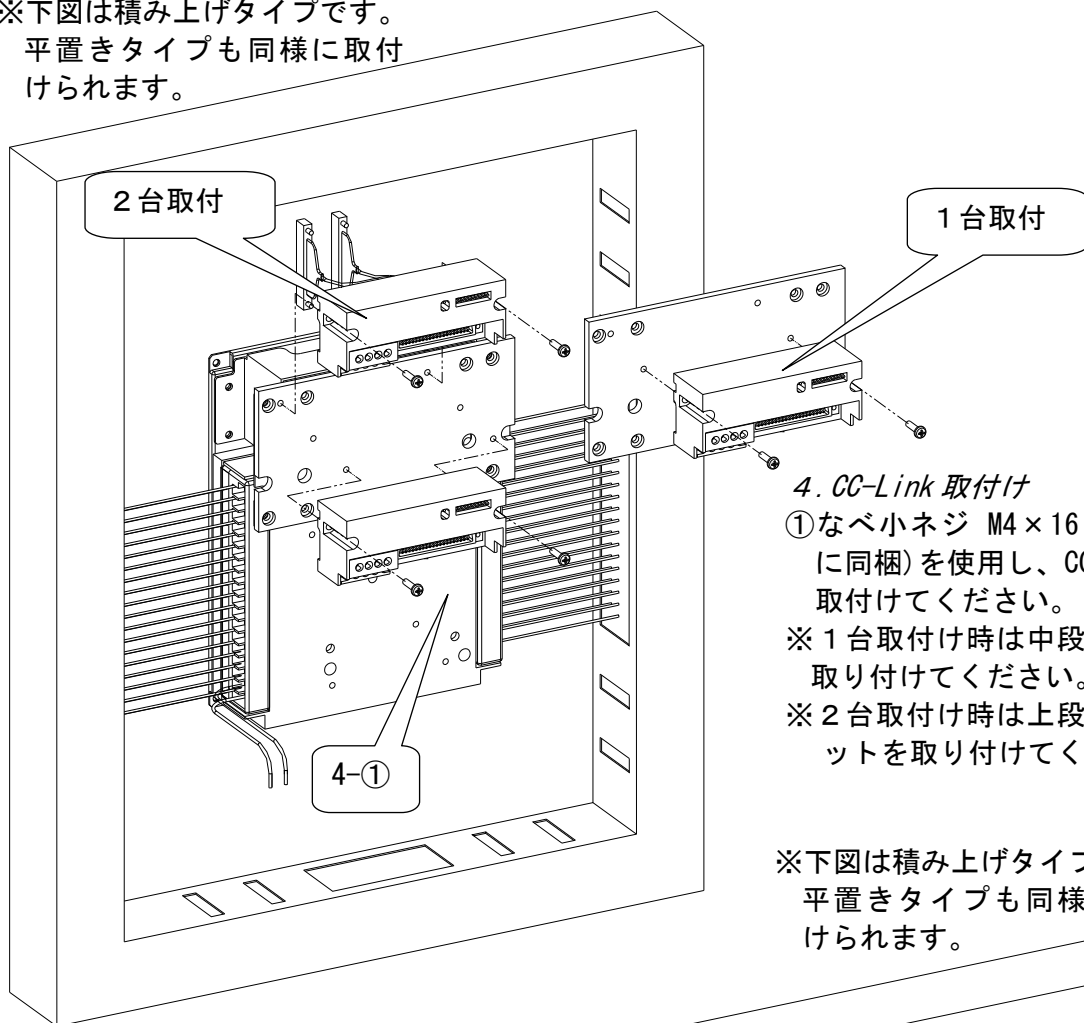
※CC-Link ユニット専用の取付板 (SC-A0JQPT2) をご利用ください。

※図の向きに取付板を取付けてください。



[積み上げタイプ, 平置きタイプ共通]

※下図は積み上げタイプです。
平置きタイプも同様に取付けられます。



4. CC-Link 取付け

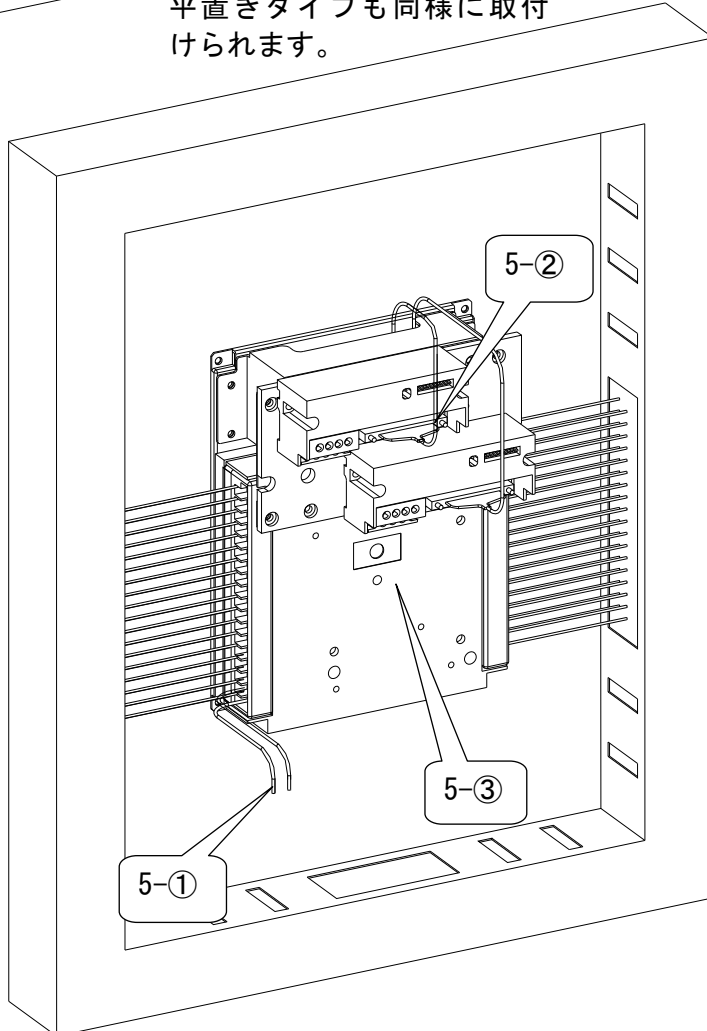
- ①なべ小ネジ M4×16(2本/台)(取付板に同梱)を使用し、CC-Link ユニットを取付けてください。
- ※1台取付け時は中段の穴にユニットを取り付けてください。
※2台取付け時は上段と下段の穴にユニットを取り付けてください。

※下図は積み上げタイプです。
平置きタイプも同様に取付けられます。

5. CC-Link ユニットに電源ケーブル及びシーケンサ接続ケーブル接続

- ①電源ケーブル(2本)をDC24V電源に接続してください。
 - ②シーケンサ接続ケーブルをCC-Linkユニットに取り付けてください。
- ※INPUTコネクタの接続ケーブルをAJ65SBTCF1-32Dへ、OUTPUTコネクタの接続ケーブルをAJ65SBTCF1-32Tへ接続してください。
 - ③CC-Linkユニットの端子台にDC24V電源とFGを接続してください。

※ケーブルは同梱されていません。お客様にて手配してください。

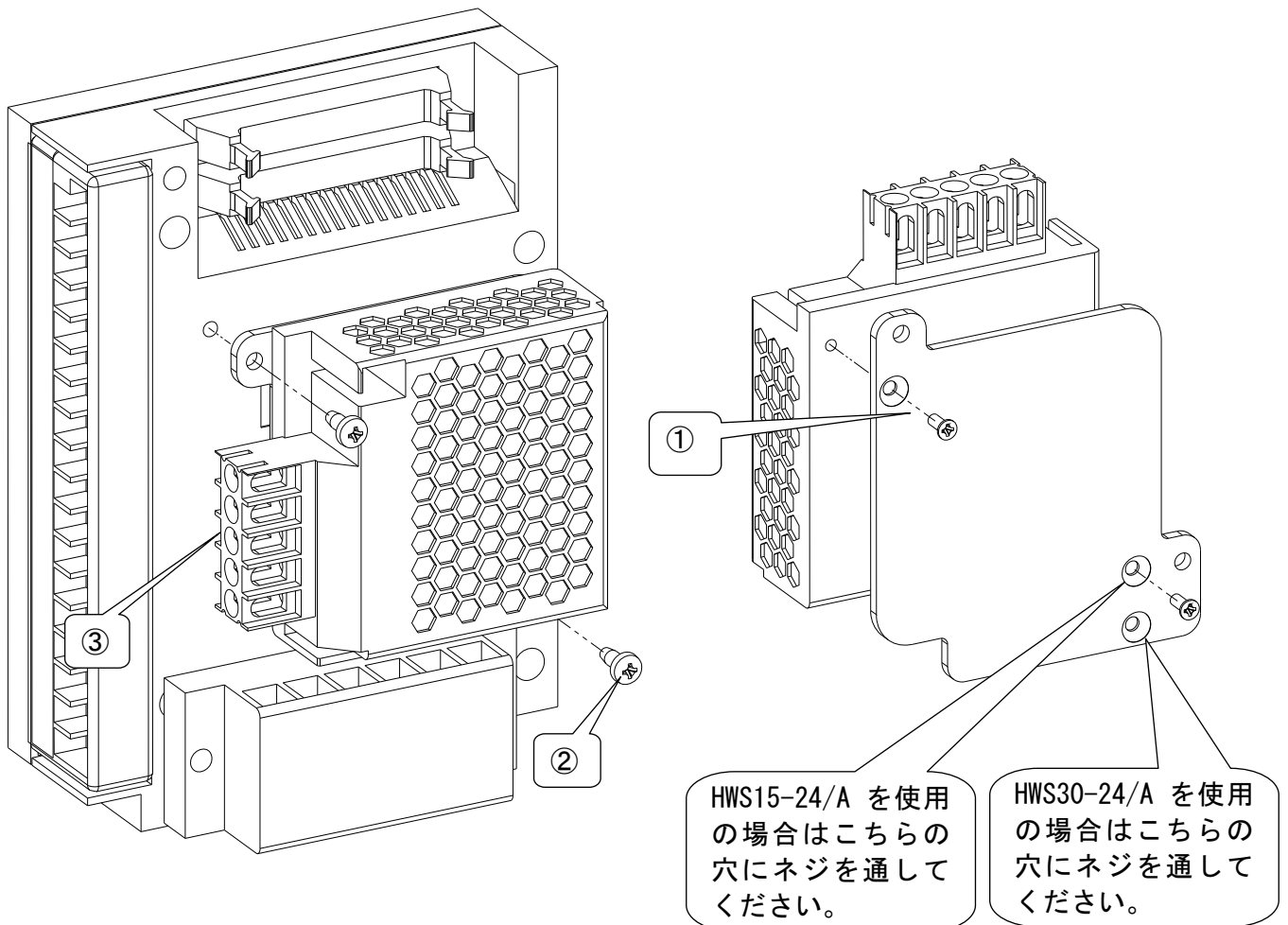


(5) 推奨外部供給電源取付け手順 (SC-A0JQPT4 使用)

「A0J2 リニューアルツール シーケンサ固定台セット/ベースアダプタ 置換えマニュアル」(X903070803) の置換え手順「8. 電源用端子台取付け、及び電線接続」の後に、下記の手順を実施してください。

電源取付け板取付け

- ① 皿小ネジ M3×8(2本)を使用し、電源取付け板(SC-A0JQPT4)をスイッチング電源(TDK ラムダ製 HWS15-24/A HFP 又は HWS30-24/A HFP)に取付けてください。
※ネジは取付け板に同梱されています。
- ② なべ小ネジ M4×10(2本)を使用しスイッチング電源(電源取付け板付)をインタフェースユニットに取付けてください。
※ネジは取付け板に同梱されています。
- ③ スwitchング電源に AC 電源線、DC 出力線、FG 線を接続してください。
※ケーブルは同梱されていません。お客様にて手配してください。



ネジの締め付けは下記値の範囲で行ってください

ネジの箇所	工程	締め付トルク範囲(N・cm)
皿小ネジ M3×8	①	61~82
なべ小ネジ M4×10	②	140~180

 **三菱電機システムサービス株式会社**

〒154-8520 東京都世田谷区太子堂 4-1-1(キャロットタワー20F)

お問い合わせは下記へどうぞ

北日本支社	〒984-0042	仙台市宮城野区福室字明神西 31	(022) 353-7814
北海道支店	〒004-0041	札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	(011) 890-7515
東京機電支社	〒108-0022	東京都港区海岸 3-19-22	(03) 3454-5511
中部支社	〒461-8675	名古屋市東区矢田南 5-1-14	(052) 722-5589
北陸支店	〒920-0811	金沢市小坂町北 255	(076) 252-9519
関西機電支社	〒531-0076	大阪市北区大淀中 1-4-13	(06) 6454-0281
中四国支社	〒732-0802	広島市南区大州 4-3-26	(082) 285-2111
四国支店	〒760-0072	高松市花園町 1-9-38	(087) 831-3186
九州支社	〒812-0007	福岡市博多区東比恵 3-12-16(東比恵スクエアビル)	(092) 483-8207

この印刷物は、2013年8月の発行です。なお、お断りなしに内容を変更することがありますのでご了承ください。